

周防大島町国民健康保険
第3期データヘルス計画および
第4期特定健康診査等実施計画

令和6年3月
周防大島町

-目次-

第3期データヘルス計画

I 基本情報		
1. 基本的事項		4
2. 現状の整理		5
II 健康医療情報等の分析と課題		
健康医療情報等の分析と課題		7
III 計画全体		
1. 保険者の健康課題		8
2. データヘルス計画全体における目的		9
3. 個別の保健事業		9
IV 個別の保健事業		
1. 特定健康診査事業		10
2. 特定保健指導事業		11
3. 糖尿病性腎症重症化予防事業		12
4. 要医療者への受診勧奨		13
V その他		
その他		14
VI 周防大島町の各指標値の実績と県平均との比較の見える化		
周防大島町の各指標値の実績と県平均との比較の見える化		15

国保データベース(KDB)システム分析

I 地域の概況		
1. 地域の特性		17
2. 人口構成		18
3. 医療基礎情報		21
4. 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況		22
5. 平均余命と平均自立期間		27
6. 介護保険の状況		29
7. 死亡の状況		35
II 健康・医療情報等の分析		
1. 医療費の基礎集計		38
2. 生活習慣病に関する分析		47
3. 特定健康診査データによる分析		52
4. 被保険者の階層化		56

-目次-

第4期特定健康診査等実施計画

I 特定健康診査等実施計画について		
1. 計画策定の趣旨		59
2. 計画の位置づけ		59
3. 計画期間		59
4. データ分析期間		60
II 特定健康診査及び特定保健指導の現状と評価		
1. 特定健康診査の受診状況		61
2. 特定保健指導の実施状況		64
3. メタボリックシンドローム該当状況		68
4. 第3期計画の評価と考察		70
III 特定健康診査に係る詳細分析		
1. 特定健診の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況		71
2. 特定保健指導対象者に係る分析		72
IV 特定健康診査等実施計画		
1. 目標		78
2. 対象者数推計		78
3. 実施方法		80
4. 目標達成に向けての取り組み		84
V その他		
1. 個人情報の保護		85
2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知		85
3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し		85

第3期データヘルス計画

第3期データヘルス計画について

I 基本情報

人口・被保険者：被保険者等の基本情報 (令和5年3月31日時点)						
	全体	%	男性	%	女性	%
人口(人)	14,120		6,561	46.5%	7,559	53.5%
国保被保険者数(人)	4,171	29.5%	2,095	50.5%	2,076	49.5%

1. 基本的事項

①計画の趣旨	<p>(1)計画の趣旨・背景</p> <p>平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取り組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取り組みを行うことを推進する。」と掲げられた。またこれを受け、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正され、「市町村及び組合は(中略)健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うこと。」と定められた。その後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020(骨太方針2020)」において、データヘルス計画の標準化等の取り組みの推進が掲げられ、令和4年12月の経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画 改革工程表2022」においては、データヘルス計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切なKPIの設定を推進するとの方針が示された。このように、全ての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取り組みの推進や評価指標の設定の推進が進められている。</p>
	<p>(2)計画の目的</p> <p>市町村国保においては、幅広い年代の被保険者が存在するため、これらの年代の身体的な状況等に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上が図られ、結果として、医療費の適正化に資すると考えられる。本計画は、第1期及び第2期計画における実施結果等を踏まえ、PDCAサイクルに沿った保健事業の展開、達成すべき目標やその指標等を定めたものである。計画の推進に当たっては、医療介護分野における連携を強化し、地域の実情に根差したきめ細かな支援の実現を目指し、地域で一体となって被保険者を支える地域包括ケアの充実・強化に努めるものとする。</p>
	<p>(3)計画の位置づけ</p> <p>データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものである。</p> <p>データヘルス計画の策定に当たっては、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえ、健康寿命の延伸と健康格差の縮小等を基本的な方向とするとともに、関連する他計画(山口県医療費適正化計画、後期高齢者医療広域連合のデータヘルス計画、国民健康保険運営方針等)と調和のとれた内容とする。本計画において推進・強化する取り組み等については他計画の関連事項・関連目標を踏まえて検討し、関係者等に共有し、理解を図るものとする。</p>
②計画期間	令和6年度～令和11年度
③実施体制	<p>周防大島町国民健康保険における健康課題の分析や計画の策定、保健事業の実施・評価等は、保健衛生部局や県、山口県国民健康保険団体連合会等の関係機関の協力を得て、健康増進課が主体となって行う。</p> <p>健康増進課では、研修等による職員の資質向上に努め、計画期間を通じてPDCAサイクルに沿った計画運用ができるよう、体制を確保する。</p>
④関係者連携	山口県、山口県国民健康保険団体連合会、支援・評価委員会、大島郡医師会等の医療関係者等と健康課題を共有し、連携強化に努める。

2. 現状の整理

以下は、本町の令和4年度における人口構成概要を示したものである。高齢化率(65歳以上)は55.2%であり、県との比較で1.6倍、同規模との比較で1.5倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は4,171人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は29.5%である。国民健康保険被保険者平均年齢は59.5歳である

人口構成概要(令和4年度)

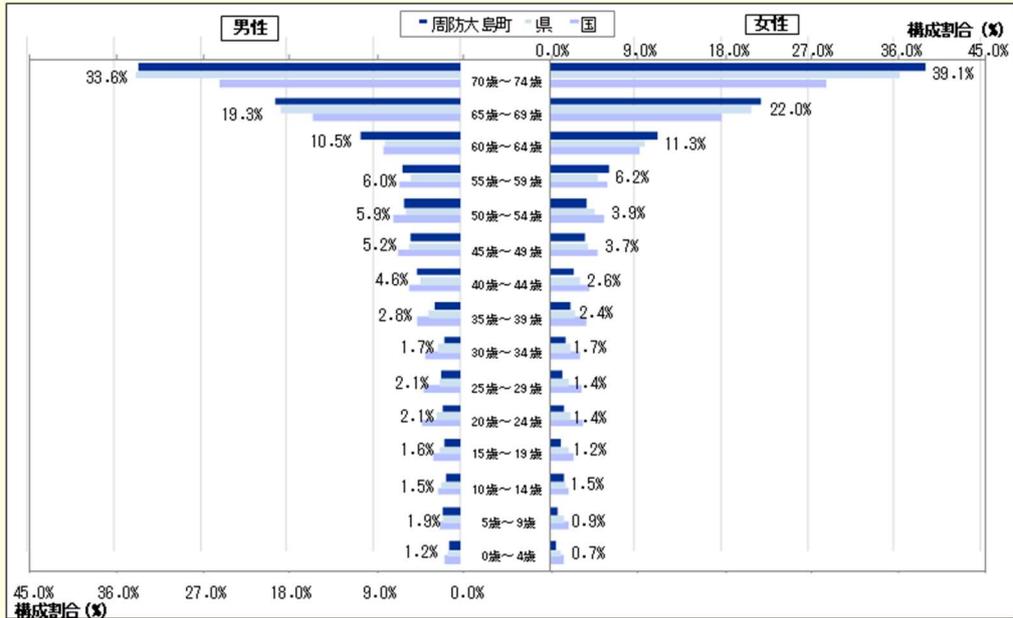
区分	人口(人)	高齢化率	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者平均年齢(歳)	出生率	死亡率
周防大島町	14,120	55.2%	4,171	29.5%	59.5	2.7	28.7
県	1,323,557	34.8%	256,804	19.4%	57.7	6.2	14.0
同規模	15,346	36.0%	3,782	23.2%	55.9	5.3	14.7
国	123,214,261	28.7%	24,660,500	20.0%	53.4	6.8	11.1

※「県」は山口県を指す。以下全ての表において同様である。

出典：国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(令和4年度)

①保険者の特性



出典：国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

【人口千人当たりの病床数等の状況】

外来患者数、入院患者数ともに全国と比較し非常に多い。一方で、医師数は全国と比較し半分程度となっている。

②地域資源の状況

医療項目	周防大島町	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.7	0.6	0.3	0.3
診療所数	3.4	4.8	2.8	4.2
病床数	79.1	96.5	45.4	61.1
医師数	7.2	14.3	6.6	13.8
外来患者数	764.3	827.1	721.7	709.6
入院患者数	43.6	28.2	21.9	18.8

出典：国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

③前期計画等に係る考察

(1) 特定健康診査事業

評価指数		2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
特定健康診査 受診率	目標	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
	実績	24.8%	24.7%	30.1%	32.1%	32.7%	—
評価		年度当初に実施している意向調査により一定数の受診予定者を早期に確保し、受診率の向上を図った。令和2年度からは対象者の特性に応じた未受診者勧奨はがきを送付し、特定健診の普及啓発を行った。目標には大きく届かなかったが、平成30年度と比較し受診率は8.0ポイント向上している。					

(2) 特定保健指導事業

評価指数		2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
特定保健指導 実施率	目標	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
	実績	12.1%	3.3%	11.8%	4.3%	1.2%	—
評価		対象者に通知による利用勧奨を行ったが実施率は低迷している。特に令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大による外出控えも影響したと思われる。					

(3) 糖尿病性腎症重症化予防事業

①未受診者への受診勧奨

評価指数		2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
受診勧奨 実施率	目標	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	100%	100%	100%	—
医療機関 受診率	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
	実績	81.8%	90.0%	100%	100%	88.9%	—
評価		対象者へ通知や訪問により医療機関への受診勧奨を実施。どの年度においても目標に到達した。令和5年度からは山口県の受診勧奨事業に参加し、対象者への通知を行った。					

②受診中断者への受診勧奨

評価指数		2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
受診勧奨 実施率	目標	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	100%	100%	100%	—
医療機関 受診率	目標	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
	実績	58.8%	62.5%	66.7%	100%	33.3%	—
評価		対象者へ通知や訪問により医療機関への受診勧奨を実施。令和3年度までは継続的に受診率は上昇していたが、令和4年度には新型コロナウイルスの感染拡大の影響から大きく落ち込んでいる。令和5年度からは山口県の受診勧奨事業に参加し、対象者への通知を行った。					

③人工透析患者の数

評価指数		2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
人工透析患者数	目標	32人	30人	28人	26人	24人	22人
	実績	26人	22人	21人	21人	15人	—
新規人工透析 患者数	目標	1人	1人	1人	1人	1人	1人
	実績	1人	0人	0人	0人	1人	—
評価		第2期計画期間を通して目標人数を超えることはなかった。これは未受診者・受診中断者への受診勧奨の効果によるものと考えられる。					

II 健康医療情報等の分析と課題

①健康・医療情報等の大分類	②左記の大分類のうち、健康・医療情報等の分析に必要な各種データ等の分析結果	参照箇所	参照データ 国保データベース (KDB) データ	③健康課題との対応
平均余命 ・ 平均自立期間 ・ 標準化死亡比	<p>(1)平均余命 男性：78.2年 女性：86.2年 (国 男性：81.7年 女性：87.8年)</p> <p>(2)平均自立期間 男性：76.9年 女性：83.3年 (国 男性：80.1年 女性：84.4年)</p> <p>(3)標準化死亡比 男性：109.1 女性：106.1</p> <p>平均余命、平均自立期間ともに国を下回り、標準化死亡比は全国水準よりも高くなっている。</p>	I 地域の概況 5. 平均余命と平均自立期間 7. 死亡の状況	・地域の全体像の把握	—
医療費の分析	<p>医療費は新型コロナウイルスの感染拡大の影響があり令和2年度から令和3年度にかけて減少傾向にあったが、令和4年度からは上昇傾向にある。</p> <p>一人当たり医療費についても同様に推移しており、令和4年度は41,106円で、国の29,043円を大きく上回っている。そのうち医療費の高い疾病として、入院では精神及び行動の障害、外来では新生物<腫瘍>があげられる。</p>	II 健康・医療情報等の分析 1. 医療費の基礎集計	<ul style="list-style-type: none"> ・健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 ・地域の全体像の把握 ・疾病別医療費分析(大分類) ・医療費分析(2)大、中、細小分類 ・疾病別医療費分析(生活習慣病) ・生活習慣病全体のレセプト分析 ・糖尿病のレセプト分析 ・脂質異常症のレセプト分析 ・高血圧症のレセプト分析 ・虚血性心疾患のレセプト分析 ・脳血管疾患のレセプト分析 ・医療費分析(1)細小分類 ・人工透析のレセプト分析 	C
特定健康診査 ・ 健診データ ・ 質問票の分析	<p>令和4年度特定健康診査データによると、健診受診者全体では、HbA1cの有所見者割合が最も高く、健診受診者の54.0%を占めている。年齢階層別にみると、40歳～64歳ではLDLコレステロール、65歳～74歳ではHbA1cの有所見者割合が最も高くなっている。</p> <p>メタボリックシンドローム該当状況について、健診受診者全体では、予備群は9.0%、該当者は18.4%である。また、血糖、血圧、脂質の3項目全ての追加リスクを持っている該当者は5.4%である。</p> <p>質問票調査の状況では、「1回30分以上の運動習慣なし」と回答した者が全体の62.3%を占めている。「生活習慣の改善意欲なし」と回答した者は32.4%で、いずれも国平均を上回っている。</p>	II 健康・医療情報等の分析 3. 特定健康診査データによる分析	<ul style="list-style-type: none"> ・健診有所見者状況(男女別・年代別) ・メタボリックシンドローム該当者・予備群 ・質問票調査の状況 	B
レセプト・健診データを組み合わせた分析	<p>令和4年度の健診未受診者2,236人のうち、3割以上の690人が生活習慣病の治療をしておらず、特定健診の重要性の普及啓発に課題がある。また、未受診者ながらも生活習慣病治療中である1,546人を特定健診に繋げることができれば、受診率の大きな向上が期待できる。</p>	II 健康・医療情報等の分析 4. 被保険者の階層化	・糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導	A
介護費関係の分析	<p>平成31年度～令和4年度の要介護(支援)認定率において、いずれの年度も国や県を上回っている。また、令和4年度の要介護(支援)認定者の有病状況は、心臓病、筋・骨格が6割～7割近く、高血圧症は5割以上の有病率となっている。</p>	I 地域の概況 6. 介護保険の状況	・地域の全体像の把握	—

Ⅲ 計画全体

保険者の健康課題

①項目	②健康課題	③優先する健康課題	④対応する保健事業番号
A	本町の特定健康診査受診率は第2期計画の期間で8.0ポイント上昇したが、国平均を大きく下回っている状況である。被保険者の生活習慣病の早期発見・早期対策や、適切な保健事業の実施のため、引き続き特定健康診査の受診率向上が最重要課題である。	1	1
B	特定健診のデータより、血圧や血糖等の生活習慣に関連した検査項目において、国・県と比較して有所見者割合が高い。医療費や患者数においても高血圧症・脂質異常症・糖尿病等の生活習慣病が上位を占めており、医療機関への受診勧奨や低迷している特定保健指導の実施率向上が必要である。	2	2, 3, 4
C	令和2年度から3年度にかけて医療費・被保険者一人当たり医療費ともに減少傾向にあったが、令和4年度からは再び増加に転じている。これまで行ってきた要医療者への医療機関受診勧奨等について、被保険者の健康増進や医療費の適正化のため、さらなる取り組みの強化が必要である。	3	4

⑬項目	⑭データヘルス計画（保健事業全体）の目標を達成するための戦略
A, B, C	保健事業の安定的な実施のため、補助金等を活用して予算確保に努める。
A, B, C	マンパワー不足を補うため、適宜外部委託や地域資源を活用しながら事業を実施していく。
B	対象者となってから勧奨通知送付までのタイムラグをできる限りなくす、初回面接日を対象者の都合と合うよう幅広く設ける等、これまでの実施方法を見直し、実施率の向上を図る。

解決すべき健康課題と保健事業の対応づけ

データヘルス計画全体 における目的	効果的・効率的な保健事業を実施し、被保険者の健康の保持増進を図り、健康寿命の延伸や医療費の適正化を目指す。
----------------------	---

⑤ 項目	⑥データヘルス計画	⑦評価指標	⑧計 画策 定時 実績	⑨目標値					
				2022 年度 (R4)	2024 年度 (R6)	2025 年度 (R7)	2026 年度 (R8)	2027 年度 (R9)	2028 年度 (R10)
A	特定健康診査受診率の向上	特定健康診査受診率	32.7%	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
B	特定保健指導実施率の向上	特定保健指導実施率	3.7%	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
C	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率の向上	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	33.3%	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
D	特定保健指導対象者の減少	特定保健指導対象者の減少率	22.4%	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
E	HbA1c8.0%以上の者の割合の減少	HbA1c8.0%以上の者の割合	0.7%	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる
F	高血糖者の割合の減少	高血糖者の割合	8.6%	増加させない	増加させない	増加させない	増加させない	増加させない	増加させない
G	HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合の減少	HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合	10.6%	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる
H	血圧が保健指導判定値以上の者の割合の減少	血圧が保健指導判定値以上の者の割合	55.3%	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる	減少させる
I	後発医薬品の使用割合（数量ベース）の向上／維持	後発医薬品の使用割合（数量ベース）	73.2%	80%	80%	80%	80%	80%	80%

（注1）太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

個別の保健事業

⑩ 事業 番号	⑪事業名称	⑫重点・ 優先度
1	特定健康診査事業	1
2	特定保健指導事業	2
3	糖尿病性腎症重症化予防事業	4
4	要医療者への受診勧奨	3

IV 個別の保健事業

事業番号 1 ①事業名称 特定健康診査事業

②事業の目的	メタボリックシンドロームや高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を早期発見し、早期対策に結びつける。
③対象者	40歳以上75歳未満の周防大島町国民健康保険被保険者。
④現在までの事業結果	令和3年度より特定健康診査未受診者への受診勧奨を外部委託で実施し、第2期計画期間で受診率が8.0ポイント上昇している。

⑤今後の目標

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度(R4)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム(成果)指標	特定健康診査受診率	32.7%	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
アウトプット(実施量・率)指標	未受診者勧奨通知送付率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	<ul style="list-style-type: none"> 過去の健診受診状況や医療機関受診状況等から対象者をセグメント別に分類し、それぞれに効果的な受診勧奨通知を作成する。 特に健診の無関心層、通院治療中の未受診者に効果的な受診勧奨を検討・実施する。
-----------------	---

⑩現在までの実施方法(プロセス)

<p>周知勧奨：健診受診の意向調査の送付、未受診者への受診勧奨通知の送付・電話による受診勧奨 実施形態：個別健診および集団健診（いずれも委託により実施） 実施場所：町内医療機関および町内施設 実施項目：国が定める「基本的な健診項目」、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」、町が独自に定め、受診者全員に実施する「追加健診項目」を実施する。(P.80 イ.実施項目参照) 実施期間：6月～翌年3月 結果提供：個別健診受診者…受診した医療機関より交付 集団健診受診者…健診結果説明会で手渡し、または郵送により結果を交付</p>
--

⑪今後の実施方法(プロセス)の改善案、目標

<ul style="list-style-type: none"> 引き続き同様の体制で実施するが、特に通院中の未受診者への受診勧奨を強化する。
--

⑫現在までの実施体制(ストラクチャー)

<p>健康増進課：個別健診の実施方法等を医療機関と調整、被保険者からの問い合わせ対応。 医療機関：個別健診の実施 外部委託：未受診者勧奨通知の作成、電話による未受診者への受診勧奨、集団健診の実施。</p>
--

⑬今後の実施体制(ストラクチャー)の改善案、目標

<ul style="list-style-type: none"> 引き続き同様の体制で実施するが、特に委託先やかかりつけ医と密に連携を図り、未受診者への受診勧奨の方法や文書の内容等について慎重に検討する。

⑭評価計画

<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度に中間評価を実施し、実施方法の検討・改善を行う。

事業番号 2 ①事業名称 特定保健指導事業

②事業の目的	対象者自身が健診結果を理解して体の変化に気づき、自らの生活習慣を振り返り、生活習慣を改善するための行動目標を設定・実践でき、そのことにより対象者が自分の健康に関するセルフケア（自己管理）ができるようになることを目的とする。
③対象者	特定健康診査の結果、特定保健指導の基準に該当した者。
④現在までの事業結果	国が定める目標60%とは大きく乖離した状態が続いている。

⑤今後の目標

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度 (R4)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果) 指標	特定保健指導対象者の減少率	22.4%	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる	増加させる
アウトプット (実施量・率) 指標	特定保健指導実施率	3.7%	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%

(注) 太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な利用勧奨の実施 実施体制の拡充
-----------------	--

⑩現在までの実施方法(プロセス)

<p>周知勧奨：書面による利用勧奨通知の発送 実施形態：委託 実施場所：町内施設 実施項目：初回面接・継続支援・最終評価 実施期間：通年</p>
--

⑪今後の実施方法(プロセス)の改善案、目標

<ul style="list-style-type: none"> 書面だけでなく電話勧奨を実施する等、対象者に接触する機会を増やし、参加者の増加を図る。 対象者となってから勧奨を送付するまでのタイムラグをできる限りなくす。

⑫現在までの実施体制(ストラクチャー)

<p>健康増進課：対象者の抽出 外部委託：特定保健指導の利用勧奨、特定保健指導の実施</p>

⑬今後の実施体制(ストラクチャー)の改善案、目標

<ul style="list-style-type: none"> 委託だけでなく、直営による実施を検討する。 多くの対象者が申込みをできるように、委託での初回面接日をこれまでより多く設ける。

⑭評価計画

<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度に中間評価を実施し、実施方法の検討・改善を行う。

事業番号 3 ①事業名称 糖尿病性腎症重症化予防事業

②事業の目的	糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結び付ける。
③対象者	糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおける未受診者、受診中断者に該当する者。
④現在までの事業結果	第2期計画期間では、対象となったすべての方へ受診勧奨を実施した。未受診者については高い受診率で安定しているが、受診中断者については年度により受診率に大きく差がある。

⑤今後の目標

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績		⑧目標値					
		2022年度 (R4)		2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果) 指標	受診勧奨後の医療機関受診率	未受診者	88.9%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
		受診中断者	33.3%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
アウトプット (実施量・率) 指標	受診勧奨実施率	未受診者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		受診中断者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	文書による受診勧奨だけでなく、しばらく受診が確認できない対象者に対しては電話や訪問により勧奨を行う。
-----------------	--

⑩現在までの実施方法(プロセス)

<p>周知勧奨：受診勧奨通知を送付。 実施形態：令和4年度まで…直営により実施。 令和5年度から…山口県の受診勧奨事業に参加。 実施基準：前年度の健診結果から次の①および②のいずれにも該当する者。 未受診者…①空腹時血糖126mg/dLまたはHbA1c6.5%以上。②糖尿病による医療機関の受診がないこと。 受診中断者…①糖尿病治療歴があること。②前年度に糖尿病による医療機関の受診がないこと。 実施期間：11月 受診勧奨通知を送付。 1月 対象者へ訪問または電話による勧奨を実施。 (未受診の対象者には町保健師が作成した受診結果連絡票を手渡し、または郵送する。)</p>
--

⑪今後の実施方法(プロセス)の改善案、目標

・受診勧奨通知を送付する時期を早め、対象者をより早く医療に結び付けることを重視する。
--

⑫現在までの実施体制(ストラクチャー)

<p>健康増進課：前年度の健診結果から対象者を選定。対象者に受診勧奨通知を送付。 訪問または電話により受診状況を確認し、未受診の対象者には受診結果連絡票を手渡し、または郵送。 医療機関：受診してきた対象者を診察。対象者が受診結果連絡票を持参した場合は、診察の結果を記入し健康増進課へ送付。</p>
--

⑬今後の実施体制(ストラクチャー)の改善案、目標

・引き続き同様の体制で実施する。

⑭評価計画

・令和8年度に中間評価を実施し、実施方法の検討・改善を行う。

事業番号 4 ①事業名称 要医療者への受診勧奨

②事業の目的	特定健康診査で要医療となった者に対し、医療機関を受診する必要性について説明し適切な受診につなげる。また、自らの健康状態を認識し、生活習慣の改善に向けた行動がとれるよう支援を行い、生活習慣病の発症や重症化の予防を図る。
③対象者	特定健康診査の結果、医師から要医療と判定された者。
④現在までの事業結果	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により積極的な訪問活動の実施が困難な時期もあったが、多くの対象者に対し受診勧奨を実施でき、医療機関受診率も高い数値となっている。

⑤今後の目標

指標	⑥評価指標	⑦計画策定時実績	⑧目標値					
		2022年度(R4)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム(成果)指標	医療機関受診率	71.3%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
アウトプット(実施量・率)指標	受診勧奨実施率(集団・個別健診の合計)	97.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度。

⑨目標を達成するための主な戦略	対象者が自らの健康状態をきちんと認識できるよう、画一的な内容の受診勧奨とするのではなく、対象者ひとりひとりに合わせた勧奨を行う。
-----------------	--

⑩現在までの実施方法(プロセス)

<p>実施形態：町保健師が対象者の健診受診方法に応じて受診勧奨を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別健診受診者…対象者を訪問し、受診状況を確認する。 【受診済の場合】抱えている疾病や治療状況、受診状況を確認し、必要な保健指導を行う。 【未受診の場合】健診結果等を説明したうえで医療機関への受診を促し、保健師が作成した特定健康診査結果連絡票を渡す。 ・集団健診受診者…対象者に電話連絡し、受診状況を確認する。電話で連絡が取れない場合は訪問する。 【受診済の場合】抱えている疾病や治療状況、受診状況等を確認する。訪問した場合は必要な保健指導を行う。 【未受診の場合】健診結果等を説明したうえで医療機関への受診を促し、保健師が作成した特定健康診査結果連絡票および対象者に沿った内容のパンフレットを郵送する。 <p>その後、未受診の対象者は、特定健康診査結果連絡票を持参して医療機関を受診する。 医療機関は、特定健康診査結果連絡票に記載してある健診結果をもとに診察を行う。</p> <p>実施期間：通年</p>

⑪今後の実施方法(プロセス)の改善案、目標

・引き続き同様の体制で実施するが、未受診者に対しより積極的なアプローチを心掛ける。

⑫現在までの実施体制(ストラクチャー)

<p>健康増進課：対象者の抽出および町保健師による医療機関受診勧奨。 医療機関より返送された特定健康診査結果連絡票の整理および医師から保健・栄養指導の指示があった対象者へ指導を実施。</p> <p>医療機関：特定健康診査結果連絡票の内容に応じて診察を実施。 診察の結果(経過観察、治療開始、町保健師による保健・栄養指導の希望の有無等)を特定健康診査結果連絡票に記入し、健康増進課へ送付。</p>

⑬今後の実施体制(ストラクチャー)の改善案、目標

・健康増進課：対象者の受診状況について、必要に応じて庁内の関係課や医療機関と連携を図り、受診率の向上を図る。
--

⑭評価計画

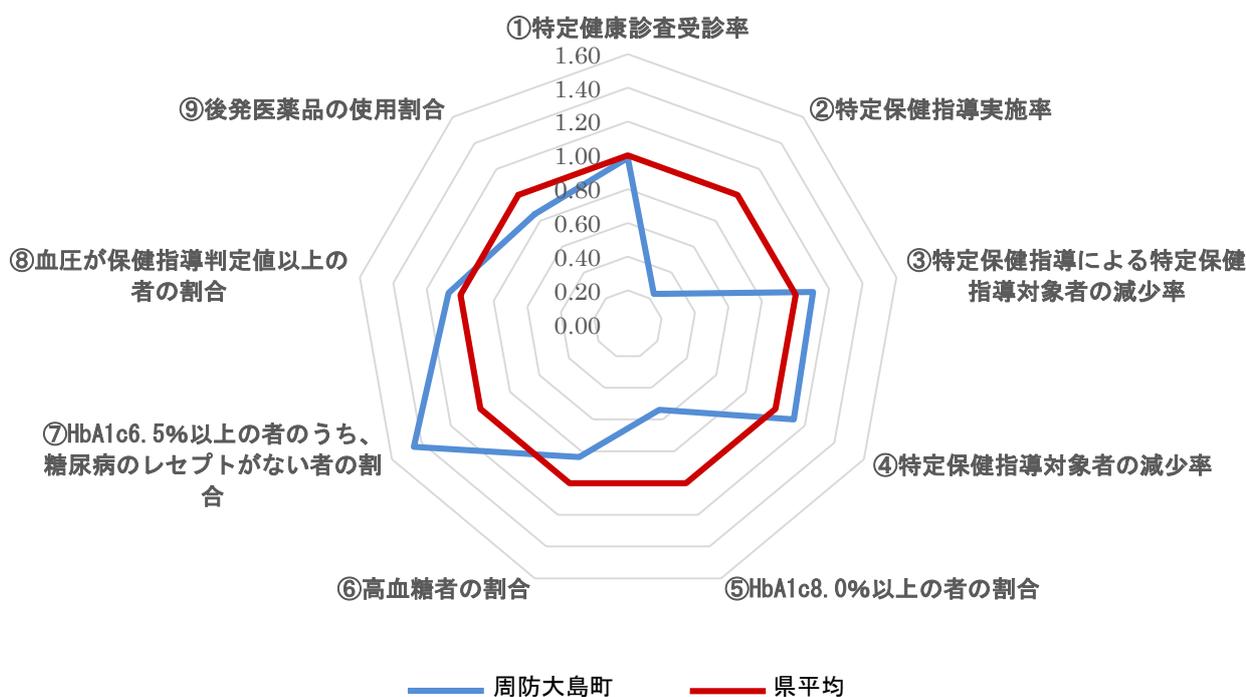
・令和8年度に中間評価を実施し、実施方法の検討・改善を行う。

V その他

データヘルス 計画の評価・ 見直し	<p>令和8年度に進捗確認のための中間評価を行い、計画策定時に設定した事業ごとの評価指標の達成状況を確認する。目標に達していない場合は、プロセスやストラクチャーが適切であったか等を確認し、必要に応じて計画の見直しを行う。</p> <p>また、計画最終年度の令和11年度においては、次期計画の策定を円滑に行うための準備も考慮に入れて評価を行う。</p>
データヘルス 計画の公表・ 周知	<p>本計画は、町のホームページに掲載して公表・周知するものとする。</p>
個人情報の取 扱い	<p>保健事業の実施にあたっては、個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインおよび周防大島町の関係例規等に基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取り扱いが確保されるよう措置を講じる。</p>
地域包括ケア に係る取組	<p>周防大島町では、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」を令和6年4月から本格施行する。庁内の関係部署と地域の健康課題を分析・共有し、ハイリスク群に対する支援や、介護予防を目的とした健康教室等、地域包括ケアの充実に向けた取り組みを推進する。</p>

VI 周防大島町の各指標値の実績と県平均との比較の見える化

周防大島町の各指標値の実績と県平均との比較の見える化



(単位：%)

	レーダーチャートの数値		実績値	
	周防大島町 (a/b)	県平均	周防大島町 (a)	県平均 (b)
①特定健康診査受診率	0.98	1.00	32.7	33.2
②特定保健指導実施率	0.24	1.00	3.7	15.7
③特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	1.10	1.00	33.3	30.2
④特定保健指導対象者の減少率	1.13	1.00	22.4	19.9
⑤HbA1c8.0%以上の者の割合	0.54	1.00	0.7	1.3
⑥高血糖者の割合	0.83	1.00	8.6	10.3
⑦HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合	1.45	1.00	10.6	7.3
⑧血圧が保健指導判定値以上の者の割合	1.07	1.00	55.3	51.7
⑨後発医薬品の使用割合	0.85	1.00	73.2	85.9

国保データベース(KDB)システム データ分析

I 地域の概況

1. 地域の特性

(2) 医療アクセスの状況

以下は、本町の令和4年度における、医療提供体制を示したものである。

医療提供体制(令和4年度)

医療項目	周防大島町	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.7	0.6	0.3	0.3
診療所数	3.4	4.8	2.8	4.2
病床数	79.1	96.5	45.4	61.1
医師数	7.2	14.3	6.6	13.8
外来患者数	764.3	827.1	721.7	709.6
入院患者数	43.6	28.2	21.9	18.8

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

2. 人口構成

以下は、本町の令和4年度における人口構成概要を示したものである。高齢化率(65歳以上)は55.2%であり、県との比較で1.6倍、同規模との比較で1.5倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は4,171人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は29.5%である。国民健康保険被保険者平均年齢は59.5歳である。

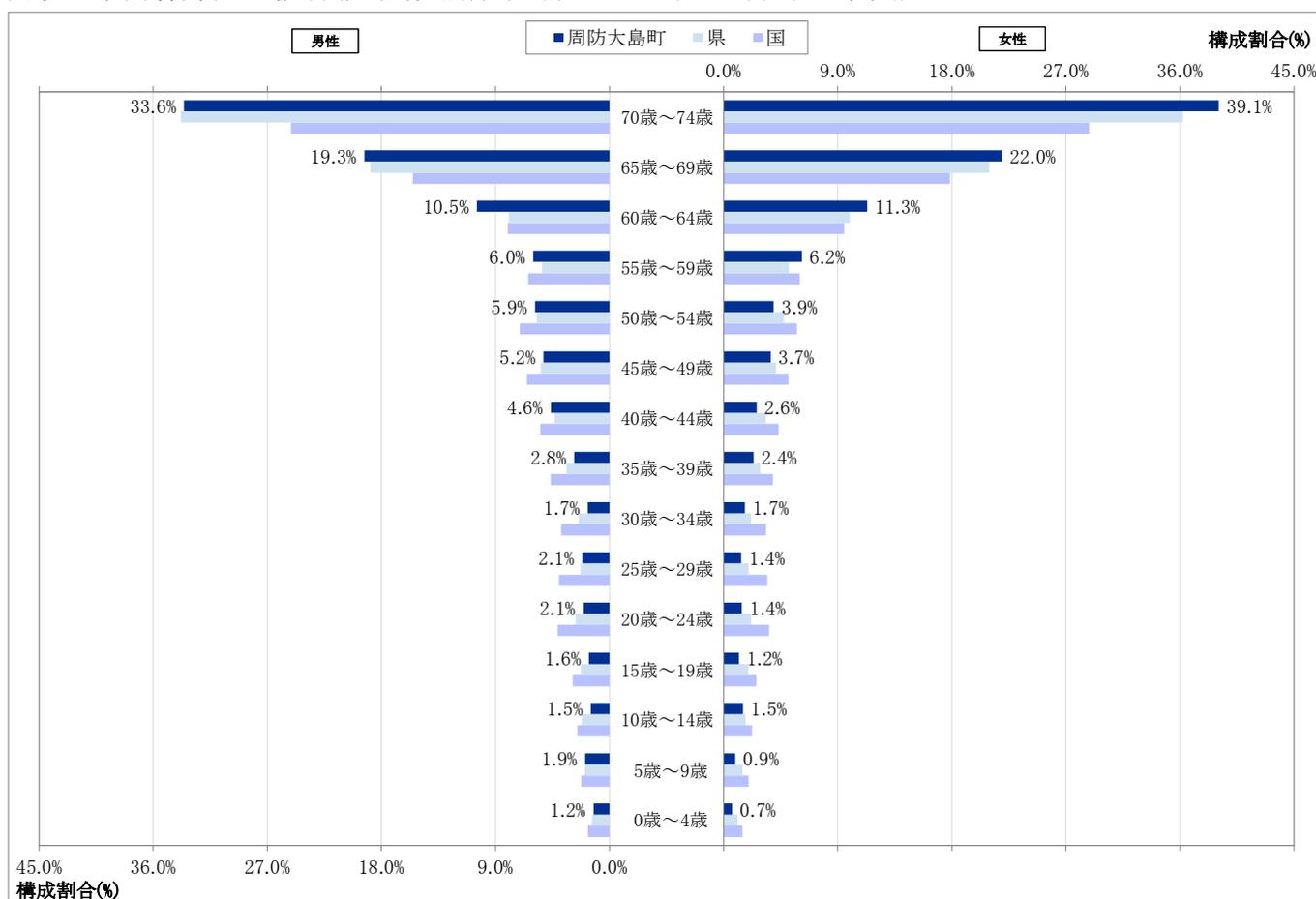
人口構成概要(令和4年度)

区分	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
周防大島町	14,120	55.2%	4,171	29.5%	59.5	2.7	28.7
県	1,323,557	34.8%	256,804	19.4%	57.7	6.2	14
同規模	15,346	36.0%	3,782	23.2%	55.9	5.3	14.7
国	123,214,261	28.7%	24,660,500	20.0%	53.4	6.8	11.1

※「県」は山口県を指す。以下全ての表において同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
住民基本台帳人口

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

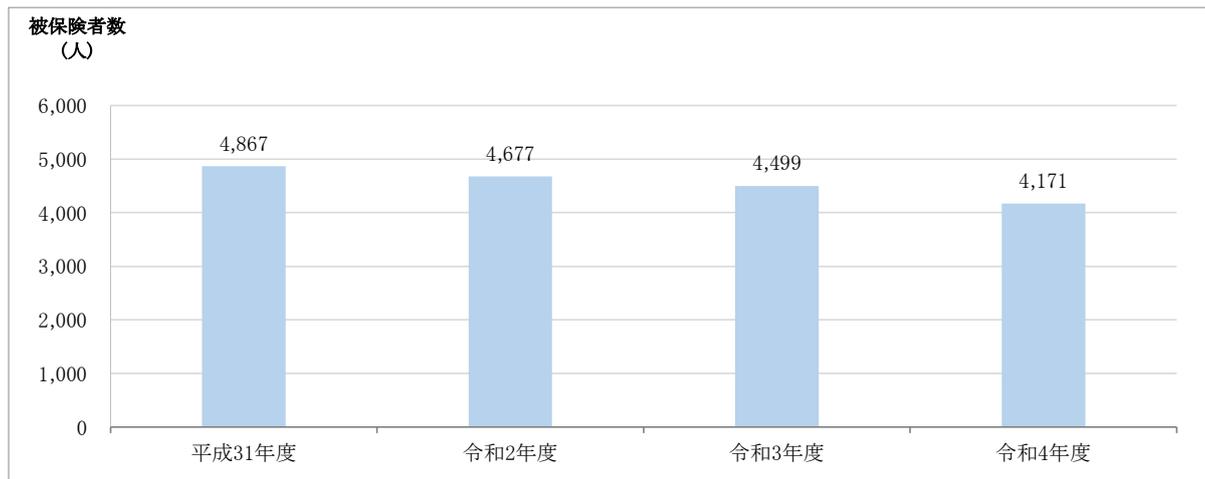
以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、人口構成概要を年度別に示したものである。令和4年度を平成31年度と比較すると、国民健康保険被保険者数4,171人は平成31年度4,867人より696人減少している。

年度別 人口構成概要

	人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率
平成31年度	15,565	54.0%	4,867	31.3%
令和2年度	15,038	54.6%	4,677	31.1%
令和3年度	14,656	55.0%	4,499	30.7%
令和4年度	14,120	55.2%	4,171	29.5%

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
住民基本台帳人口(各年度3月31日時点)

年度別 被保険者数



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

以下は、男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示したものである。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位:人

年齢階層	平成31年度			令和2年度			令和3年度		
	男女合計	男性	女性	男女合計	男性	女性	男女合計	男性	女性
0歳～4歳	47	32	15	46	31	15	39	26	13
5歳～9歳	69	40	29	69	42	27	68	42	26
10歳～14歳	94	47	47	94	47	47	72	36	36
15歳～19歳	80	45	35	78	42	36	71	42	29
20歳～24歳	80	50	30	71	43	28	74	49	25
25歳～29歳	72	40	32	68	39	29	69	39	30
30歳～34歳	92	54	38	82	44	38	78	40	38
35歳～39歳	134	77	57	118	68	50	115	64	51
40歳～44歳	162	105	57	173	109	64	165	104	61
45歳～49歳	210	114	96	192	112	80	189	112	77
50歳～54歳	216	128	88	211	119	92	218	122	96
55歳～59歳	299	155	144	277	154	123	274	148	126
60歳～64歳	583	285	298	526	241	285	494	228	266
65歳～69歳	1,136	564	572	1,017	505	512	968	473	495
70歳～74歳	1,593	739	854	1,655	786	869	1,605	768	837
合計	4,867	2,475	2,392	4,677	2,382	2,295	4,499	2,293	2,206

年齢階層	令和4年度		
	男女合計	男性	女性
0歳～4歳	40	26	14
5歳～9歳	59	40	19
10歳～14歳	63	31	32
15歳～19歳	59	34	25
20歳～24歳	73	43	30
25歳～29歳	74	45	29
30歳～34歳	71	36	35
35歳～39歳	107	58	49
40歳～44歳	151	97	54
45歳～49歳	186	109	77
50歳～54歳	205	123	82
55歳～59歳	254	126	128
60歳～64歳	454	219	235
65歳～69歳	861	405	456
70歳～74歳	1,514	703	811
合計	4,171	2,095	2,076

出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

3. 医療基礎情報

以下は、本町の令和4年度における、医療基礎情報を示したものである。

医療基礎情報(令和4年度)

医療項目	周防大島町	県	同規模	国
受診率	807.9	855.4	743.6	728.4
一件当たり医療費(円)	50,880	42,490	41,650	39,870
一般(円)	50,880	42,490	41,650	39,870
退職(円)	0	13,780	21,390	67,230
外来				
外来費用の割合	44.2%	54.2%	57.4%	59.9%
外来受診率	764.3	827.2	721.7	709.6
一件当たり医療費(円)	23,760	23,810	24,640	24,520
一人当たり医療費(円) ※	18,160	19,690	17,780	17,400
一日当たり医療費(円)	15,530	15,770	17,000	16,500
一件当たり受診回数	1.5	1.5	1.4	1.5
入院				
入院費用の割合	55.8%	45.8%	42.6%	40.1%
入院率	43.6	28.2	21.9	18.8
一件当たり医療費(円)	525,810	589,470	601,790	619,090
一人当たり医療費(円) ※	22,950	16,650	13,180	11,650
一日当たり医療費(円)	25,580	31,400	36,230	38,730
一件当たり在院日数	20.6	18.8	16.6	16.0

出典：国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

※一人当たり医療費…1カ月分相当。

4. 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況

(1) 特定健康診査

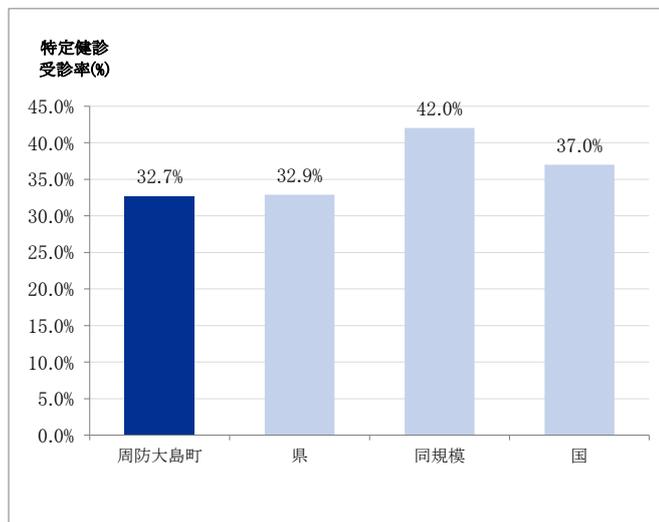
本町の令和4年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率は以下のとおりである。

特定健康診査受診率(令和4年度)

区分	特定健診受診率
周防大島町	32.7%
県	32.9%
同規模	42.0%
国	37.0%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定健康診査受診率(令和4年度)



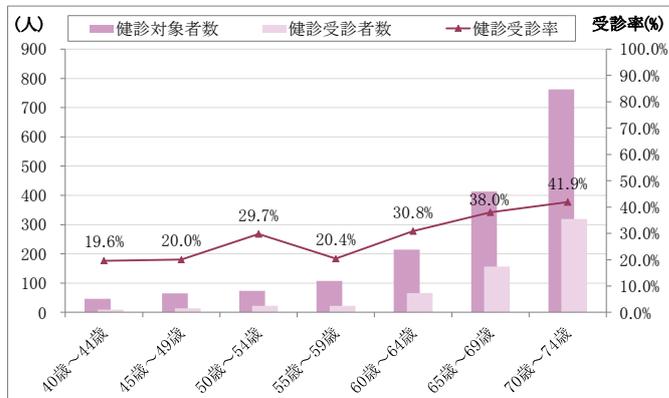
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(男性)年齢別特定健康診査受診率(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

(女性)年齢別特定健康診査受診率(令和4年度)



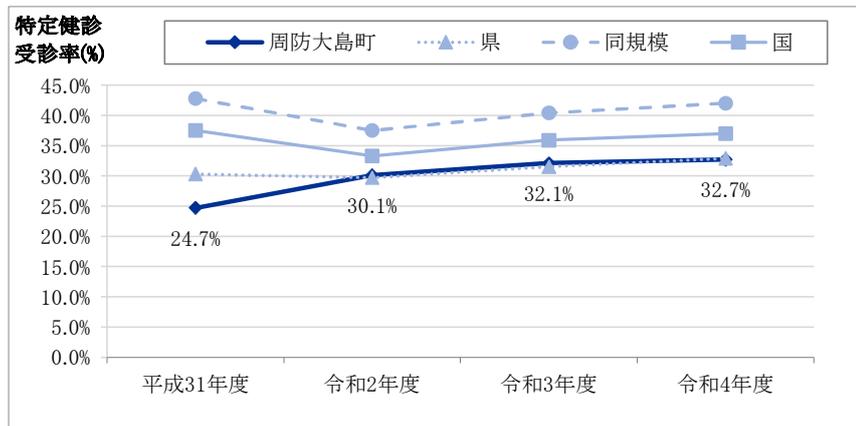
以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示したものである。令和4年度の特定健康診査受診率32.7%は平成31年度24.7%より8.0ポイント増加している。

年度別 特定健康診査受診率

区分	特定健診受診率			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	24.7%	30.1%	32.1%	32.7%
県	30.3%	29.7%	31.5%	32.9%
同規模	42.8%	37.5%	40.4%	42.0%
国	37.5%	33.3%	35.9%	37.0%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

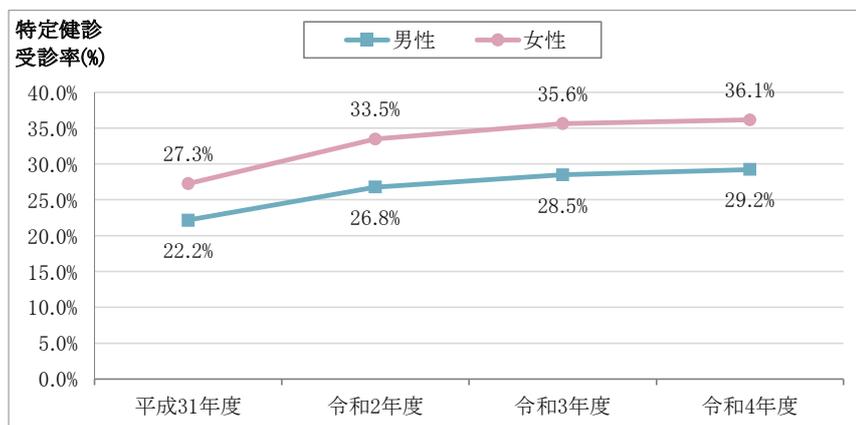
年度別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の令和4年度受診率29.2%は平成31年度22.2%より7.0ポイント増加しており、女性の令和4年度受診率36.1%は平成31年度27.3%より8.8ポイント増加している。

年度・男女別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

(2) 特定保健指導

本町の令和4年度における、特定保健指導の実施状況は以下のとおりである。

特定保健指導実施状況(令和4年度)

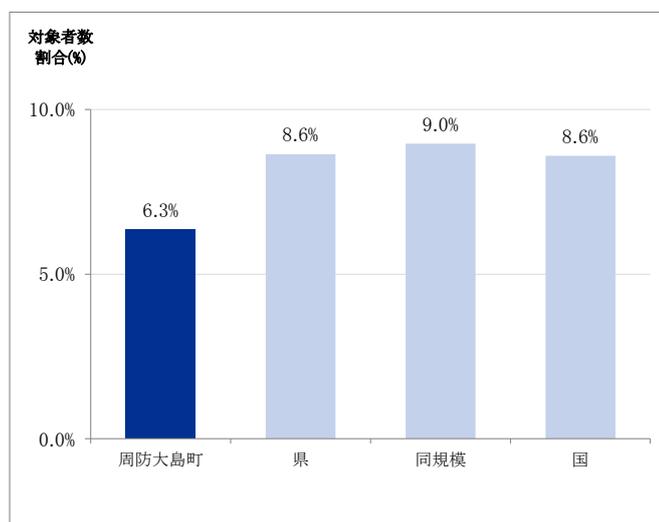
区分	動機付け支援対象者数割合	積極的支援対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導実施率
周防大島町	6.3%	1.1%	7.4%	3.7%
県	8.6%	1.7%	10.3%	8.8%
同規模	9.0%	2.8%	11.8%	24.2%
国	8.6%	2.7%	11.3%	14.3%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

特定保健指導実施率…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

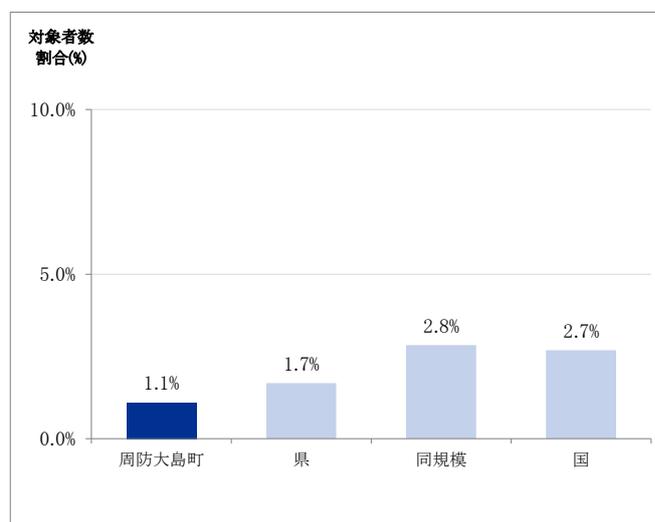
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合(令和4年度)



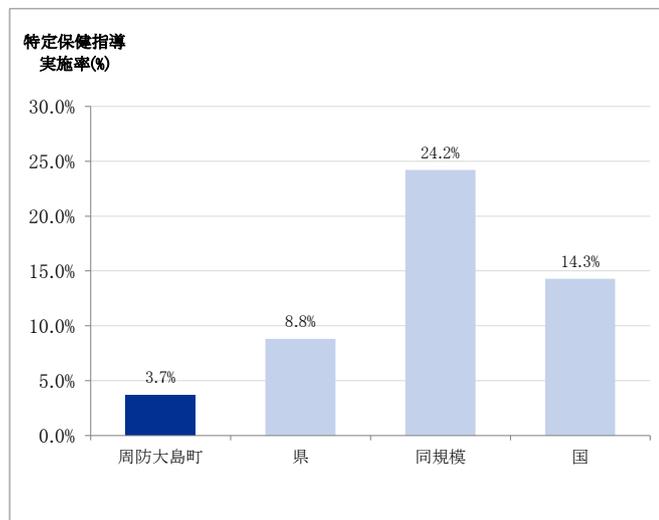
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示したものである。令和4年度の特定保健指導実施率3.7%は平成31年度1.0%より2.7ポイント増加している。

年度別 動機付け支援対象者数割合

区分	動機付け支援対象者数割合			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	9.2%	8.1%	8.5%	6.3%
県	8.9%	9.2%	8.8%	8.6%
同規模	9.2%	9.2%	9.3%	9.0%
国	8.9%	9.0%	8.9%	8.6%

年度別 積極的支援対象者数割合

区分	積極的支援対象者数割合			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	1.7%	1.7%	1.6%	1.1%
県	1.7%	1.8%	1.7%	1.7%
同規模	3.0%	2.9%	3.0%	2.8%
国	2.7%	2.6%	2.7%	2.7%

年度別 支援対象者数割合

区分	支援対象者数割合			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	10.9%	9.8%	10.1%	7.4%
県	10.7%	10.9%	10.6%	10.3%
同規模	12.2%	12.1%	12.2%	11.8%
国	11.6%	11.6%	11.7%	11.3%

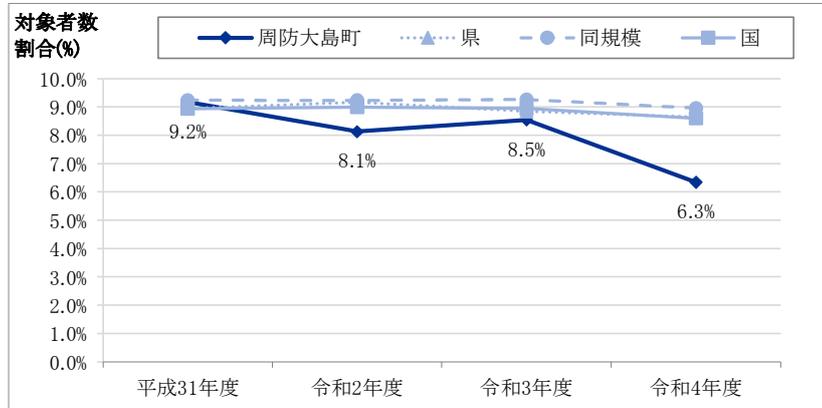
年度別 特定保健指導実施率

区分	特定保健指導実施率			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	1.0%	14.5%	4.3%	3.7%
県	14.1%	12.6%	13.5%	8.8%
同規模	44.1%	44.2%	44.1%	24.2%
国	26.3%	25.9%	25.9%	14.3%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。
 特定保健指導実施率(令和4年度)…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

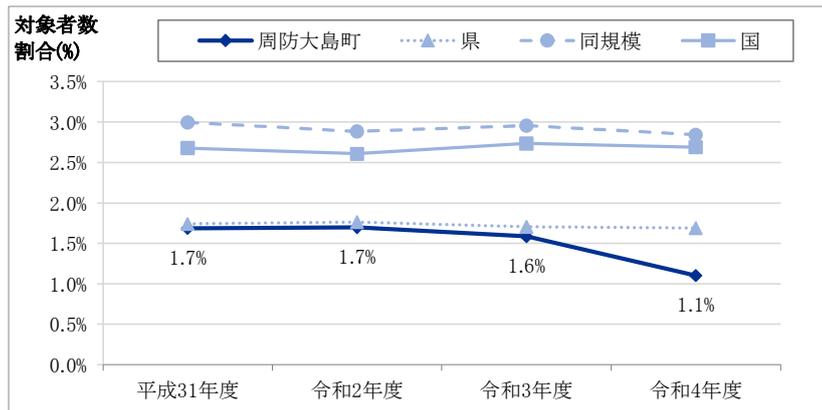
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



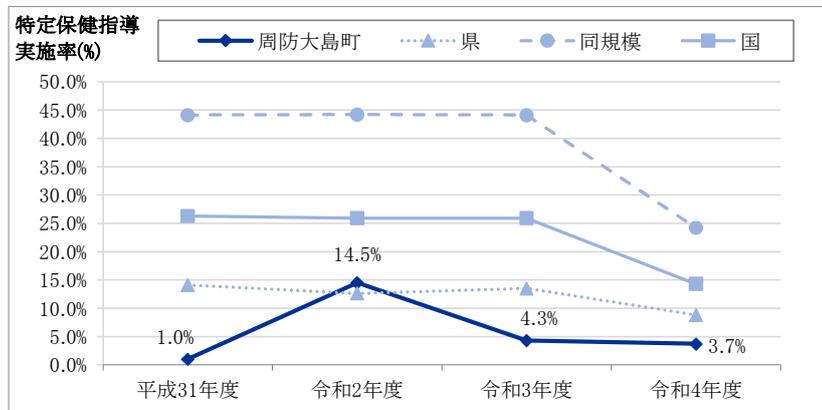
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



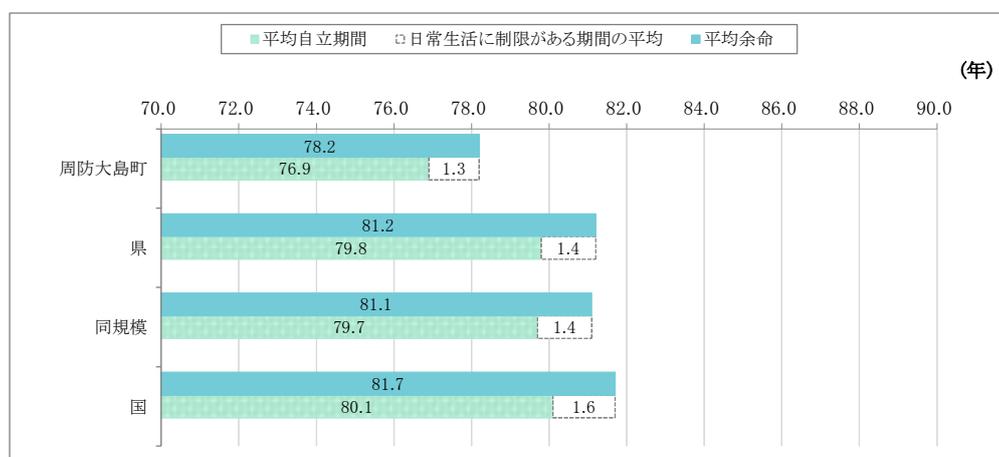
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

5. 平均余命と平均自立期間

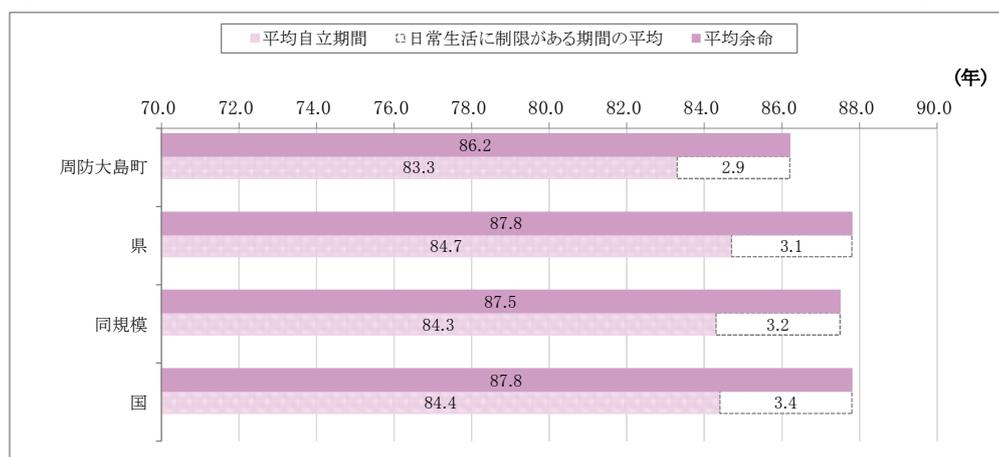
以下は、令和4年度における平均余命と平均自立期間の状況を示したものである。平均余命は、ある年齢の人々がその後何年生きられるかという期待値を指し、ここでは0歳時点の平均余命を示している。また、平均自立期間は、要介護2以上になるまでの期間を「日常生活動作が自立している期間」としてその平均を算出したもので、健康寿命の指標の一つである。平均余命と平均自立期間の差は、日常生活に制限がある期間を意味している。

本町の男性の平均余命は78.2年、平均自立期間は76.9年である。日常生活に制限がある期間の平均は1.3年で、国の1.6年よりも短い傾向にある。本町の女性の平均余命は86.2年、平均自立期間は83.3年である。日常生活に制限がある期間の平均は2.9年で、国の3.4年よりも短い傾向にある。

(男性) 平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均(令和4年度)

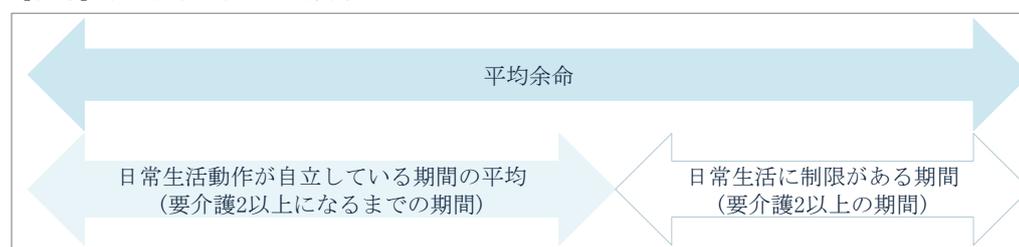


(女性) 平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均(令和4年度)



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

【参考】 平均余命と平均自立期間について



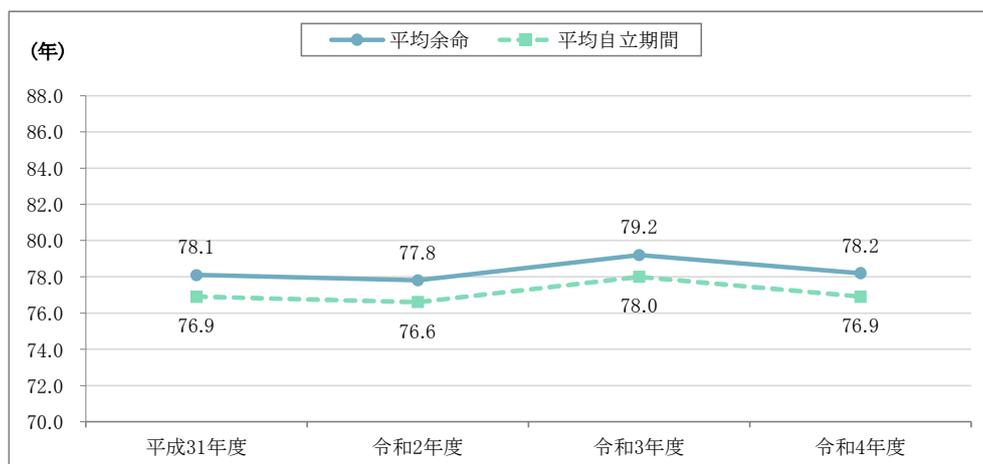
以下は、本町の平成31年度から令和4年度における平均余命と平均自立期間の状況を示したものである。男性における令和4年度の平均自立期間76.9年は平成31年度から横ばいとなっている。女性における令和4年度の平均自立期間83.3年は平成31年度83.4年から0.1年短縮している。

年度・男女別 平均余命と平均自立期間、日常生活に制限がある期間の平均

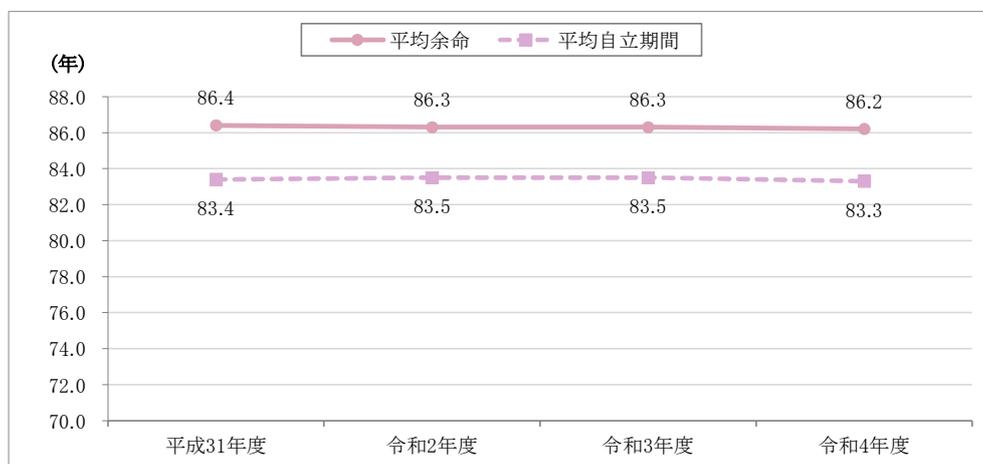
年度	男性			女性		
	平均余命(年)	平均自立期間(年)	日常生活に制限がある期間の平均(年)	平均余命(年)	平均自立期間(年)	日常生活に制限がある期間の平均(年)
平成31年度	78.1	76.9	1.2	86.4	83.4	3.0
令和2年度	77.8	76.6	1.2	86.3	83.5	2.8
令和3年度	79.2	78.0	1.2	86.3	83.5	2.8
令和4年度	78.2	76.9	1.3	86.2	83.3	2.9

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(男性) 年度別 平均余命と平均自立期間



(女性) 年度別 平均余命と平均自立期間



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

6. 介護保険の状況

(1) 要介護(支援)認定状況

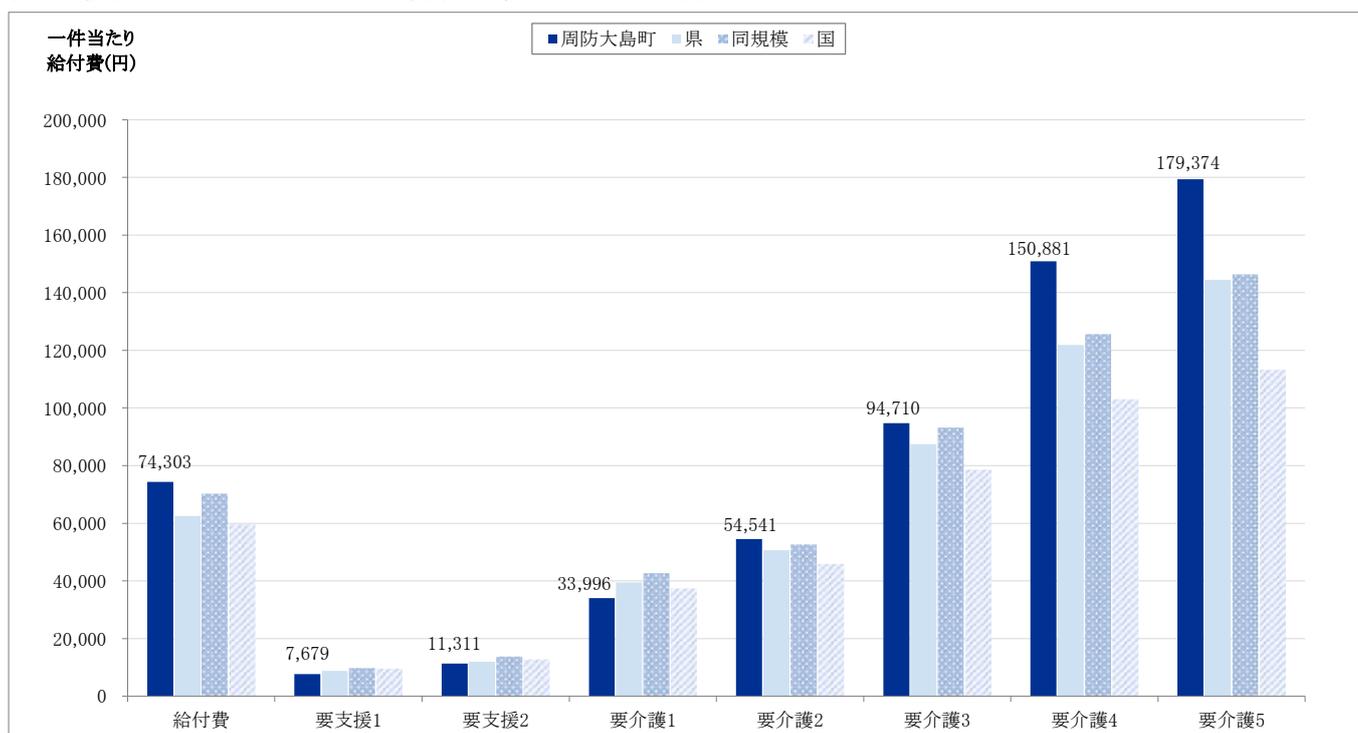
以下は、本町の令和4年度における、要介護(支援)認定率及び介護給付費等の状況を示したものである。

要介護(支援)認定率及び介護給付費等の状況(令和4年度)

区分	周防大島町	県	同規模	国
認定率	22.9%	19.4%	18.8%	19.4%
認定者数(人)	1,836	90,159	124,145	6,880,137
第1号(65歳以上)	1,822	88,654	121,841	6,724,030
第2号(40～64歳)	14	1,505	2,304	156,107
一件当たり給付費(円)				
給付費	74,303	62,519	70,292	59,662
要支援1	7,679	8,791	9,793	9,568
要支援2	11,311	12,062	13,796	12,723
要介護1	33,996	39,449	42,671	37,331
要介護2	54,541	50,671	52,634	45,837
要介護3	94,710	87,453	93,173	78,504
要介護4	150,881	121,940	125,621	103,025
要介護5	179,374	144,473	146,391	113,314

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

要介護度別 一件当たり介護給付費(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

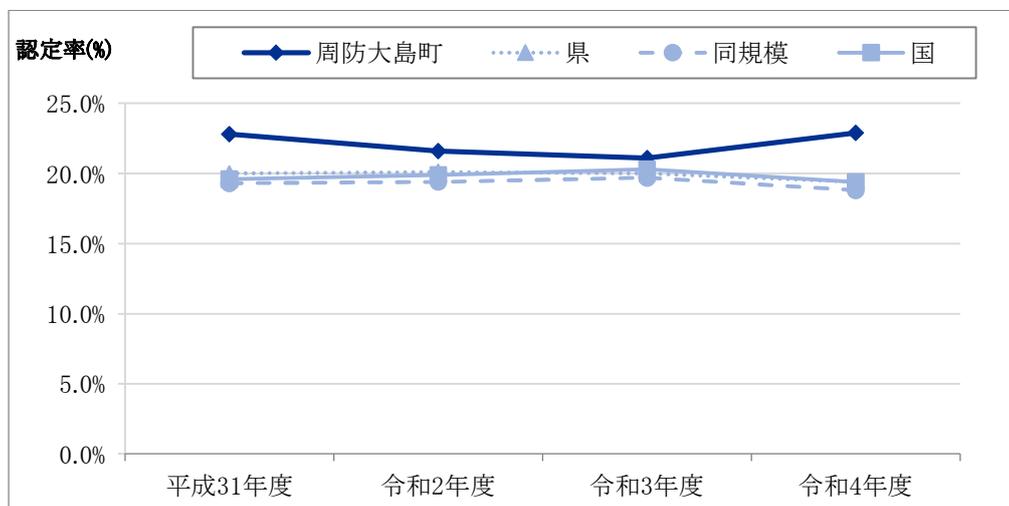
以下は、平成31年度から令和4年度における、要介護(支援)認定率及び認定者数を年度別に示したものである。令和4年度認定率22.9%は平成31年度22.8%より0.1ポイント増加しており、令和4年度の認定者数1,836人は平成31年度2,001人より165人減少している。

年度別 要介護(支援)認定率及び認定者数

区分		認定率	認定者数(人)		
				第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)
周防大島町	平成31年度	22.8%	2,001	1,983	18
	令和2年度	21.6%	1,919	1,904	15
	令和3年度	21.1%	1,880	1,864	16
	令和4年度	22.9%	1,836	1,822	14
県	平成31年度	20.0%	90,875	89,254	1,621
	令和2年度	20.1%	91,847	90,251	1,596
	令和3年度	20.0%	90,957	89,398	1,559
	令和4年度	19.4%	90,159	88,654	1,505
同規模	平成31年度	19.3%	129,391	126,837	2,554
	令和2年度	19.4%	133,777	131,252	2,525
	令和3年度	19.7%	130,231	127,797	2,434
	令和4年度	18.8%	124,145	121,841	2,304
国	平成31年度	19.6%	6,620,276	6,467,463	152,813
	令和2年度	19.9%	6,750,178	6,595,095	155,083
	令和3年度	20.3%	6,837,233	6,681,504	155,729
	令和4年度	19.4%	6,880,137	6,724,030	156,107

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 要介護(支援)認定率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(2) 要介護(支援)認定者の疾病別有病状況

以下は、本町の令和4年度における、要介護(支援)認定者の疾病別有病率を示したものである。疾病別の有病者数を合計すると6,186人となり、これを認定者数の実人数で除すと3.4となることから、認定者は平均3.4疾病を有していることがわかる。

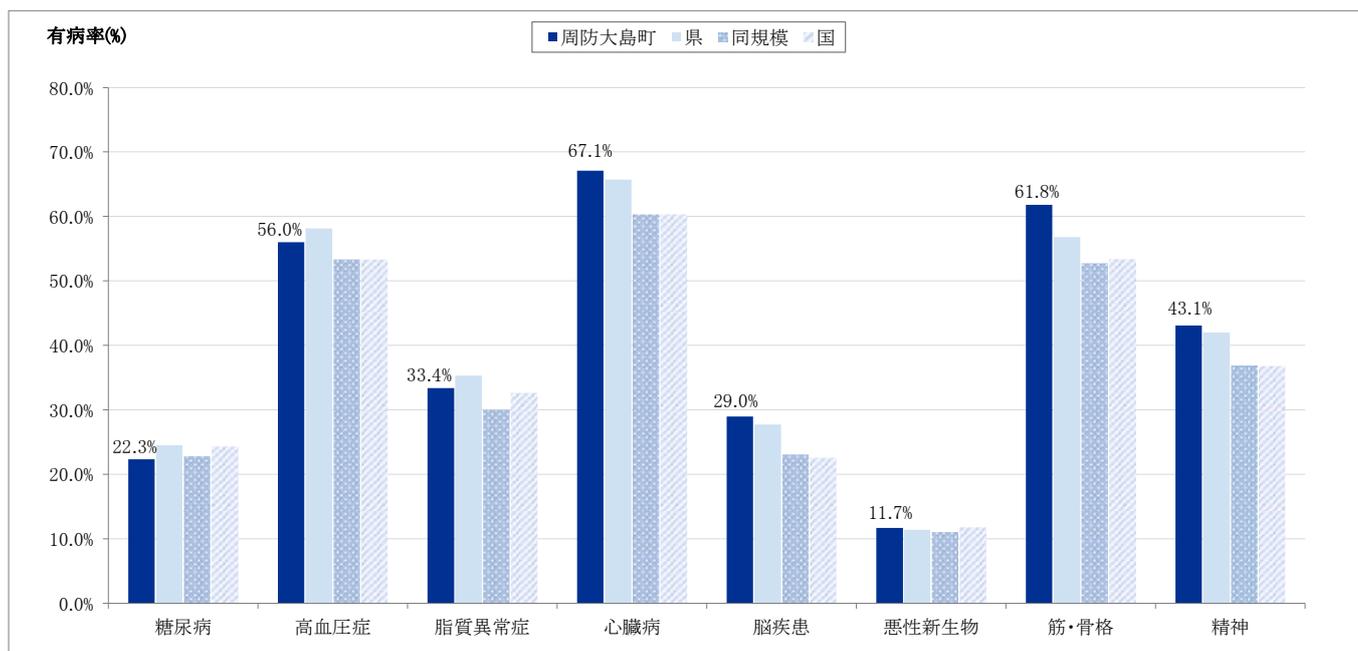
要介護(支援)認定者の疾病別有病状況(令和4年度)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	周防大島町	順位	県	順位	同規模	順位	国	順位
認定者数(人)	1,836		90,159		124,145		6,880,137	
糖尿病	実人数(人)	441	22,557	7	29,183	6	1,712,613	6
	有病率	22.3%	24.5%	7	22.8%	6	24.3%	6
高血圧症	実人数(人)	1,054	53,262	3	67,451	2	3,744,672	3
	有病率	56.0%	58.1%	3	53.3%	2	53.3%	3
脂質異常症	実人数(人)	641	32,591	5	38,328	5	2,308,216	5
	有病率	33.4%	35.3%	5	30.0%	5	32.6%	5
心臓病	実人数(人)	1,262	60,201	1	76,143	1	4,224,628	1
	有病率	67.1%	65.7%	1	60.3%	1	60.3%	1
脳疾患	実人数(人)	555	25,252	6	29,057	7	1,568,292	7
	有病率	29.0%	27.7%	6	23.1%	7	22.6%	7
悪性新生物	実人数(人)	227	10,623	8	14,184	8	837,410	8
	有病率	11.7%	11.4%	8	11.0%	8	11.8%	8
筋・骨格	実人数(人)	1,178	52,150	2	66,665	3	3,748,372	2
	有病率	61.8%	56.8%	2	52.7%	3	53.4%	2
精神	実人数(人)	828	38,321	4	46,518	4	2,569,149	4
	有病率	43.1%	42.0%	4	36.9%	4	36.8%	4

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

要介護(支援)認定者の疾病別有病率(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、要介護(支援)認定者の疾病別有病率を年度別に示したものである。令和4年度の認定者が有している平均疾病数3.4疾病は平成31年度3.2疾病より増加している。

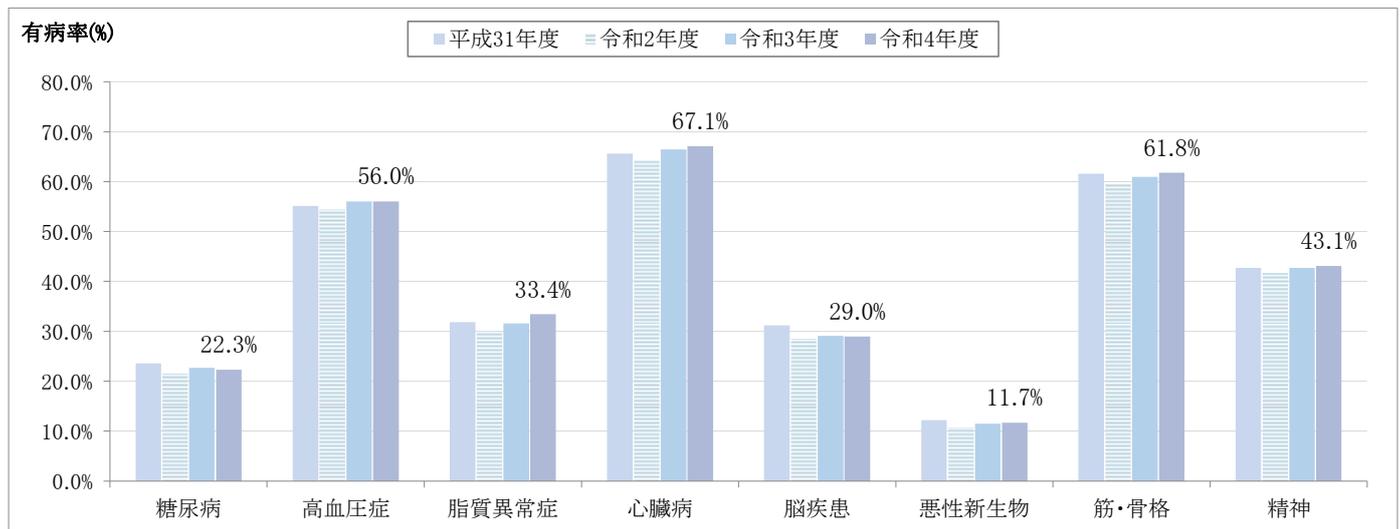
年度別 要介護(支援)認定者の疾病別有病状況

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

区分	周防大島町								
	平成31年度	順位	令和2年度	順位	令和3年度	順位	令和4年度	順位	
認定者数(人)	2,001		1,919		1,880		1,836		
糖尿病	実人数(人)	452	7	429	7	480	7	441	7
	有病率(%)	23.6%		21.5%		22.7%		22.3%	
高血圧症	実人数(人)	1,098	3	1,041	3	1,089	3	1,054	3
	有病率(%)	55.1%		54.4%		56.0%		56.0%	
脂質異常症	実人数(人)	616	5	581	5	628	5	641	5
	有病率(%)	31.8%		30.0%		31.6%		33.4%	
心臓病	実人数(人)	1,305	1	1,225	1	1,300	1	1,262	1
	有病率(%)	65.6%		64.3%		66.4%		67.1%	
脳疾患	実人数(人)	590	6	545	6	561	6	555	6
	有病率(%)	31.2%		28.5%		29.1%		29.0%	
悪性新生物	実人数(人)	224	8	213	8	235	8	227	8
	有病率(%)	12.2%		10.7%		11.5%		11.7%	
筋・骨格	実人数(人)	1,204	2	1,145	2	1,176	2	1,178	2
	有病率(%)	61.6%		59.6%		60.9%		61.8%	
精神	実人数(人)	837	4	823	4	818	4	828	4
	有病率(%)	42.7%		41.7%		42.7%		43.1%	

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 要介護(支援)認定者の疾病別有病率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病状況(県)

区分	県				周防大島町 (再掲)				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
認定者数(人)	90,875	91,847	90,957	90,159	2,001	1,919	1,880	1,836	
糖尿病	実人数(人)	21,543	22,378	22,525	22,557	452	429	480	441
	有病率(%)	23.8%	23.6%	24.2%	24.5%	23.6%	21.5%	22.7%	22.3%
高血圧症	実人数(人)	52,871	53,744	53,497	53,262	1,098	1,041	1,089	1,054
	有病率(%)	58.2%	57.4%	58.0%	58.1%	55.1%	54.4%	56.0%	56.0%
脂質異常症	実人数(人)	30,751	31,769	32,076	32,591	616	581	628	641
	有病率(%)	33.7%	33.6%	34.5%	35.3%	31.8%	30.0%	31.6%	33.4%
心臓病	実人数(人)	59,981	60,997	60,450	60,201	1,305	1,225	1,300	1,262
	有病率(%)	66.1%	65.1%	65.9%	65.7%	65.6%	64.3%	66.4%	67.1%
脳疾患	実人数(人)	26,611	26,642	25,979	25,252	590	545	561	555
	有病率(%)	29.6%	28.7%	28.4%	27.7%	31.2%	28.5%	29.1%	29.0%
悪性新生物	実人数(人)	10,177	10,793	10,698	10,623	224	213	235	227
	有病率(%)	11.3%	11.3%	11.5%	11.4%	12.2%	10.7%	11.5%	11.7%
筋・骨格	実人数(人)	51,578	52,645	52,041	52,150	1,204	1,145	1,176	1,178
	有病率(%)	57.1%	56.2%	56.8%	56.8%	61.6%	59.6%	60.9%	61.8%
精神	実人数(人)	38,477	39,347	38,938	38,321	837	823	818	828
	有病率(%)	42.3%	42.0%	42.4%	42.0%	42.7%	41.7%	42.7%	43.1%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病状況(同規模)

区分	同規模				周防大島町 (再掲)				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
認定者数(人)	129,391	133,777	130,231	124,145	2,001	1,919	1,880	1,836	
糖尿病	実人数(人)	28,771	30,350	29,996	29,183	452	429	480	441
	有病率(%)	22.2%	21.9%	22.5%	22.8%	23.6%	21.5%	22.7%	22.3%
高血圧症	実人数(人)	69,533	72,220	70,691	67,451	1,098	1,041	1,089	1,054
	有病率(%)	53.4%	52.6%	53.5%	53.3%	55.1%	54.4%	56.0%	56.0%
脂質異常症	実人数(人)	37,503	39,899	39,320	38,328	616	581	628	641
	有病率(%)	28.5%	28.6%	29.5%	30.0%	31.8%	30.0%	31.6%	33.4%
心臓病	実人数(人)	78,968	82,009	80,011	76,143	1,305	1,225	1,300	1,262
	有病率(%)	60.8%	59.8%	60.7%	60.3%	65.6%	64.3%	66.4%	67.1%
脳疾患	実人数(人)	32,524	33,017	31,241	29,057	590	545	561	555
	有病率(%)	25.3%	24.2%	24.0%	23.1%	31.2%	28.5%	29.1%	29.0%
悪性新生物	実人数(人)	13,689	14,921	14,654	14,184	224	213	235	227
	有病率(%)	10.6%	10.6%	10.9%	11.0%	12.2%	10.7%	11.5%	11.7%
筋・骨格	実人数(人)	68,258	71,230	69,712	66,665	1,204	1,145	1,176	1,178
	有病率(%)	52.7%	51.9%	52.8%	52.7%	61.6%	59.6%	60.9%	61.8%
精神	実人数(人)	48,831	50,648	49,199	46,518	837	823	818	828
	有病率(%)	37.6%	36.9%	37.4%	36.9%	42.7%	41.7%	42.7%	43.1%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病状況(国)

区分	国				周防大島町 (再掲)				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
認定者数(人)	6,620,276	6,750,178	6,837,233	6,880,137	2,001	1,919	1,880	1,836	
糖尿病	実人数(人)	1,537,914	1,633,023	1,671,812	1,712,613	452	429	480	441
	有病率(%)	23.0%	23.3%	24.0%	24.3%	23.6%	21.5%	22.7%	22.3%
高血圧症	実人数(人)	3,472,146	3,642,081	3,690,454	3,744,672	1,098	1,041	1,089	1,054
	有病率(%)	51.7%	52.4%	53.2%	53.3%	55.1%	54.4%	56.0%	56.0%
脂質異常症	実人数(人)	2,036,238	2,170,776	2,236,475	2,308,216	616	581	628	641
	有病率(%)	30.1%	30.9%	32.0%	32.6%	31.8%	30.0%	31.6%	33.4%
心臓病	実人数(人)	3,939,115	4,126,341	4,172,696	4,224,628	1,305	1,225	1,300	1,262
	有病率(%)	58.7%	59.5%	60.3%	60.3%	65.6%	64.3%	66.4%	67.1%
脳疾患	実人数(人)	1,587,755	1,627,513	1,599,457	1,568,292	590	545	561	555
	有病率(%)	24.0%	23.6%	23.4%	22.6%	31.2%	28.5%	29.1%	29.0%
悪性新生物	実人数(人)	739,425	798,740	817,260	837,410	224	213	235	227
	有病率(%)	11.0%	11.3%	11.6%	11.8%	12.2%	10.7%	11.5%	11.7%
筋・骨格	実人数(人)	3,448,596	3,630,436	3,682,549	3,748,372	1,204	1,145	1,176	1,178
	有病率(%)	51.6%	52.3%	53.2%	53.4%	61.6%	59.6%	60.9%	61.8%
精神	実人数(人)	2,437,051	2,554,143	2,562,308	2,569,149	837	823	818	828
	有病率(%)	36.4%	36.9%	37.2%	36.8%	42.7%	41.7%	42.7%	43.1%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

7. 死亡の状況

以下は、本町の令和4年度における、死亡の状況を示したものである。

男女別 標準化死亡比(令和4年度)

	周防大島町	県	同規模	国
男性	109.1	104.4	103.0	100.0
女性	106.1	100.6	100.8	100.0

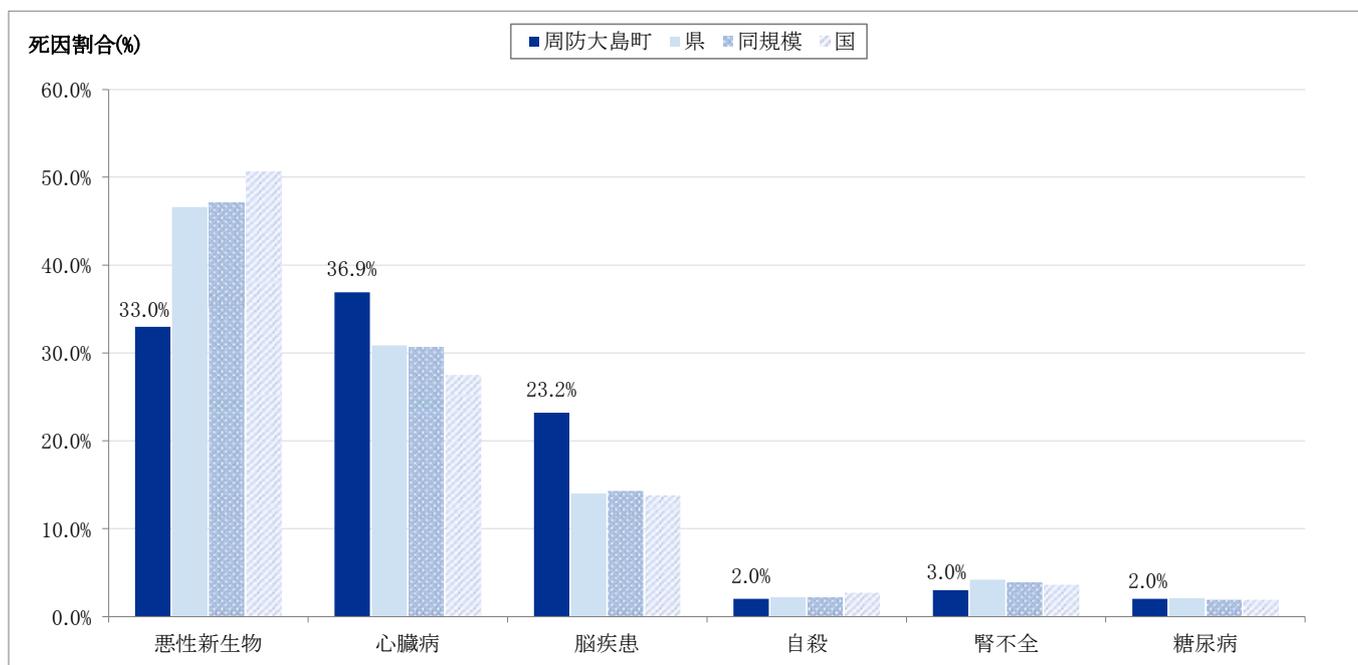
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の状況(令和4年度)

疾病項目	周防大島町		県	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	67	33.0%	46.6%	47.1%	50.6%
心臓病	75	36.9%	30.9%	30.7%	27.5%
脳疾患	47	23.2%	14.0%	14.3%	13.8%
自殺	4	2.0%	2.2%	2.2%	2.7%
腎不全	6	3.0%	4.2%	3.9%	3.6%
糖尿病	4	2.0%	2.1%	1.9%	1.9%
合計	203				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、死亡の状況を年度別に示したものである。

年度・男女別 標準化死亡比

区分	男性				女性			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	112.8	112.8	109.1	109.1	106.8	106.8	106.1	106.1
県	104.1	104.1	104.4	104.4	100.3	100.3	100.6	100.6
同規模	104.6	104.3	103.1	103.0	102.5	102.1	101.1	100.8
国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

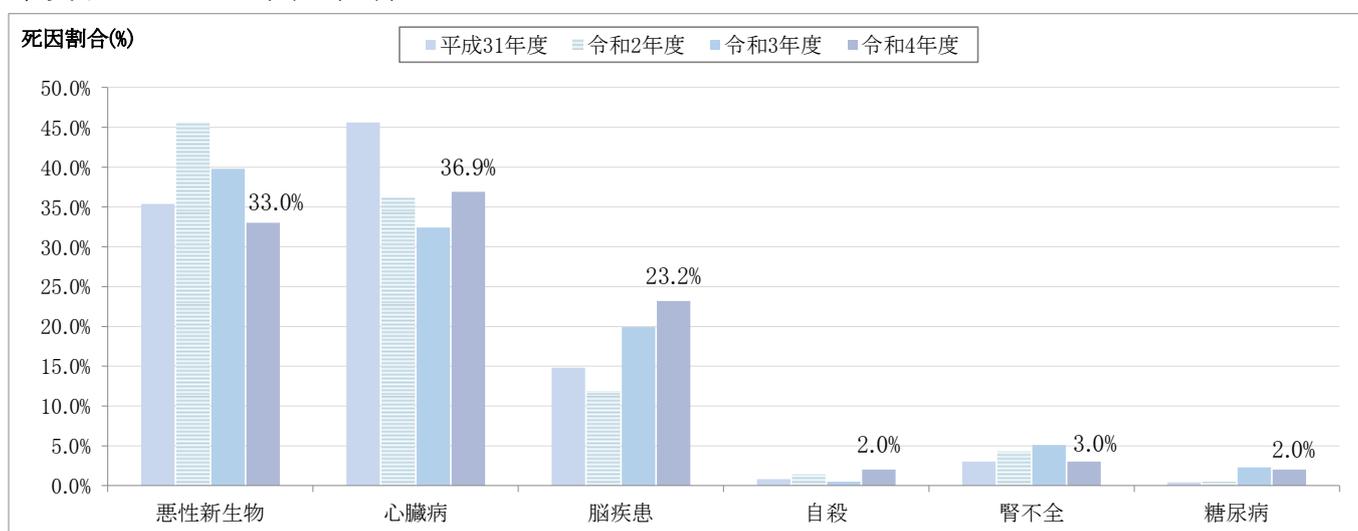
主たる死因の状況について、令和4年度を平成31年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数67人は平成31年度84人より17人減少しており、心臓病を死因とする人数75人は平成31年度108人より33人減少している。また、脳疾患を死因とする人数47人は平成31年度35人より12人増加している。

年度別 主たる死因の状況

疾病項目	周防大島町							
	人数(人)				割合(%)			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
悪性新生物	84	96	86	67	35.4%	45.7%	39.8%	33.0%
心臓病	108	76	70	75	45.6%	36.2%	32.4%	36.9%
脳疾患	35	25	43	47	14.8%	11.9%	19.9%	23.2%
自殺	2	3	1	4	0.8%	1.4%	0.5%	2.0%
腎不全	7	9	11	6	3.0%	4.3%	5.1%	3.0%
糖尿病	1	1	5	4	0.4%	0.5%	2.3%	2.0%
合計	237	210	216	203				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合(県)

疾病項目	県				周防大島町 (再掲)			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
悪性新生物	45.7%	47.1%	46.9%	46.6%	35.4%	45.7%	39.8%	33.0%
心臓病	31.5%	31.3%	30.5%	30.9%	45.6%	36.2%	32.4%	36.9%
脳疾患	15.4%	14.1%	15.2%	14.0%	14.8%	11.9%	19.9%	23.2%
自殺	2.2%	2.0%	2.0%	2.2%	0.8%	1.4%	0.5%	2.0%
腎不全	3.5%	3.9%	3.8%	4.2%	3.0%	4.3%	5.1%	3.0%
糖尿病	1.7%	1.5%	1.7%	2.1%	0.4%	0.5%	2.3%	2.0%
合計								

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合(同規模)

疾病項目	同規模				周防大島町 (再掲)			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
悪性新生物	47.2%	47.4%	47.3%	47.1%	35.4%	45.7%	39.8%	33.0%
心臓病	29.2%	29.5%	29.7%	30.7%	45.6%	36.2%	32.4%	36.9%
脳疾患	15.8%	15.1%	15.2%	14.3%	14.8%	11.9%	19.9%	23.2%
自殺	2.5%	2.4%	2.2%	2.2%	0.8%	1.4%	0.5%	2.0%
腎不全	3.4%	3.7%	3.9%	3.9%	3.0%	4.3%	5.1%	3.0%
糖尿病	1.9%	2.0%	1.8%	1.9%	0.4%	0.5%	2.3%	2.0%
合計								

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合(国)

疾病項目	国				周防大島町 (再掲)			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
悪性新生物	49.9%	49.8%	50.2%	50.6%	35.4%	45.7%	39.8%	33.0%
心臓病	27.4%	27.8%	27.7%	27.5%	45.6%	36.2%	32.4%	36.9%
脳疾患	14.7%	14.4%	14.2%	13.8%	14.8%	11.9%	19.9%	23.2%
自殺	2.7%	2.7%	2.6%	2.7%	0.8%	1.4%	0.5%	2.0%
腎不全	3.4%	3.5%	3.5%	3.6%	3.0%	4.3%	5.1%	3.0%
糖尿病	1.9%	1.9%	1.8%	1.9%	0.4%	0.5%	2.3%	2.0%
合計								

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

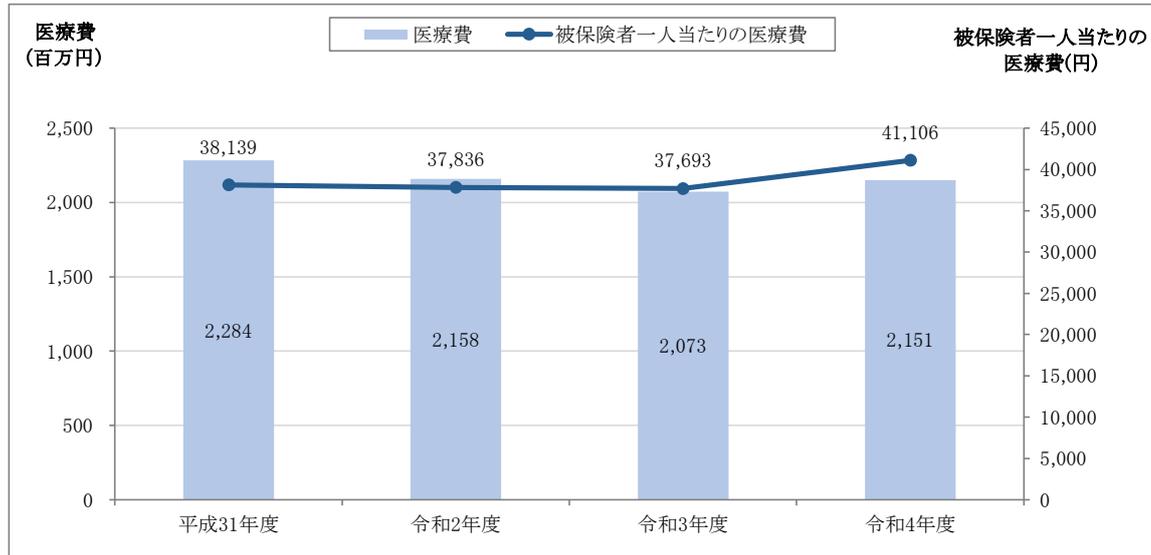
Ⅱ 健康・医療情報等の分析

1. 医療費の基礎集計

(1) 医療費の状況

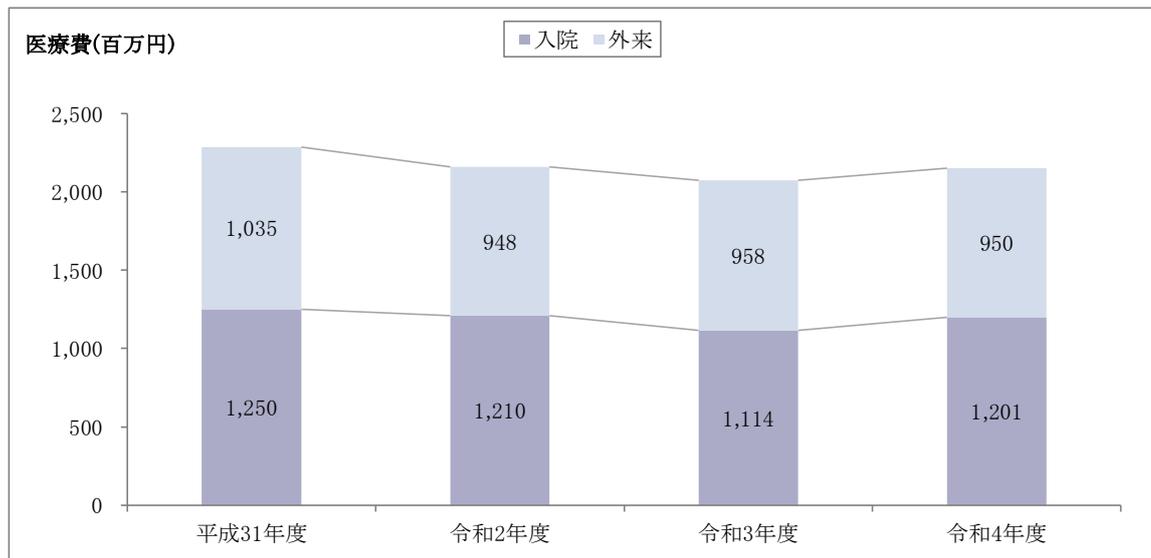
以下は、本町の医療費の状況を示したものである。

年度別 医療費の状況



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

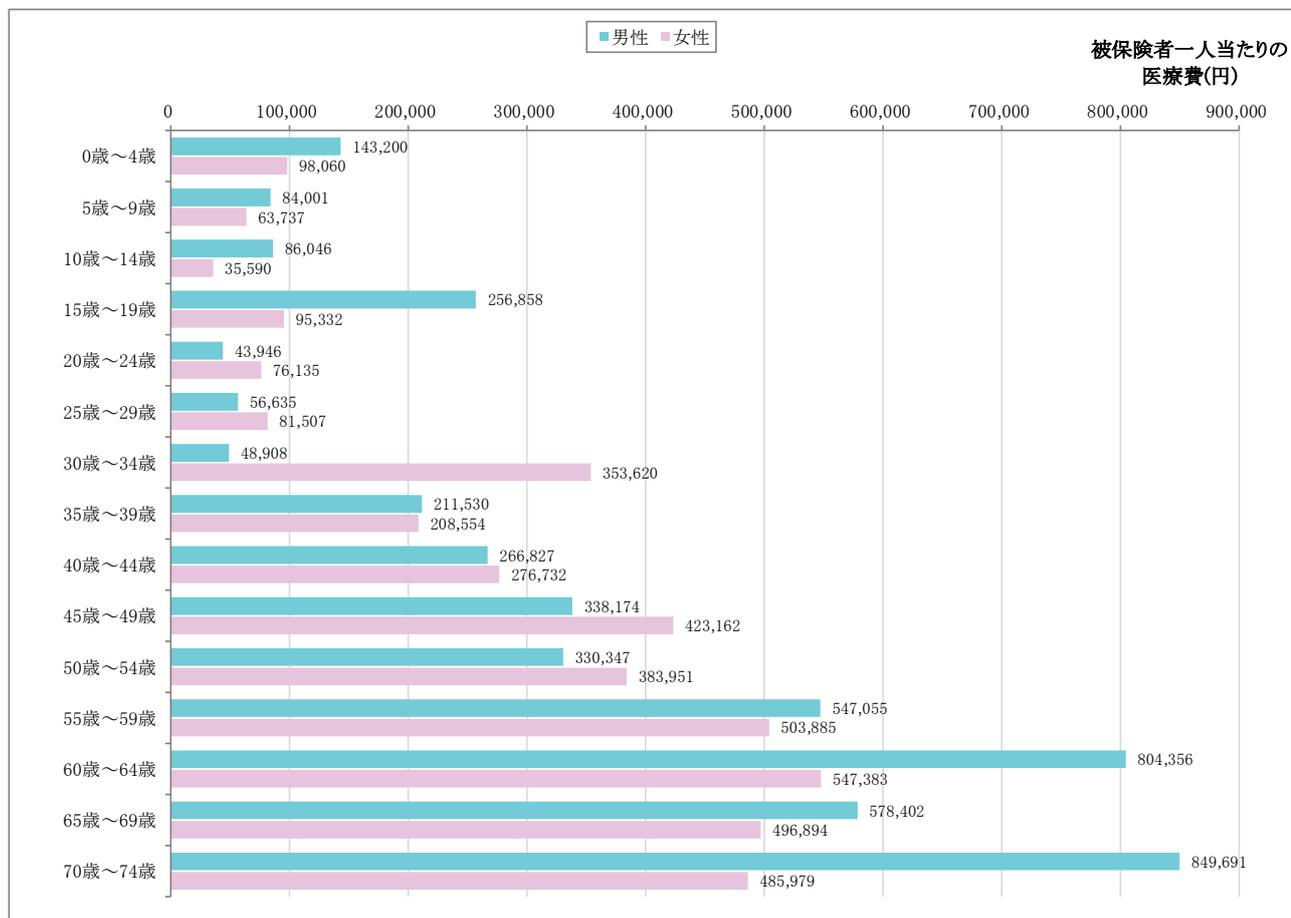
年度別 入院・外来別医療費



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、令和4年度における、本町の被保険者一人当たりの医療費を男女年齢階層別に示したものである。

男女年齢階層別 被保険者一人当たりの医療費(令和4年度)



出典：国保データベース (KDB) システム「疾病別医療費分析(大分類)」

以下は、年度別の被保険者一人当たりの医療費を示したものである。

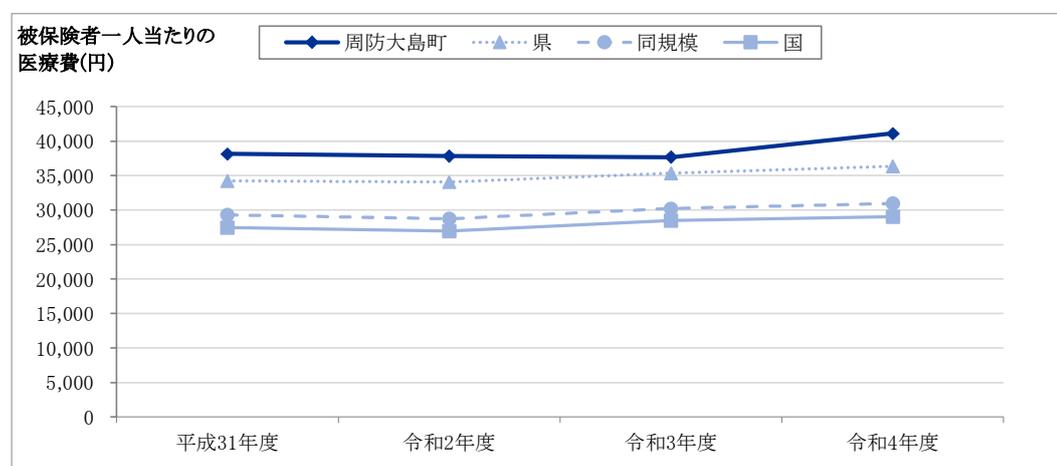
年度別 被保険者一人当たりの医療費

単位：円

年度	周防大島町	県	同規模	国
平成31年度	38,139	34,232	29,312	27,475
令和2年度	37,836	34,054	28,749	26,961
令和3年度	37,693	35,338	30,227	28,469
令和4年度	41,106	36,342	30,968	29,043

出典：国保データベース（KDB）システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

年度別 被保険者一人当たりの医療費



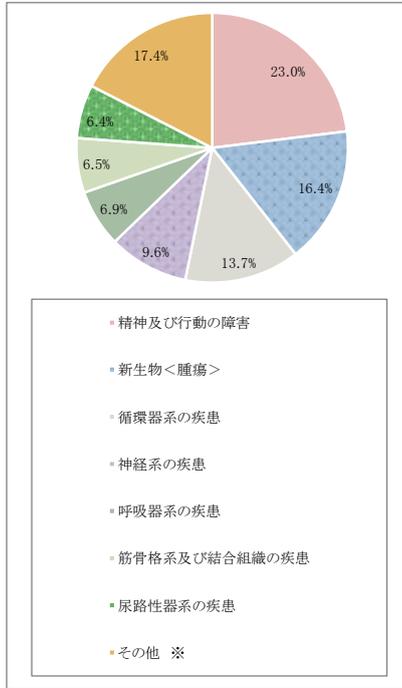
出典：国保データベース（KDB）システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

(2) 疾病別医療費

令和4年度の入院医療費では、「精神及び行動の障害」が最も高く、23.0%を占めている。

大分類別医療費構成比
(入院) (令和4年度)

大・中・細小分類別分析
(入院) (令和4年度)



※その他…入院医療費に占める割合が5%未満の疾病を集約。

順位	大分類別分析	中分類別分析		細小分類分析		
		割合	割合	割合	割合	
1	精神及び行動の障害	23.0%	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16.3%	統合失調症	16.3%
			気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	2.4%	うつ病	2.4%
			その他の精神及び行動の障害	2.1%		
2	新生物<腫瘍>	16.4%	その他の悪性新生物<腫瘍>	6.3%	膀胱がん	1.0%
			気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3.0%	前立腺がん	0.8%
			結腸の悪性新生物<腫瘍>	2.0%	食道がん	0.7%
					肺がん	3.0%
					大腸がん	2.0%
3	循環器系の疾患	13.7%	その他の心疾患	4.7%	不整脈	1.9%
			脳梗塞	2.5%	心臓弁膜症	0.7%
			虚血性心疾患	2.1%	脳梗塞	2.5%
					狭心症	1.3%
4	神経系の疾患	9.6%	その他の神経系の疾患	4.0%	睡眠時無呼吸症候群	0.1%
			てんかん	2.5%	一過性脳虚血発作	0.0%
			パーキンソン病	1.8%	パーキンソン病	1.8%

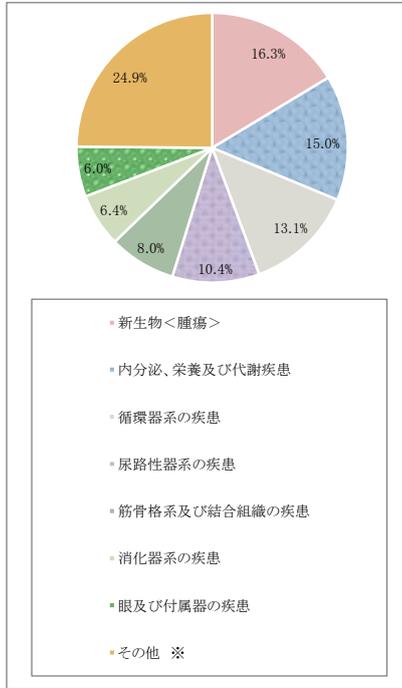
出典: 国保データベース (KDB) システム「医療費分析(2) 大、中、細小分類」

※疾病中分類に紐づく細小分類が存在しない場合、空白としている。

令和4年度の外来医療費では、「新生物<腫瘍>」が最も高く、16.3%を占めている。

大分類別医療費構成比
(外来) (令和4年度)

大・中・細小分類別分析
(外来) (令和4年度)



※その他…外来医療費に占める割合が5%未満の疾病を集約。

順位	大分類別分析		中分類別分析		細小分類分析	
	大分類	割合	中分類	割合	細小分類	割合
1	新生物<腫瘍>	16.3%	その他の悪性新生物<腫瘍>	4.6%	前立腺がん	1.1%
			気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4.1%	卵巣腫瘍(悪性)	0.8%
			乳房の悪性新生物<腫瘍>	2.3%	膵臓がん	0.3%
					肺がん	4.1%
2	内分泌、栄養及び代謝疾患	15.0%	糖尿病	10.1%	糖尿病	8.5%
			脂質異常症	3.1%	糖尿病網膜症	1.5%
			その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1.3%	脂質異常症	3.1%
					痛風・高尿酸血症	0.1%
3	循環器系の疾患	13.1%	高血圧性疾患	5.5%	高血圧症	5.5%
			その他の心疾患	4.9%		
			虚血性心疾患	1.3%	不整脈	2.7%
					狭心症	0.8%
4	尿路性器系の疾患	10.4%	腎不全	8.1%	慢性腎臓病(透析あり)	4.3%
			その他の腎尿路系の疾患	1.1%	慢性腎臓病(透析なし)	0.8%
			前立腺肥大(症)	0.4%	前立腺肥大	0.4%

出典: 国保データベース(KDB) システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」
※疾病中分類に紐づく細小分類が存在しない場合、空白としている。

令和4年度の医療費を細小分類別にみると、医療費上位第1位は「統合失調症」で、10.3%を占めている。

細小分類による医療費上位10疾病(令和4年度)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	統合失調症	221,328,990	10.3%
2	糖尿病	83,777,410	3.9%
3	慢性腎臓病(透析あり)	79,447,060	3.7%
4	肺がん	74,180,110	3.5%
5	関節疾患	58,681,040	2.7%
6	高血圧症	53,590,270	2.5%
7	不整脈	48,265,880	2.2%
8	うつ病	45,472,130	2.1%
9	大腸がん	40,417,920	1.9%
10	脳梗塞	36,586,160	1.7%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

※割合…総医療費に占める割合。

※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。

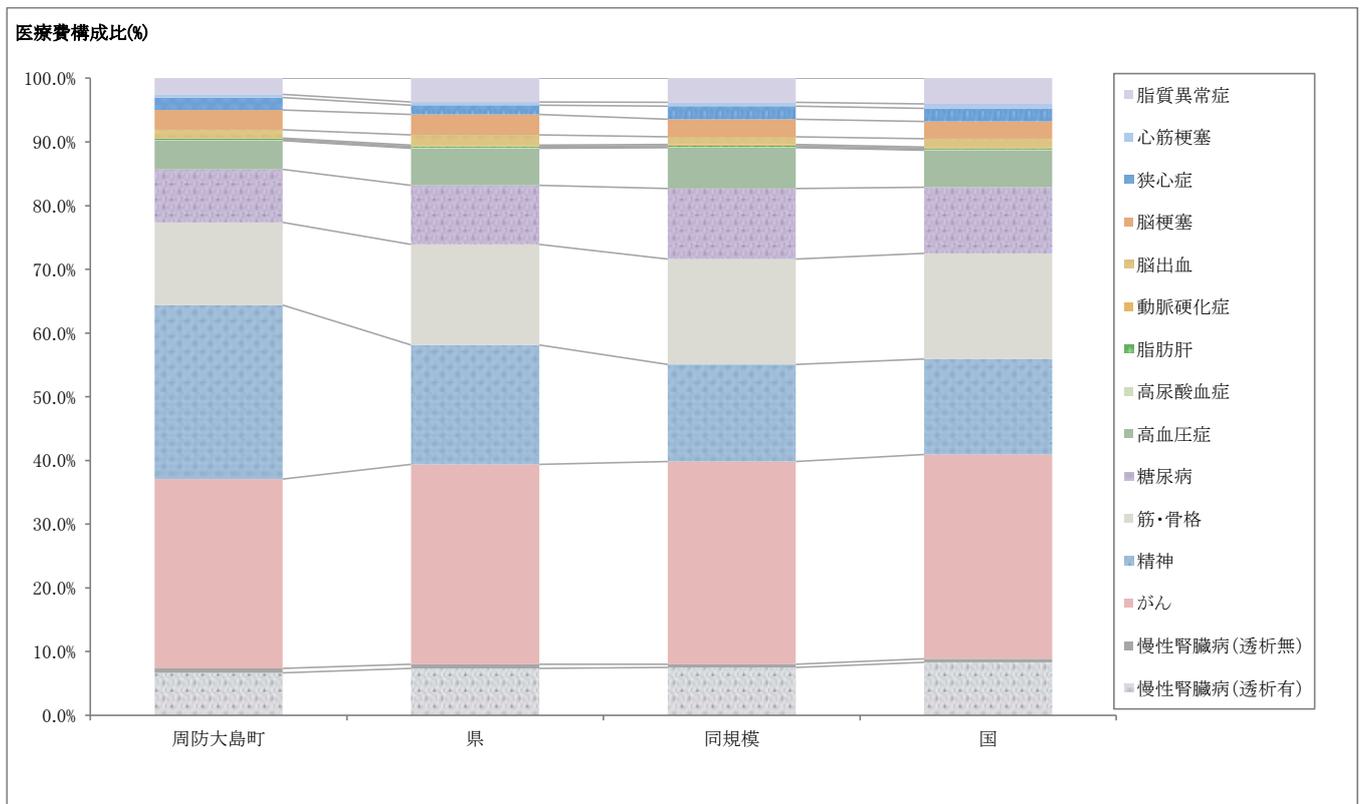
以下は、令和4年度における最大医療資源傷病名別の医療費構成比を示したものである。

最大医療資源傷病名別医療費構成比(令和4年度)

傷病名	周防大島町	県	同規模	国
慢性腎臓病(透析有)	6.7%	7.4%	7.5%	8.3%
慢性腎臓病(透析無)	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%
がん	29.7%	31.4%	31.8%	32.0%
精神	27.3%	18.7%	15.2%	15.0%
筋・骨格	13.0%	15.8%	16.5%	16.6%
糖尿病	8.3%	9.3%	11.1%	10.4%
高血圧症	4.5%	5.8%	6.4%	5.8%
高尿酸血症	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
脂肪肝	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
動脈硬化症	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%
脳出血	1.3%	1.6%	1.2%	1.3%
脳梗塞	3.1%	3.2%	2.8%	2.7%
狭心症	2.0%	1.5%	2.0%	2.1%
心筋梗塞	0.5%	0.5%	0.6%	0.7%
脂質異常症	2.5%	3.7%	3.8%	4.0%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

最大医療資源傷病名別医療費構成比(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、令和4年度の生活習慣病医療費の状況について、入院、外来、入外合計別に示したものである。

生活習慣病等疾病別医療費統計(入院)(令和4年度)

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	4,651,960	0.4%	7	13	0.6%	7	357,843	9
高血圧症	1,420,930	0.1%	9	7	0.3%	8	202,990	11
脂質異常症	320,110	0.0%	11	2	0.1%	10	160,055	12
高尿酸血症	0	0.0%	13	0	0.0%	13	0	13
脂肪肝	252,750	0.0%	12	1	0.0%	11	252,750	10
動脈硬化症	881,410	0.1%	10	1	0.0%	11	881,410	4
脳出血	14,436,630	1.2%	6	16	0.7%	6	902,289	3
脳梗塞	29,490,660	2.5%	4	44	1.9%	4	670,242	6
狭心症	15,586,610	1.3%	5	21	0.9%	5	742,220	5
心筋梗塞	4,646,580	0.4%	8	4	0.2%	9	1,161,645	1
がん	197,539,470	16.5%	2	218	9.6%	2	906,144	2
筋・骨格	78,493,330	6.6%	3	139	6.1%	3	564,700	7
精神	276,676,490	23.1%	1	707	31.0%	1	391,339	8
その他(上記以外のもの)	573,625,690	47.9%		1,107	48.6%		518,180	
合計	1,198,022,620			2,280			525,449	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

生活習慣病等疾病別医療費統計(外来)(令和4年度)

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	94,003,190	9.9%	2	3,554	8.9%	3	26,450	3
高血圧症	52,169,340	5.5%	4	4,578	11.4%	1	11,396	12
脂質異常症	29,200,030	3.1%	6	2,397	6.0%	4	12,182	11
高尿酸血症	1,322,010	0.1%	11	162	0.4%	9	8,161	13
脂肪肝	1,822,330	0.2%	9	90	0.2%	10	20,248	7
動脈硬化症	882,030	0.1%	12	60	0.2%	12	14,701	10
脳出血	452,100	0.0%	13	13	0.0%	13	34,777	2
脳梗塞	7,095,500	0.8%	8	414	1.0%	7	17,139	9
狭心症	7,982,940	0.8%	7	368	0.9%	8	21,693	6
心筋梗塞	1,558,640	0.2%	10	69	0.2%	11	22,589	4
がん	154,249,980	16.3%	1	1,349	3.4%	6	114,344	1
筋・骨格	75,644,560	8.0%	3	4,395	11.0%	2	17,212	8
精神	47,070,980	5.0%	5	2,106	5.3%	5	22,351	5
その他(上記以外のもの)	471,724,800	49.9%		20,436	51.1%		23,083	
合計	945,178,430			39,991			23,635	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

生活習慣病等疾病別医療費統計(入外合計)(令和4年度)

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	98,655,150	4.6%	4	3,567	8.4%	3	27,658	9
高血圧症	53,590,270	2.5%	5	4,585	10.8%	1	11,688	12
脂質異常症	29,520,140	1.4%	7	2,399	5.7%	5	12,305	11
高尿酸血症	1,322,010	0.1%	13	162	0.4%	9	8,161	13
脂肪肝	2,075,080	0.1%	11	91	0.2%	10	22,803	10
動脈硬化症	1,763,440	0.1%	12	61	0.1%	12	28,909	8
脳出血	14,888,730	0.7%	9	29	0.1%	13	513,404	1
脳梗塞	36,586,160	1.7%	6	458	1.1%	7	79,882	5
狭心症	23,569,550	1.1%	8	389	0.9%	8	60,590	6
心筋梗塞	6,205,220	0.3%	10	73	0.2%	11	85,003	4
がん	351,789,450	16.4%	1	1,567	3.7%	6	224,499	2
筋・骨格	154,137,890	7.2%	3	4,534	10.7%	2	33,996	7
精神	323,747,470	15.1%	2	2,813	6.7%	4	115,090	3
その他(上記以外のもの)	1,045,350,490	48.8%		21,543	51.0%		48,524	
合計	2,143,201,050			42,271			50,701	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

2. 生活習慣病に関する分析

(1) 生活習慣病患者の状況

以下は、生活習慣病患者のレセプトデータから、併存している疾患の状況を示したものである。

生活習慣病全体のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	生活習慣病対象者		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G	G/C	H	H/C
20歳代以下	381	145	30	7.9%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%
30歳代	199	66	36	18.1%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	4	11.1%	0	0.0%
40歳代	359	164	100	27.9%	3	3.0%	5	5.0%	1	1.0%	20	20.0%	1	1.0%
50歳代	497	314	197	39.6%	20	10.2%	20	10.2%	3	1.5%	44	22.3%	4	2.0%
60歳～64歳	498	368	240	48.2%	32	13.3%	20	8.3%	3	1.3%	56	23.3%	6	2.5%
65歳～69歳	966	800	530	54.9%	79	14.9%	61	11.5%	5	0.9%	152	28.7%	18	3.4%
70歳～74歳	1,606	1,693	1,094	68.1%	195	17.8%	166	15.2%	9	0.8%	347	31.7%	32	2.9%
全体	4,506	3,550	2,227	49.4%	330	14.8%	273	12.3%	21	0.9%	624	28.0%	61	2.7%
再掲	40歳～74歳	3,926	3,339	55.0%	329	15.2%	272	12.6%	21	1.0%	619	28.6%	61	2.8%
再掲	65歳～74歳	2,572	2,493	63.1%	274	16.9%	227	14.0%	14	0.9%	499	30.7%	50	3.1%

年齢階層	糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	N	N/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	3	8.3%	0	0.0%	8	22.2%	
40歳代	0	0.0%	2	2.0%	1	1.0%	27	27.0%	13	13.0%	29	29.0%	
50歳代	4	2.0%	1	0.5%	2	1.0%	83	42.1%	24	12.2%	78	39.6%	
60歳～64歳	5	2.1%	6	2.5%	2	0.8%	122	50.8%	20	8.3%	106	44.2%	
65歳～69歳	14	2.6%	21	4.0%	8	1.5%	314	59.2%	62	11.7%	283	53.4%	
70歳～74歳	39	3.6%	39	3.6%	13	1.2%	723	66.1%	139	12.7%	584	53.4%	
全体	62	2.8%	70	3.1%	26	1.2%	1,273	57.2%	258	11.6%	1,088	48.9%	
再掲	40歳～74歳	62	2.9%	69	3.2%	26	1.2%	1,269	58.7%	258	11.9%	1,080	50.0%
再掲	65歳～74歳	53	3.3%	60	3.7%	21	1.3%	1,037	63.9%	201	12.4%	867	53.4%

出典: 国保データベース (KDB) システム「生活習慣病全体のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

糖尿病のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G	G/C	
20歳代以下	381	145	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	199	66	4	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	
40歳代	359	164	20	5.6%	1	5.0%	0	0.0%	2	10.0%	1	5.0%	
50歳代	497	314	44	8.9%	4	9.1%	4	9.1%	1	2.3%	2	4.5%	
60歳～64歳	498	368	56	11.2%	6	10.7%	5	8.9%	6	10.7%	2	3.6%	
65歳～69歳	966	800	152	15.7%	18	11.8%	14	9.2%	21	13.8%	8	5.3%	
70歳～74歳	1,606	1,693	347	21.6%	32	9.2%	39	11.2%	39	11.2%	13	3.7%	
全体	4,506	3,550	624	13.8%	61	9.8%	62	9.9%	70	11.2%	26	4.2%	
再掲	40歳～74歳	3,926	3,339	619	15.8%	61	9.9%	62	10.0%	69	11.1%	26	4.2%
再掲	65歳～74歳	2,572	2,493	499	19.4%	50	10.0%	53	10.6%	60	12.0%	21	4.2%

年齢階層	脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	2	50.0%	
40歳代	1	5.0%	1	5.0%	1	5.0%	9	45.0%	4	20.0%	10	50.0%	
50歳代	7	15.9%	6	13.6%	1	2.3%	20	45.5%	9	20.5%	29	65.9%	
60歳～64歳	12	21.4%	7	12.5%	2	3.6%	39	69.6%	5	8.9%	30	53.6%	
65歳～69歳	32	21.1%	18	11.8%	3	2.0%	107	70.4%	22	14.5%	97	63.8%	
70歳～74歳	75	21.6%	69	19.9%	7	2.0%	254	73.2%	58	16.7%	225	64.8%	
全体	127	20.4%	102	16.3%	14	2.2%	430	68.9%	98	15.7%	393	63.0%	
再掲	40歳～74歳	127	20.5%	101	16.3%	14	2.3%	429	69.3%	98	15.8%	391	63.2%
再掲	65歳～74歳	107	21.4%	87	17.4%	10	2.0%	361	72.3%	80	16.0%	322	64.5%

出典: 国保データベース (KDB) システム「糖尿病のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

脂質異常症のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	脂質異常症		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	381	145	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	199	66	8	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	
40歳代	359	164	29	8.1%	2	6.9%	4	13.8%	1	3.4%	10	34.5%	
50歳代	497	314	78	15.7%	11	14.1%	14	17.9%	2	2.6%	29	37.2%	
60歳～64歳	498	368	106	21.3%	18	17.0%	14	13.2%	1	0.9%	30	28.3%	
65歳～69歳	966	800	283	29.3%	47	16.6%	38	13.4%	0	0.0%	97	34.3%	
70歳～74歳	1,606	1,693	584	36.4%	111	19.0%	114	19.5%	3	0.5%	225	38.5%	
全体	4,506	3,550	1,088	24.1%	189	17.4%	184	16.9%	7	0.6%	393	36.1%	
再掲	40歳～74歳	3,926	3,339	1,080	27.5%	189	17.5%	184	17.0%	7	0.6%	391	36.2%
再掲	65歳～74歳	2,572	2,493	867	33.7%	158	18.2%	152	17.5%	3	0.3%	322	37.1%

年齢階層	インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	34.5%	5	17.2%	
50歳代	3	3.8%	4	5.1%	0	0.0%	1	1.3%	38	48.7%	19	24.4%	
60歳～64歳	4	3.8%	1	0.9%	2	1.9%	2	1.9%	65	61.3%	14	13.2%	
65歳～69歳	13	4.6%	10	3.5%	10	3.5%	5	1.8%	188	66.4%	38	13.4%	
70歳～74歳	25	4.3%	29	5.0%	22	3.8%	9	1.5%	431	73.8%	98	16.8%	
全体	45	4.1%	44	4.0%	35	3.2%	17	1.6%	733	67.4%	174	16.0%	
再掲	40歳～74歳	45	4.2%	44	4.1%	34	3.1%	17	1.6%	732	67.8%	174	16.1%
再掲	65歳～74歳	38	4.4%	39	4.5%	32	3.7%	14	1.6%	619	71.4%	136	15.7%

出典: 国保データベース (KDB) システム「脂質異常症のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

高血圧症のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	高血圧症		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	381	145	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	199	66	3	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	
40歳代	359	164	27	7.5%	2	7.4%	4	14.8%	1	3.7%	9	33.3%	
50歳代	497	314	83	16.7%	16	19.3%	13	15.7%	3	3.6%	20	24.1%	
60歳～64歳	498	368	122	24.5%	25	20.5%	14	11.5%	3	2.5%	39	32.0%	
65歳～69歳	966	800	314	32.5%	57	18.2%	41	13.1%	4	1.3%	107	34.1%	
70歳～74歳	1,606	1,693	723	45.0%	161	22.3%	129	17.8%	8	1.1%	254	35.1%	
全体	4,506	3,550	1,273	28.3%	261	20.5%	201	15.8%	19	1.5%	430	33.8%	
再掲	40歳～74歳	3,926	3,339	1,269	32.3%	261	20.6%	201	15.8%	19	1.5%	429	33.8%
再掲	65歳～74歳	2,572	2,493	1,037	40.3%	218	21.0%	170	16.4%	12	1.2%	361	34.8%

年齢階層	インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	33.3%	10	37.0%	
50歳代	0	0.0%	3	3.6%	1	1.2%	1	1.2%	14	16.9%	38	45.8%	
60歳～64歳	5	4.1%	4	3.3%	2	1.6%	1	0.8%	18	14.8%	65	53.3%	
65歳～69歳	12	3.8%	10	3.2%	14	4.5%	6	1.9%	48	15.3%	188	59.9%	
70歳～74歳	24	3.3%	33	4.6%	27	3.7%	10	1.4%	117	16.2%	431	59.6%	
全体	41	3.2%	50	3.9%	44	3.5%	18	1.4%	206	16.2%	733	57.6%	
再掲	40歳～74歳	41	3.2%	50	3.9%	44	3.5%	18	1.4%	206	16.2%	732	57.7%
再掲	65歳～74歳	36	3.5%	43	4.1%	41	4.0%	16	1.5%	165	15.9%	619	59.7%

出典: 国保データベース (KDB) システム「高血圧症のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

虚血性心疾患のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	381	145	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	199	66	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	
40歳代	359	164	5	1.4%	1	20.0%	1	20.0%	1	20.0%	0	0.0%	
50歳代	497	314	20	4.0%	3	15.0%	1	5.0%	6	30.0%	0	0.0%	
60歳～64歳	498	368	20	4.0%	3	15.0%	0	0.0%	7	35.0%	1	5.0%	
65歳～69歳	966	800	61	6.3%	14	23.0%	2	3.3%	18	29.5%	4	6.6%	
70歳～74歳	1,606	1,693	166	10.3%	44	26.5%	2	1.2%	69	41.6%	10	6.0%	
全体	4,506	3,550	273	6.1%	65	23.8%	6	2.2%	102	37.4%	15	5.5%	
再掲	40歳～74歳	3,926	3,339	272	6.9%	65	23.9%	6	2.2%	101	37.1%	15	5.5%
再掲	65歳～74歳	2,572	2,493	227	8.8%	58	25.6%	4	1.8%	87	38.3%	14	6.2%

年齢階層	糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	80.0%	2	40.0%	4	80.0%	
50歳代	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	13	65.0%	4	20.0%	14	70.0%	
60歳～64歳	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	14	70.0%	2	10.0%	14	70.0%	
65歳～69歳	3	4.9%	4	6.6%	2	3.3%	41	67.2%	7	11.5%	38	62.3%	
70歳～74歳	8	4.8%	9	5.4%	3	1.8%	129	77.7%	26	15.7%	114	68.7%	
全体	11	4.0%	13	4.8%	7	2.6%	201	73.6%	41	15.0%	184	67.4%	
再掲	40歳～74歳	11	4.0%	13	4.8%	7	2.6%	201	73.9%	41	15.1%	184	67.6%
再掲	65歳～74歳	11	4.8%	13	5.7%	5	2.2%	170	74.9%	33	14.5%	152	67.0%

出典: 国保データベース (KDB) システム「虚血性心疾患のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

脳血管疾患のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	381	145	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	199	66	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	359	164	3	0.8%	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	
50歳代	497	314	20	4.0%	3	15.0%	0	0.0%	7	35.0%	0	0.0%	
60歳～64歳	498	368	32	6.4%	3	9.4%	1	3.1%	12	37.5%	2	6.3%	
65歳～69歳	966	800	79	8.2%	14	17.7%	2	2.5%	32	40.5%	5	6.3%	
70歳～74歳	1,606	1,693	195	12.1%	44	22.6%	2	1.0%	75	38.5%	5	2.6%	
全体	4,506	3,550	330	7.3%	65	19.7%	5	1.5%	127	38.5%	12	3.6%	
再掲	40歳～74歳	3,926	3,339	329	8.4%	65	19.8%	5	1.5%	127	38.6%	12	3.6%
再掲	65歳～74歳	2,572	2,493	274	10.7%	58	21.2%	4	1.5%	107	39.1%	10	3.6%

年齢階層	糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	1	33.3%	2	66.7%	
50歳代	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	16	80.0%	3	15.0%	11	55.0%	
60歳～64歳	1	3.1%	1	3.1%	0	0.0%	25	78.1%	6	18.8%	18	56.3%	
65歳～69歳	5	6.3%	6	7.6%	4	5.1%	57	72.2%	13	16.5%	47	59.5%	
70歳～74歳	5	2.6%	8	4.1%	3	1.5%	161	82.6%	35	17.9%	111	56.9%	
全体	12	3.6%	15	4.5%	7	2.1%	261	79.1%	58	17.6%	189	57.3%	
再掲	40歳～74歳	12	3.6%	15	4.6%	7	2.1%	261	79.3%	58	17.6%	189	57.4%
再掲	65歳～74歳	10	3.6%	14	5.1%	7	2.6%	218	79.6%	48	17.5%	158	57.7%

出典: 国保データベース (KDB) システム「脳血管疾患のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

(2) 透析患者の状況

透析患者の状況について分析を行う。以下は、令和4年度における、透析患者数及び被保険者に占める透析患者の割合を示したものである。

透析患者数及び被保険者に占める透析患者の割合(令和4年度)

区分	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者の割合(%)
周防大島町	4,171	15	0.36%
県	256,804	1,111	0.43%
同規模	419,832	1,558	0.37%
国	24,660,500	86,890	0.35%

出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

以下は、本町の年度別の透析患者数及び医療費の状況等について示したものである。

年度別 透析患者数及び医療費

年度	透析患者数(人)	透析医療費(円)※	患者一人当たりの透析医療費(円)
平成31年度	22	153,148,210	6,961,282
令和2年度	21	145,538,250	6,930,393
令和3年度	21	146,934,930	6,996,901
令和4年度	15	135,216,430	9,014,429

出典: 国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

※透析医療費…人工透析を行っているレセプトの総点数を医療費換算したもの。

以下は、透析患者数及び被保険者に占める割合を男女年齢階層別に示したものである。

男女年齢階層別 透析患者数及び被保険者に占める割合

年齢階層	男女合計			男性			女性		
	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者割合(%)	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者割合(%)	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者割合(%)
0歳～4歳	44	0	0.00%	29	0	0.00%	15	0	0.00%
5歳～9歳	66	0	0.00%	40	0	0.00%	26	0	0.00%
10歳～14歳	70	0	0.00%	36	0	0.00%	34	0	0.00%
15歳～19歳	66	0	0.00%	38	0	0.00%	28	0	0.00%
20歳～24歳	62	0	0.00%	39	0	0.00%	23	0	0.00%
25歳～29歳	73	0	0.00%	43	0	0.00%	30	0	0.00%
30歳～34歳	78	0	0.00%	40	0	0.00%	38	0	0.00%
35歳～39歳	121	0	0.00%	65	0	0.00%	56	0	0.00%
40歳～44歳	164	0	0.00%	105	0	0.00%	59	0	0.00%
45歳～49歳	195	1	0.51%	113	0	0.00%	82	1	1.22%
50歳～54歳	216	0	0.00%	124	0	0.00%	92	0	0.00%
55歳～59歳	281	3	1.07%	150	3	2.00%	131	0	0.00%
60歳～64歳	498	3	0.60%	233	3	1.29%	265	0	0.00%
65歳～69歳	966	5	0.52%	467	4	0.86%	499	1	0.20%
70歳～74歳	1,606	9	0.56%	765	8	1.05%	841	1	0.12%
全体	4,506	21	0.47%	2,287	18	0.79%	2,219	3	0.14%

出典: 国保データベース (KDB) システム「人工透析のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

以下は、透析患者のレセプトデータから、併存している疾患の状況を示したものである。

透析のレセプト分析

年齢階層	被保険者数(人)	レセプト件数(件)	人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G	G/C
20歳代以下	381	145	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
30歳代	199	66	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40歳代	359	164	1	0.3%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50歳代	497	314	3	0.6%	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%
60歳～64歳	498	368	3	0.6%	2	66.7%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%
65歳～69歳	966	800	5	0.5%	3	60.0%	1	20.0%	1	20.0%	2	40.0%
70歳～74歳	1,606	1,693	9	0.6%	7	77.8%	2	22.2%	2	22.2%	3	33.3%
全体	4,506	3,550	21	0.5%	14	66.7%	3	14.3%	6	28.6%	5	23.8%
再掲	40歳～74歳	3,926	21	0.5%	14	66.7%	3	14.3%	6	28.6%	5	23.8%
再掲	65歳～74歳	2,572	14	0.5%	10	71.4%	3	21.4%	3	21.4%	5	35.7%

年齢階層	糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		脳血管疾患		虚血性心疾患		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	0	0.0%	1	100.0%	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	
50歳代	0	0.0%	3	100.0%	2	66.7%	2	66.7%	0	0.0%	1	33.3%	
60歳～64歳	0	0.0%	3	100.0%	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	0	0.0%	
65歳～69歳	1	20.0%	4	80.0%	1	20.0%	0	0.0%	2	40.0%	2	40.0%	
70歳～74歳	1	11.1%	8	88.9%	3	33.3%	3	33.3%	2	22.2%	2	22.2%	
全体	2	9.5%	19	90.5%	8	38.1%	7	33.3%	5	23.8%	6	28.6%	
再掲	40歳～74歳	2	9.5%	19	90.5%	8	38.1%	7	33.3%	5	23.8%	6	28.6%
再掲	65歳～74歳	2	14.3%	12	85.7%	4	28.6%	3	21.4%	4	28.6%	4	28.6%

出典: 国保データベース (KDB) システム「人工透析のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

3. 特定健康診査データによる分析

以下は、令和4年度特定健康診査データによる、検査項目別の有所見者の状況を示したものである。健診受診者全体では、HbA1cの有所見者割合が最も高く、健診受診者の54.0%を占めている。年齢階層別にみると、40歳～64歳ではLDLコレステロール、65歳～74歳ではHbA1cの有所見者割合が最も高くなっている。

検査項目別有所見者の状況(令和4年度)

区分		BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c	尿酸	
		25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上	
周防大島町	40歳～64歳	人数(人)	70	74	47	38	12	55	93	26
		割合(%)	27.8%	29.4%	18.7%	15.1%	4.8%	21.8%	36.9%	10.3%
	65歳～74歳	人数(人)	210	258	141	99	30	303	495	61
		割合(%)	25.1%	30.9%	16.9%	11.8%	3.6%	36.2%	59.2%	7.3%
	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	280	332	188	137	42	358	588	87
		割合(%)	25.7%	30.5%	17.3%	12.6%	3.9%	32.9%	54.0%	8.0%
県	割合(%)	23.7%	33.8%	19.8%	13.4%	3.2%	26.6%	52.0%	2.3%	
国	割合(%)	26.9%	34.9%	21.1%	14.0%	3.8%	24.8%	58.2%	6.6%	
区分		収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	心電図	眼底検査	non-HDL	eGFR	
		130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	検査あり	150以上	60未満	
周防大島町	40歳～64歳	人数(人)	88	59	147	3	72	10	0	36
		割合(%)	34.9%	23.4%	58.3%	1.2%	28.6%	4.0%	0.0%	14.3%
	65歳～74歳	人数(人)	488	204	437	19	301	50	0	235
		割合(%)	58.4%	24.4%	52.3%	2.3%	36.0%	6.0%	0.0%	28.1%
	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	576	263	584	22	373	60	0	271
		割合(%)	52.9%	24.2%	53.7%	2.0%	34.3%	5.5%	0.0%	24.9%
県	割合(%)	52.1%	20.8%	52.8%	1.4%	47.5%	7.6%	9.2%	24.6%	
国	割合(%)	48.3%	20.7%	50.1%	1.3%	21.4%	18.4%	5.2%	21.8%	

出典: 国保データベース (KDB) システム「健診有所見者状況(男女別・年代別)」

以下は、令和4年度健康診査データによるメタボリックシンドローム該当状況を示したものである。健診受診者全体では、予備群は9.0%、該当者は18.4%である。また、血糖、血圧、脂質の3項目全ての追加リスクを持っている該当者は5.4%である。

メタボリックシンドローム該当状況(令和4年度)

年齢階層	健診受診者		腹囲のみ		予備群		血糖		血圧		脂質	
	人数(人)	割合(%)										
40歳～64歳	252	22.8%	14	5.6%	31	12.3%	0	0.0%	22	8.7%	9	3.6%
65歳～74歳	836	37.7%	20	2.4%	67	8.0%	3	0.4%	51	6.1%	13	1.6%
全体(40歳～74歳)	1,088	32.7%	34	3.1%	98	9.0%	3	0.3%	73	6.7%	22	2.0%

年齢階層	該当者		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て	
	人数(人)	割合(%)								
40歳～64歳	29	11.5%	6	2.4%	3	1.2%	14	5.6%	6	2.4%
65歳～74歳	171	20.5%	26	3.1%	6	0.7%	86	10.3%	53	6.3%
全体(40歳～74歳)	200	18.4%	32	2.9%	9	0.8%	100	9.2%	59	5.4%

出典:国保データベース(KDB)システム「メタボリックシンドローム該当者・予備群」

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②血圧 ③脂質)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

- ①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上
- ②血圧:収縮期血圧130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質:中性脂肪150mg/dl以上 または HDLコレステロール40mg/dl未満

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

以下は、令和4年度健康診査データにおける質問票調査の状況について、年齢階層別に示したものである。

質問票調査の状況(令和4年度)

分類	質問項目	40歳～64歳				65歳～74歳			
		周防大島町	県	同規模	国	周防大島町	県	同規模	国
服薬	服薬_高血圧症	17.9%	20.1%	21.8%	20.1%	47.5%	43.5%	44.8%	43.7%
	服薬_糖尿病	6.3%	5.2%	6.2%	5.3%	10.3%	9.6%	11.5%	10.4%
	服薬_脂質異常症	14.3%	17.3%	16.9%	16.5%	36.8%	34.2%	32.8%	34.3%
既往歴	既往歴_脳卒中	2.4%	2.7%	2.0%	2.0%	5.9%	5.0%	3.8%	3.8%
	既往歴_心臓病	4.0%	3.0%	3.2%	3.0%	8.3%	6.3%	7.3%	6.8%
	既往歴_慢性腎臓病・腎不全	1.2%	0.6%	0.6%	0.6%	1.1%	0.8%	1.0%	0.9%
	既往歴_貧血	16.3%	14.9%	12.6%	14.2%	8.6%	9.2%	8.4%	9.3%
喫煙	喫煙	12.7%	15.3%	21.1%	18.9%	7.8%	9.1%	10.8%	10.2%
体重増加	20歳時体重から10kg以上増加	34.9%	35.2%	40.1%	37.8%	33.1%	31.1%	33.2%	33.2%
運動	1回30分以上の運動習慣なし	66.7%	67.7%	71.0%	68.8%	61.0%	54.2%	58.3%	55.4%
	1日1時間以上運動なし	51.6%	52.8%	48.7%	49.3%	50.6%	49.2%	46.7%	46.7%
	歩行速度遅い	53.2%	54.1%	55.5%	53.0%	52.4%	48.6%	52.0%	49.4%
食事	食べる速度が速い	33.3%	30.9%	30.6%	30.7%	20.8%	24.9%	24.3%	24.6%
	食べる速度が普通	57.9%	60.4%	62.0%	61.1%	71.4%	67.4%	67.6%	67.6%
	食べる速度が遅い	8.7%	8.8%	7.4%	8.2%	7.8%	7.8%	8.1%	7.8%
	週3回以上就寝前夕食	17.1%	17.7%	19.8%	21.1%	11.7%	11.1%	13.5%	12.1%
	週3回以上朝食を抜く	10.3%	16.1%	16.1%	19.0%	4.5%	5.1%	5.0%	5.9%
飲酒	毎日飲酒	26.2%	22.7%	25.2%	24.3%	27.8%	26.5%	25.2%	24.7%
	時々飲酒	18.7%	23.2%	23.4%	25.3%	17.6%	19.7%	19.5%	21.1%
	飲まない	55.2%	54.2%	51.4%	50.4%	54.7%	53.8%	55.3%	54.2%
	1日飲酒量(1合未満)	71.6%	69.3%	55.0%	60.9%	76.6%	72.3%	62.6%	67.6%
	1日飲酒量(1～2合)	17.1%	19.9%	26.9%	23.0%	16.6%	20.5%	26.4%	23.1%
	1日飲酒量(2～3合)	8.6%	7.8%	12.9%	11.2%	6.2%	6.3%	9.2%	7.8%
1日飲酒量(3合以上)	2.7%	3.0%	5.1%	4.8%	0.5%	0.9%	1.8%	1.5%	
睡眠	睡眠不足	23.4%	28.0%	28.8%	28.4%	21.7%	23.5%	23.7%	23.4%
生活習慣改善意欲	改善意欲なし	26.6%	21.5%	26.8%	23.0%	34.2%	29.1%	31.7%	29.3%
	改善意欲あり	40.5%	37.2%	31.9%	32.9%	32.7%	29.7%	26.0%	26.0%
	改善意欲ありかつ始めている	10.7%	14.8%	14.9%	16.4%	10.4%	11.9%	12.2%	13.0%
	取り組み済み6ヶ月未満	8.7%	10.1%	9.7%	10.0%	8.0%	8.4%	8.2%	8.6%
	取り組み済み6ヶ月以上	13.5%	16.5%	16.7%	17.8%	14.7%	20.8%	21.9%	23.1%
	保健指導利用しない	61.1%	58.7%	66.6%	62.4%	64.2%	61.0%	62.9%	62.9%
咀嚼	咀嚼_何でも	78.6%	81.5%	82.4%	83.8%	73.1%	74.9%	75.1%	77.0%
	咀嚼_かみにくい	21.4%	17.7%	16.8%	15.4%	26.0%	24.1%	23.9%	22.1%
	咀嚼_ほとんどかめない	0.0%	0.8%	0.9%	0.7%	1.0%	1.0%	1.0%	0.8%
間食	3食以外間食_毎日	28.6%	28.2%	24.2%	23.8%	26.0%	24.9%	20.8%	20.8%
	3食以外間食_時々	54.8%	53.6%	56.3%	55.3%	54.2%	56.1%	59.1%	58.4%
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	16.7%	18.2%	19.6%	20.9%	19.9%	18.9%	20.0%	20.8%

出典：国保データベース(KDB)システム「質問票調査の状況」

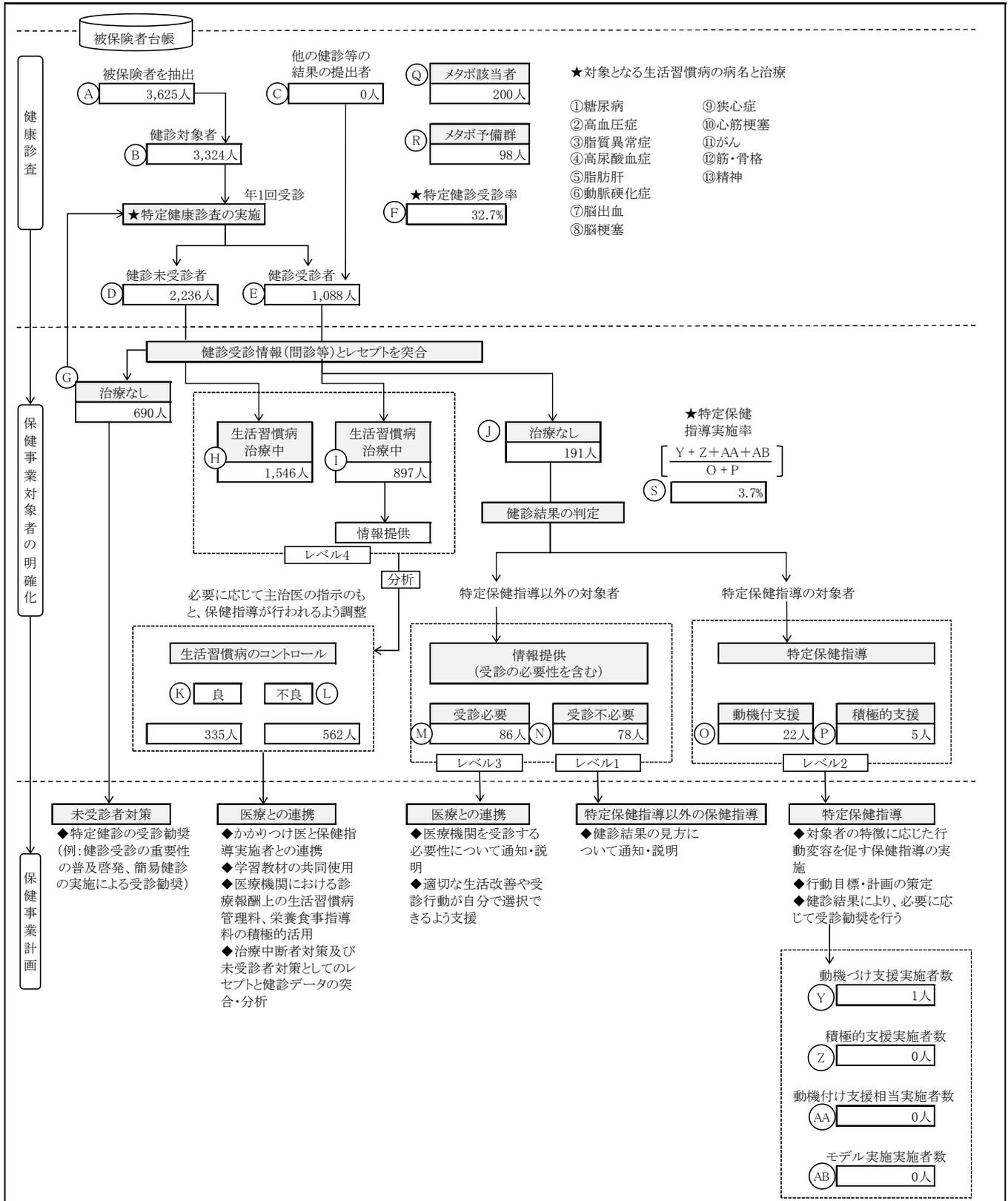
分類	質問項目	全体(40歳～74歳)			
		周防大島町	県	同規模	国
服薬	服薬_高血圧症	40.6%	38.3%	38.6%	36.8%
	服薬_糖尿病	9.4%	8.6%	10.1%	8.9%
	服薬_脂質異常症	31.6%	30.5%	28.5%	29.1%
既往歴	既往歴_脳卒中	5.1%	4.5%	3.3%	3.3%
	既往歴_心臓病	7.3%	5.6%	6.2%	5.7%
	既往歴_慢性腎臓病・腎不全	1.1%	0.8%	0.8%	0.8%
	既往歴_貧血	10.4%	10.4%	9.6%	10.7%
喫煙	喫煙	8.9%	10.4%	13.6%	12.7%
体重増加	20歳時体重から10kg以上増加	33.5%	32.1%	35.1%	34.6%
運動	1回30分以上の運動習慣なし	62.3%	57.2%	61.8%	59.3%
	1日1時間以上運動なし	50.8%	50.0%	47.3%	47.5%
	歩行速度遅い	52.6%	49.8%	52.9%	50.4%
食事	食べる速度が速い	23.7%	26.2%	26.0%	26.4%
	食べる速度が普通	68.3%	65.8%	66.0%	65.7%
	食べる速度が遅い	8.0%	8.0%	7.9%	7.9%
	週3回以上就寝前夕食	13.0%	12.6%	15.2%	14.7%
	週3回以上朝食を抜く	5.9%	7.5%	8.1%	9.7%
飲酒	毎日飲酒	27.4%	25.7%	25.2%	24.6%
	時々飲酒	17.8%	20.4%	20.6%	22.3%
	飲まない	54.8%	53.9%	54.2%	53.1%
	1日飲酒量(1合未満)	75.5%	71.6%	60.4%	65.6%
	1日飲酒量(1～2合)	16.8%	20.4%	26.6%	23.1%
	1日飲酒量(2～3合)	6.7%	6.6%	10.3%	8.8%
	1日飲酒量(3合以上)	1.0%	1.4%	2.7%	2.5%
睡眠	睡眠不足	22.1%	24.5%	25.1%	24.9%
生活習慣改善意欲	改善意欲なし	32.4%	27.4%	30.4%	27.5%
	改善意欲あり	34.5%	31.4%	27.6%	28.0%
	改善意欲ありかつ始めている	10.5%	12.6%	12.9%	14.0%
	取り組み済み6ヶ月未満	8.2%	8.8%	8.6%	9.0%
	取り組み済み6ヶ月以上	14.4%	19.8%	20.5%	21.6%
	保健指導利用しない	63.5%	60.5%	63.9%	62.8%
咀嚼	咀嚼_何でも	74.4%	76.4%	77.1%	79.0%
	咀嚼_かみにくい	24.9%	22.7%	22.0%	20.2%
	咀嚼_ほとんどかめない	0.7%	0.9%	0.9%	0.8%
間食	3食以外間食_毎日	26.6%	25.7%	21.8%	21.7%
	3食以外間食_時々	54.3%	55.5%	58.3%	57.5%
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	19.1%	18.8%	19.9%	20.8%

出典：国保データベース (KDB) システム「質問票調査の状況」

4. 被保険者の階層化

以下は、令和4年度における健康診査データ及びレセプトデータから被保険者を階層化した結果を示したものである。

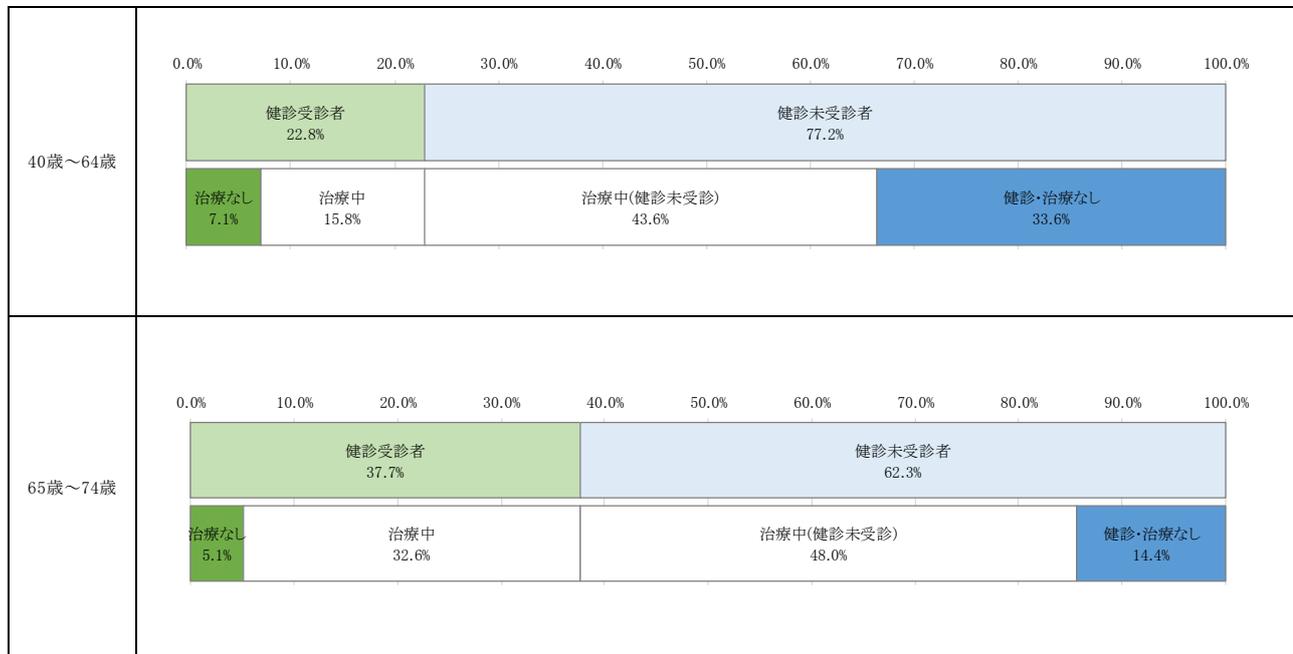
被保険者の階層化(令和4年度)



出典: 国保データベース (KDB) システム「糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導」

以下は、令和4年度における40歳以上の特定健診対象者について、健診受診状況別に生活習慣病の治療状況を示したものである。

特定健診対象者の生活習慣病治療状況(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導」
 ※「治療中」…特定健診対象者のうち、生活習慣病のレセプトを持つ患者を対象として集計。

第4期特定健康診査等実施計画

I 特定健康診査等実施計画について

1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)により、医療保険者は被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされた。

周防大島町国民健康保険においても、法第19条に基づき特定健康診査等実施計画(第1期～第3期)を策定し、特定健康診査及び特定保健指導の適切かつ有効な実施に努めてきた。このたび、令和5年度に前期計画が最終年度を迎えることから、令和6年度を初年度とする第4期特定健康診査等実施計画を策定する。

2. 計画の位置づけ

法第19条を踏まえるとともに、「健康増進計画」及び「データヘルス計画」等で用いた評価指標を用いるなど、それぞれの計画との整合性を図るものとする。

3. 計画期間

計画期間は令和6年度から令和11年度までの6年間とする。

4. データ分析期間

■入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト

単年分析

令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)

■健康診査データ

単年分析

令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)

年度分析

平成31年度…平成31年4月～令和2年3月健診分(12カ月分)

令和2年度…令和2年4月～令和3年3月健診分(12カ月分)

令和3年度…令和3年4月～令和4年3月健診分(12カ月分)

令和4年度…令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)

■国保データベース(KDB)システムデータ

平成31年度～令和4年度(4年分)

Ⅱ 特定健康診査及び特定保健指導の現状と評価

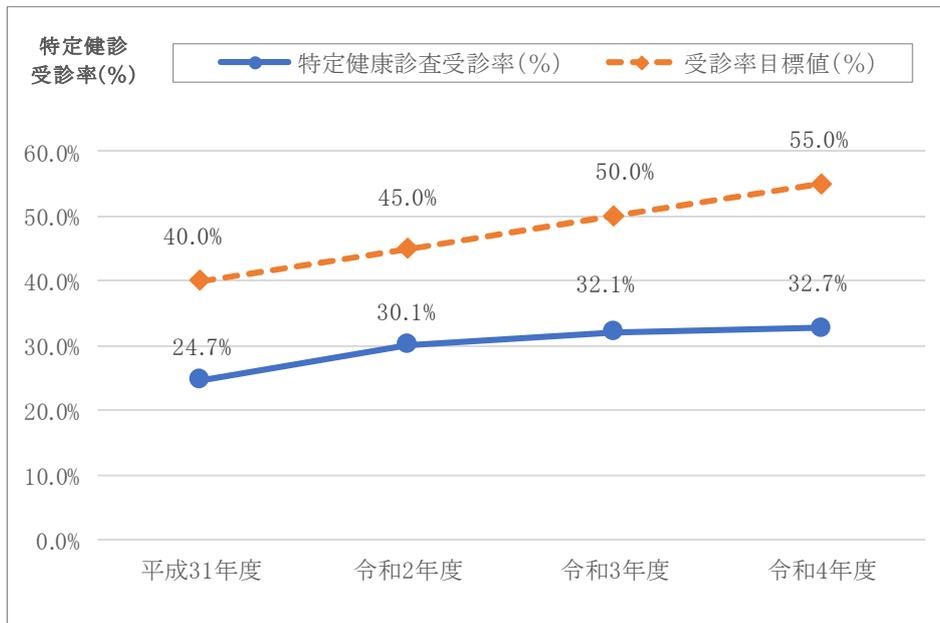
1. 特定健康診査の受診状況

以下は、平成31年度から令和4年度における、特定健康診査の受診状況を示したものである。

特定健康診査受診率及び目標値

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
特定健康診査対象者数(人)	3,832	3,712	3,537	3,324
特定健康診査受診者数(人)	948	1,119	1,135	1,088
特定健康診査受診率	24.7%	30.1%	32.1%	32.7%
受診率目標値	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

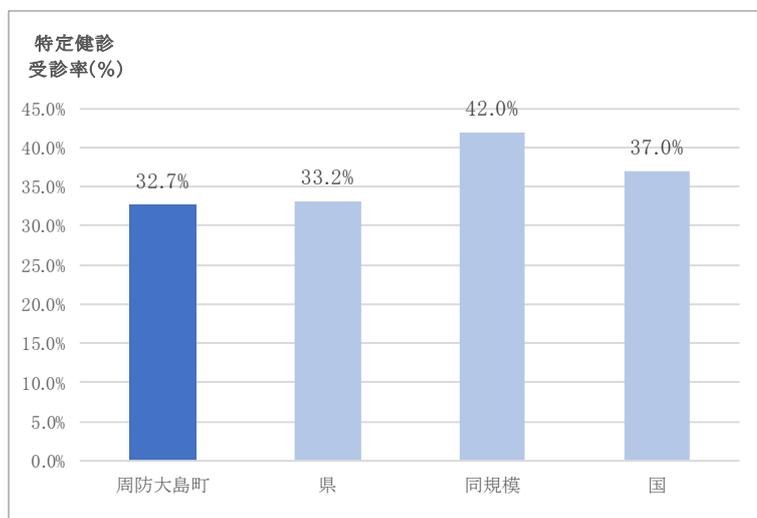
国保データベース(KDB)システムより集計した、令和4年度における、特定健康診査受診率は以下のとおりである。

特定健康診査受診率(令和4年度)

区分	特定健診受診率
周防大島町	32.7%
県	33.2%
同規模	42.0%
国	37.0%

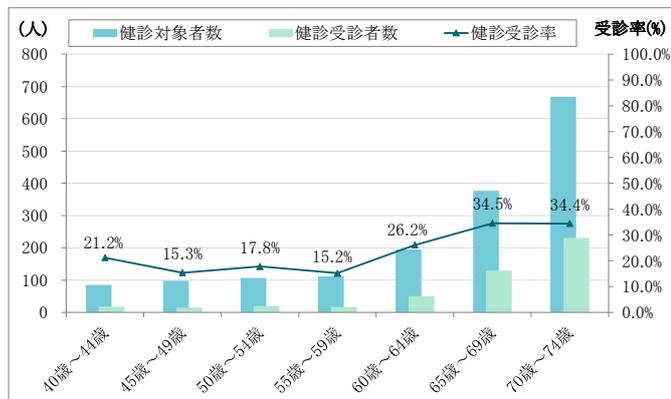
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定健康診査受診率(令和4年度)



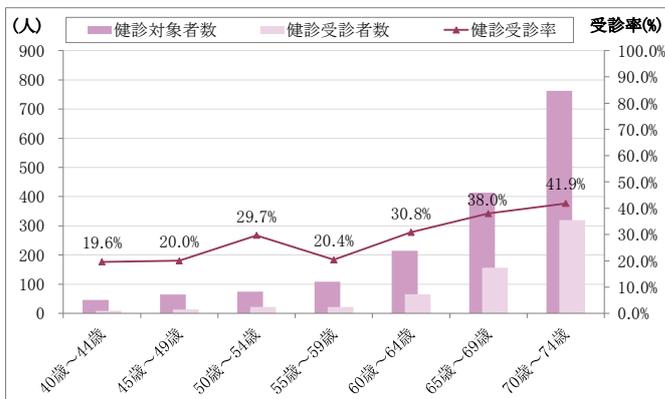
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(男性)年齢別特定健康診査受診率(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

(女性)年齢別特定健康診査受診率(令和4年度)



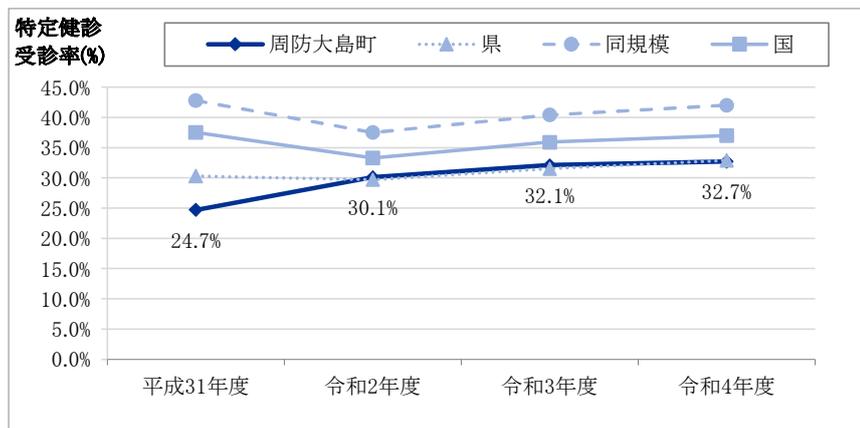
以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示したものである。令和4年度の特定健康診査受診率32.7%は平成31年度24.7%より8.0ポイント増加している。

年度別 特定健康診査受診率

区分	特定健診受診率			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	24.7%	30.1%	32.1%	32.7%
県	30.3%	29.7%	31.5%	33.2%
同規模	42.8%	37.5%	40.4%	42.0%
国	37.5%	33.3%	35.9%	37.0%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

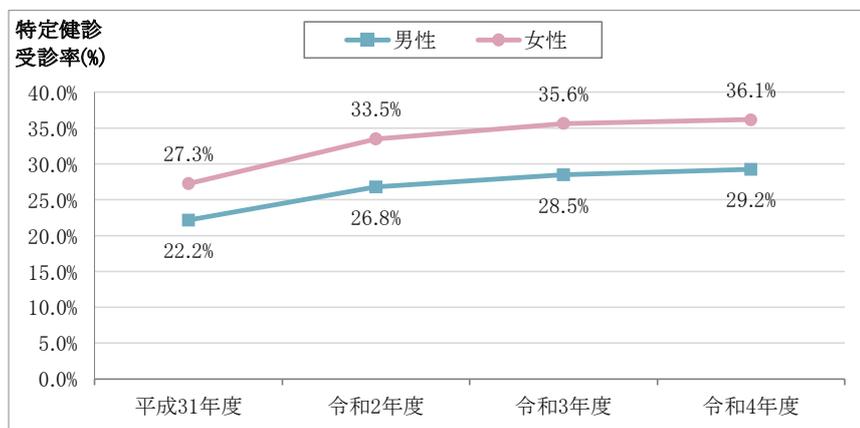
年度別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の令和4年度受診率29.2%は平成31年度22.2%より7.0ポイント増加しており、女性の令和4年度受診率36.1%は平成31年度27.3%より8.8ポイント増加している。

年度・男女別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

2. 特定保健指導の実施状況

以下は、平成31年度から令和4年度における、特定保健指導の実施状況を示したものである。

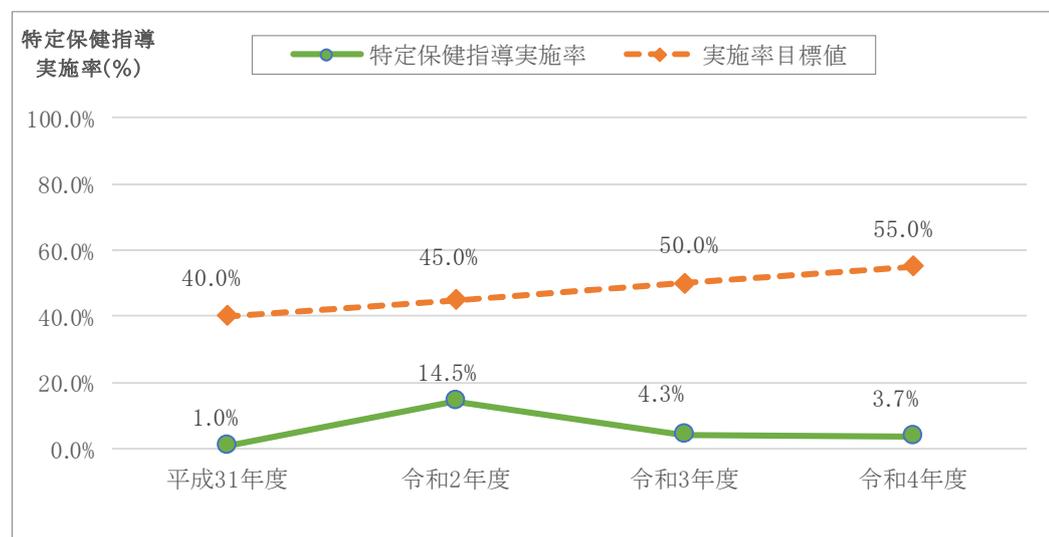
特定保健指導実施率

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
特定保健指導対象者数(人)	103	110	115	81
特定保健指導利用者数(人)	1	16	5	3
特定保健指導実施率	1.0%	14.5%	4.3%	3.7%
実施率目標値	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
積極的支援	積極的支援対象者数(人)	16	19	18	12
	積極的支援実施者数(人)	0	2	0	0
	積極的支援実施率	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%
動機づけ支援	動機づけ支援対象者数(人)	87	91	97	69
	動機づけ支援実施者数(人)	1	14	5	3
	動機づけ支援実施率	1.1%	15.4%	5.2%	4.3%

特定保健指導対象者数、特定保健指導利用者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値。

特定保健指導実施率及び目標値



国保データベース (KDB) システムより集計した、令和4年度における、特定保健指導の実施状況は以下のとおりである。

特定保健指導実施状況 (令和4年度)

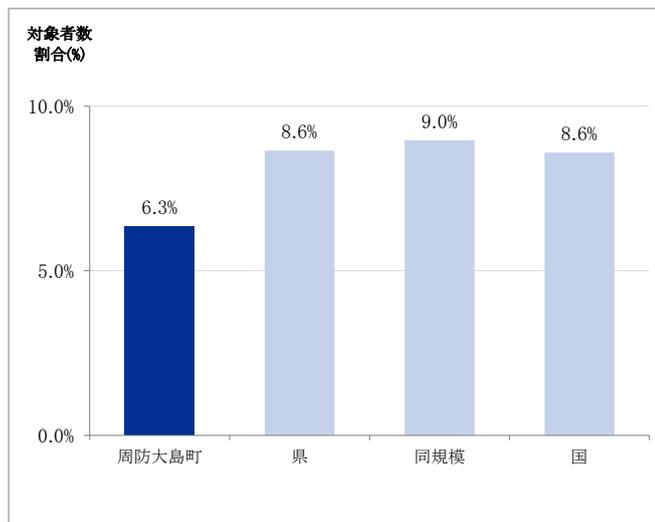
区分	動機付け支援対象者数割合	積極的支援対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導実施率
周防大島町	6.3%	1.1%	7.4%	3.7%
県	8.6%	1.7%	10.3%	8.8%
同規模	9.0%	2.8%	11.8%	24.2%
国	8.6%	2.7%	11.3%	14.3%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

特定保健指導実施率…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

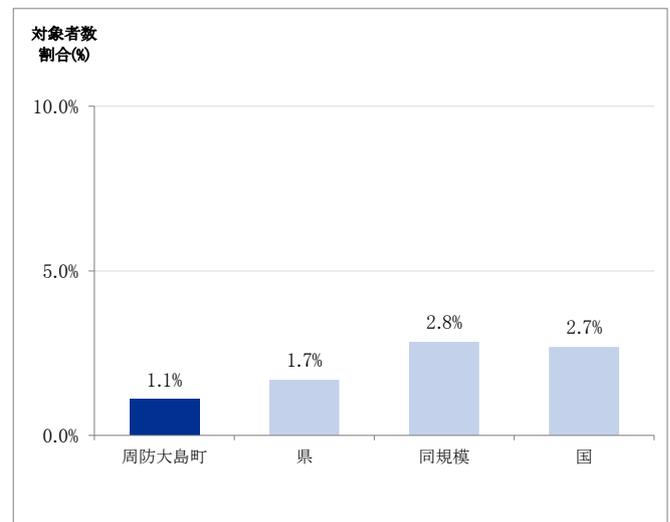
出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合 (令和4年度)



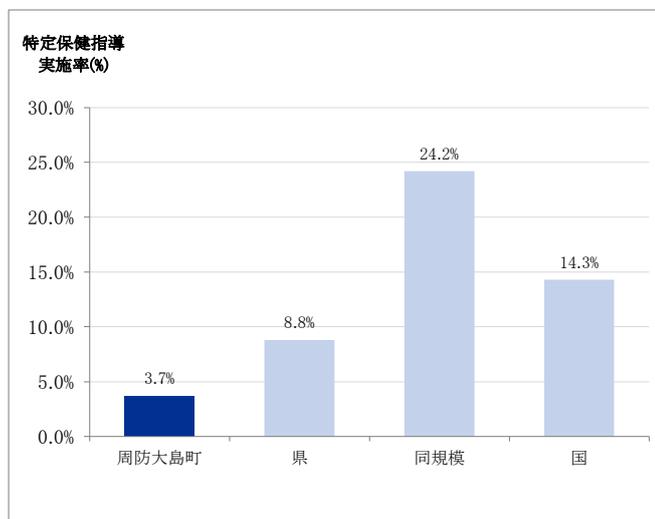
出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合 (令和4年度)



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率 (令和4年度)



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

以下は、本町の平成31年度から令和4年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示したものである。令和4年度の特定保健指導実施率3.7%は平成31年度1.0%より2.7ポイント増加している。

年度別 動機付け支援対象者数割合

区分	動機付け支援対象者数割合			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	9.2%	8.1%	8.5%	6.3%
県	8.9%	9.2%	8.8%	8.6%
同規模	9.2%	9.2%	9.3%	9.0%
国	8.9%	9.0%	8.9%	8.6%

年度別 積極的支援対象者数割合

区分	積極的支援対象者数割合			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	1.7%	1.7%	1.6%	1.1%
県	1.7%	1.8%	1.7%	1.7%
同規模	3.0%	2.9%	3.0%	2.8%
国	2.7%	2.6%	2.7%	2.7%

年度別 支援対象者数割合

区分	支援対象者数割合			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	10.9%	9.8%	10.1%	7.4%
県	10.7%	10.9%	10.6%	10.3%
同規模	12.2%	12.1%	12.2%	11.8%
国	11.6%	11.6%	11.7%	11.3%

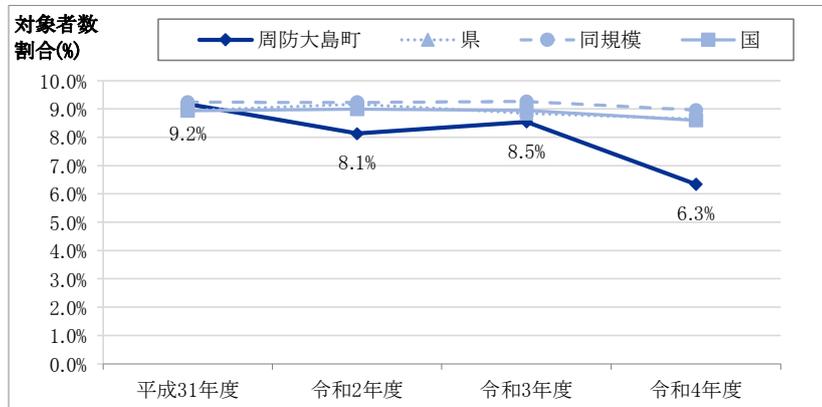
年度別 特定保健指導実施率

区分	特定保健指導実施率			
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
周防大島町	1.0%	14.5%	4.3%	3.7%
県	14.1%	12.6%	13.5%	8.8%
同規模	44.1%	44.2%	44.1%	24.2%
国	26.3%	25.9%	25.9%	14.3%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。
 特定保健指導実施率(令和4年度)…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

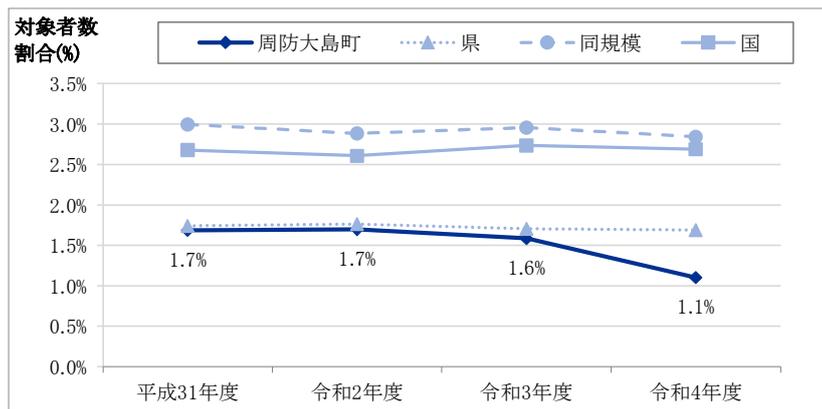
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



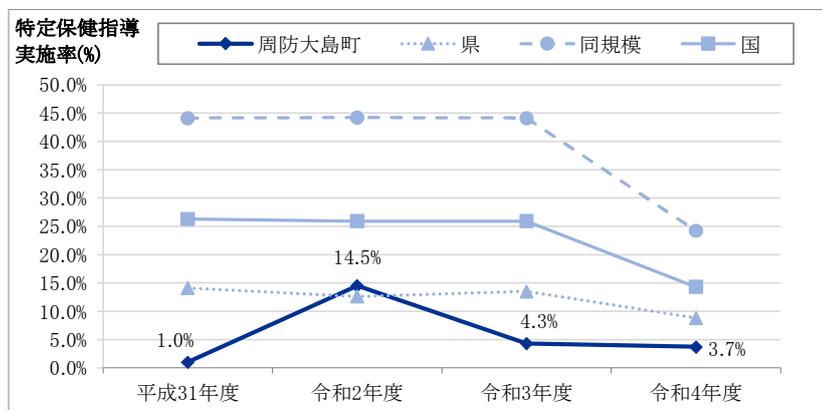
出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

3. メタボリックシンドローム該当状況

以下は、令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を示したものである。基準該当は18.3%、予備群該当は8.9%である。

メタボリックシンドローム該当状況

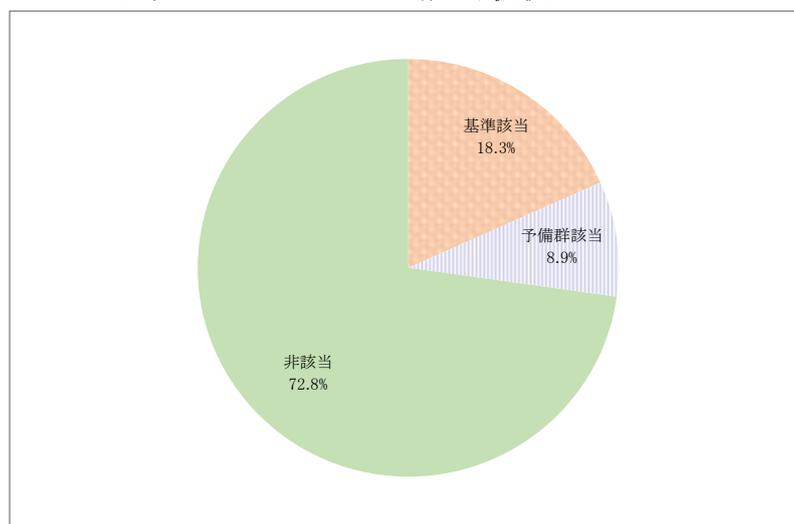
	健診受診者数	基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
該当者数(人)	1,110	203	99	808	0
割合(%) ※	-	18.3%	8.9%	72.8%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

メタボリックシンドローム該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

- ①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上
- ②脂質:中性脂肪150mg/dl以上 または HDLコレステロール40mg/dl未満
- ③血圧:収縮期血圧130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

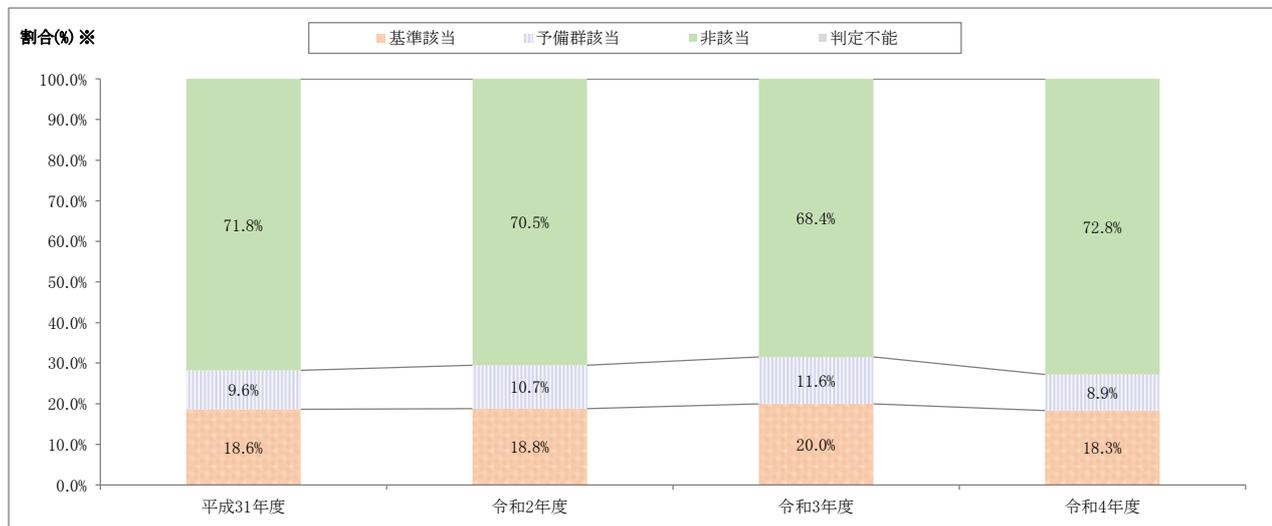
以下は、平成31年度から令和4年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示したものである。令和4年度を平成31年度と比較すると、基準該当18.3%は平成31年度18.6%より0.3ポイント減少しており、予備群該当8.9%は平成31年度9.6%より0.7ポイント減少している。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)
平成31年度	876
令和2年度	1,084
令和3年度	1,090
令和4年度	1,110

年度	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
	人数(人)	割合(%) ※						
平成31年度	163	18.6%	84	9.6%	629	71.8%	0	0.0%
令和2年度	204	18.8%	116	10.7%	764	70.5%	0	0.0%
令和3年度	218	20.0%	126	11.6%	746	68.4%	0	0.0%
令和4年度	203	18.3%	99	8.9%	808	72.8%	0	0.0%

年度別 メタボリックシンドローム該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成31年4月～令和5年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

4. 第3期計画の評価と考察

(1) 現状のまとめと目標に対する達成状況

1. 特定健診受診率

第3期計画期間における特定健診受診率は、平成31年度の24.7%から8.0ポイント上昇し、令和4年度には32.7%となった。特に平成31年度から令和2年度にかけては5.4ポイント上昇している。

この要因として、以前は画一的な内容としていた未受診者勧奨通知を、令和2年度からはナッジ理論を活用し、対象者ごとの特性に合わせた内容に変更したことで、これまでよりも対象者の関心を引き、受診率の向上に寄与したと考えられる。

さらに、令和3年度からは未受診者勧奨の外部委託を開始し、よりわかりやすく高品質な内容の未受診者勧奨を実施しており、受診率は継続的に上昇している。

一方で、国や県と比較すると依然として受診率は低く、第3期計画期間の各年度の目標と比較しても、大きく乖離した状況が続いている。

2. 特定保健指導実施率

第3期計画期間における特定保健指導実施率は、国や県と比較し、非常に低い数値となっている。

これは、以前は直営で実施し、町の医療専門職が対象者に対し緻密な特定保健指導を実施していたが、徐々に人員の確保が困難となったことが一因である。

特定保健指導は被保険者の健康増進のための非常に重要な事業であることから、事業内容の見直しや改善が急務となっている。

一方で、特定保健指導の対象者は減少傾向にあり、ほかに実施している要医療者への受診勧奨等の事業が効果として表れていると考えられる。

Ⅲ 特定健康診査に係る詳細分析

1. 特定健診の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

以下は、特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を示したものである。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の61.1%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の50.0%である。

特定健診受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	1,110	30.6%	828,088	46,550,660	47,378,748
健診未受診者	2,517	69.4%	11,443,887	104,745,773	116,189,660
合計	3,627		12,271,975	151,296,433	163,568,408

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	22	2.0%	678	61.1%	678	61.1%	37,640	68,659	69,880
健診未受診者	150	6.0%	1,232	48.9%	1,258	50.0%	76,293	85,021	92,361
合計	172	4.7%	1,910	52.7%	1,936	53.4%	71,349	79,213	84,488

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

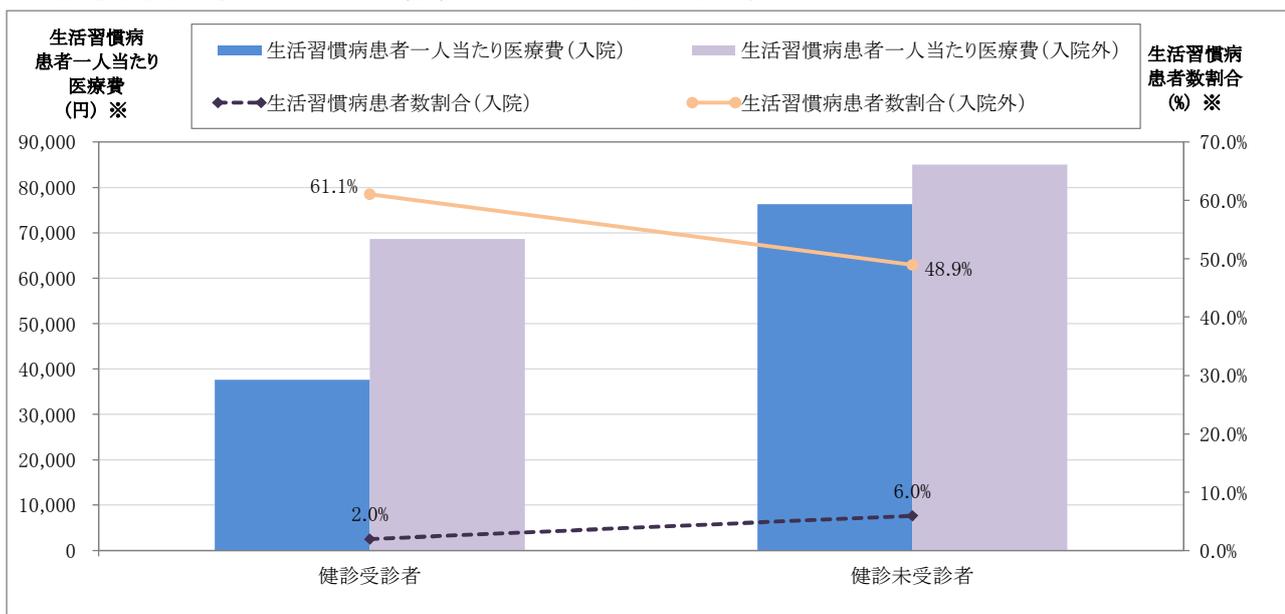
資格確認日…令和5年3月31日時点。

※生活習慣病医療費…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者の生活習慣病医療費。

※生活習慣病患者数…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者数。合計人数は、入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

※生活習慣病患者一人当たり医療費…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者一人当たりの生活習慣病医療費。

特定健診受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※生活習慣病患者一人当たり医療費…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者一人当たりの生活習慣病医療費。

※生活習慣病患者数割合…健診受診者、健診未受診者それぞれに占める、生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者数の割合。

2. 特定保健指導対象者に係る分析

(1) 保健指導レベル該当状況

以下は、令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)における、保健指導レベル該当状況を示したものである。積極的支援対象者割合は1.1%、動機付け支援対象者割合は6.3%である。

保健指導レベル該当状況

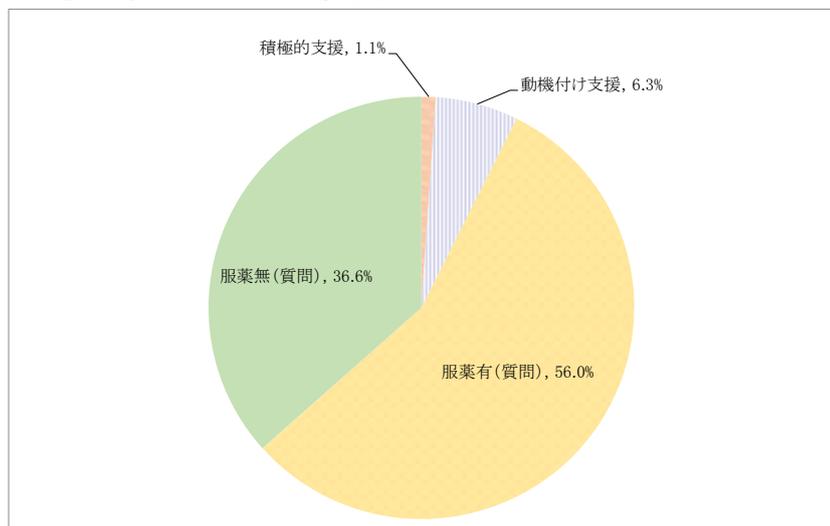
	健診受診者数 (人)	該当レベル					判定不能
		特定保健指導対象者(人)		情報提供			
		積極的支援	動機付け支援	服薬有(質問)	服薬無(質問)		
該当者数(人)	1,110	82	12	70	622	406	0
割合(%) ※	-	7.4%	1.1%	6.3%	56.0%	36.6%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

保健指導レベル該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	/	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	/	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当	/		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖：空腹時血糖が100mg/dl以上 または HbA1c (NGSP値)5.6%以上
(空腹時血糖及びHbA1c (NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質：中性脂肪150mg/dl以上 または HDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧：収縮期血圧130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、積極的支援の対象となった場合でも動機付け支援とする。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下のとおりである。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
40歳～44歳	27	1	0	0.0%	1	3.7%
45歳～49歳	28	3	1	3.6%	2	7.1%
50歳～54歳	44	8	2	4.5%	6	13.6%
55歳～59歳	40	4	1	2.5%	3	7.5%
60歳～64歳	118	15	8	6.8%	7	5.9%
65歳～69歳	287	24	0	0.0%	24	8.4%
70歳～	566	27	0	0.0%	27	4.8%
合計	1,110	82	12	1.1%	70	6.3%

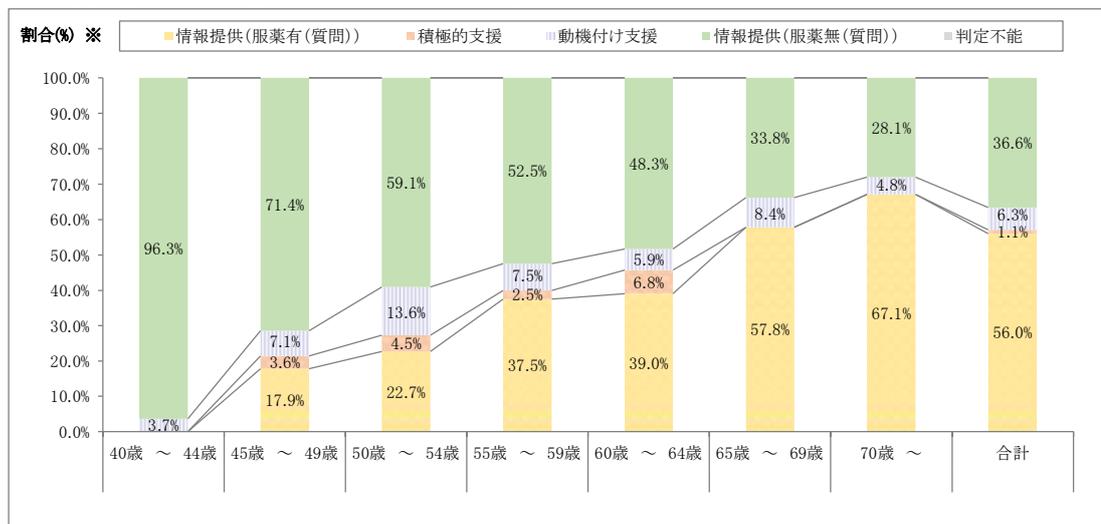
年齢階層	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳～44歳	27	0	0.0%	26	96.3%	0	0.0%
45歳～49歳	28	5	17.9%	20	71.4%	0	0.0%
50歳～54歳	44	10	22.7%	26	59.1%	0	0.0%
55歳～59歳	40	15	37.5%	21	52.5%	0	0.0%
60歳～64歳	118	46	39.0%	57	48.3%	0	0.0%
65歳～69歳	287	166	57.8%	97	33.8%	0	0.0%
70歳～	566	380	67.1%	159	28.1%	0	0.0%
合計	1,110	622	56.0%	406	36.6%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

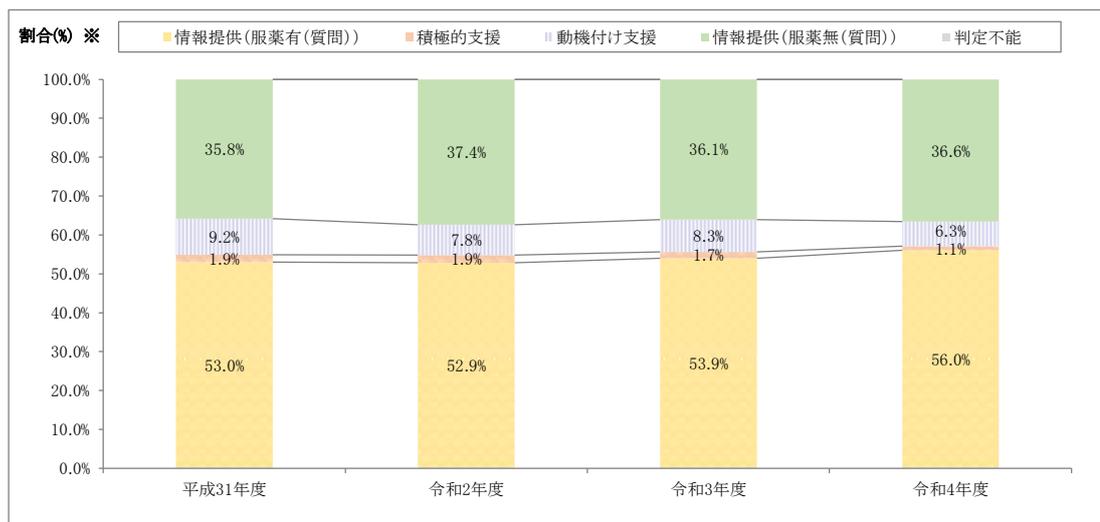
以下は、平成31年度から令和4年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示したものである。令和4年度を平成31年度と比較すると、積極的支援対象者割合1.1%は平成31年度1.9%から0.8ポイント減少しており、動機付け支援対象者割合6.3%は平成31年度9.2%から2.9ポイント減少している。

年度別 保健指導レベル該当状況

年度	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
平成31年度	876	98	17	1.9%	81	9.2%
令和2年度	1,084	106	21	1.9%	85	7.8%
令和3年度	1,090	109	19	1.7%	90	8.3%
令和4年度	1,110	82	12	1.1%	70	6.3%

年度	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成31年度	876	464	53.0%	314	35.8%	0	0.0%
令和2年度	1,084	573	52.9%	405	37.4%	0	0.0%
令和3年度	1,090	588	53.9%	393	36.1%	0	0.0%
令和4年度	1,110	622	56.0%	406	36.6%	0	0.0%

年度別 保健指導レベル該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成31年4月～令和5年3月健診分(48カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

(2) 特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

以下は、令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を示したものである。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者		
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			82人		
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	0人	12人	15%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	2人		
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	0人		
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	1人		
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	0人		
	●	●			因子数2	血糖+血圧	3人		
	●		●			血糖+脂質	2人		
		●	●			血圧+脂質	2人		
	●			●		血糖+喫煙	0人		
		●		●	因子数1	血圧+喫煙	1人		
			●	●		脂質+喫煙	1人		
	●					血糖	0人		
		●				血圧	0人		
			●		因子数0	脂質	0人		
			●	喫煙		0人			
				因子数0	なし	0人			
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	0人	70人	85%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	3人		
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	4人		
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	1人		
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	1人		
	●	●			因子数2	血糖+血圧	11人		
	●		●			血糖+脂質	1人		
		●	●			血圧+脂質	8人		
	●			●		血糖+喫煙	1人		
		●		●	因子数1	血圧+喫煙	1人		
			●	●		脂質+喫煙	0人		
	●					血糖	5人		
		●				血圧	28人		
			●		因子数0	脂質	6人		
			●	喫煙		0人			
				因子数0	なし	0人			

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

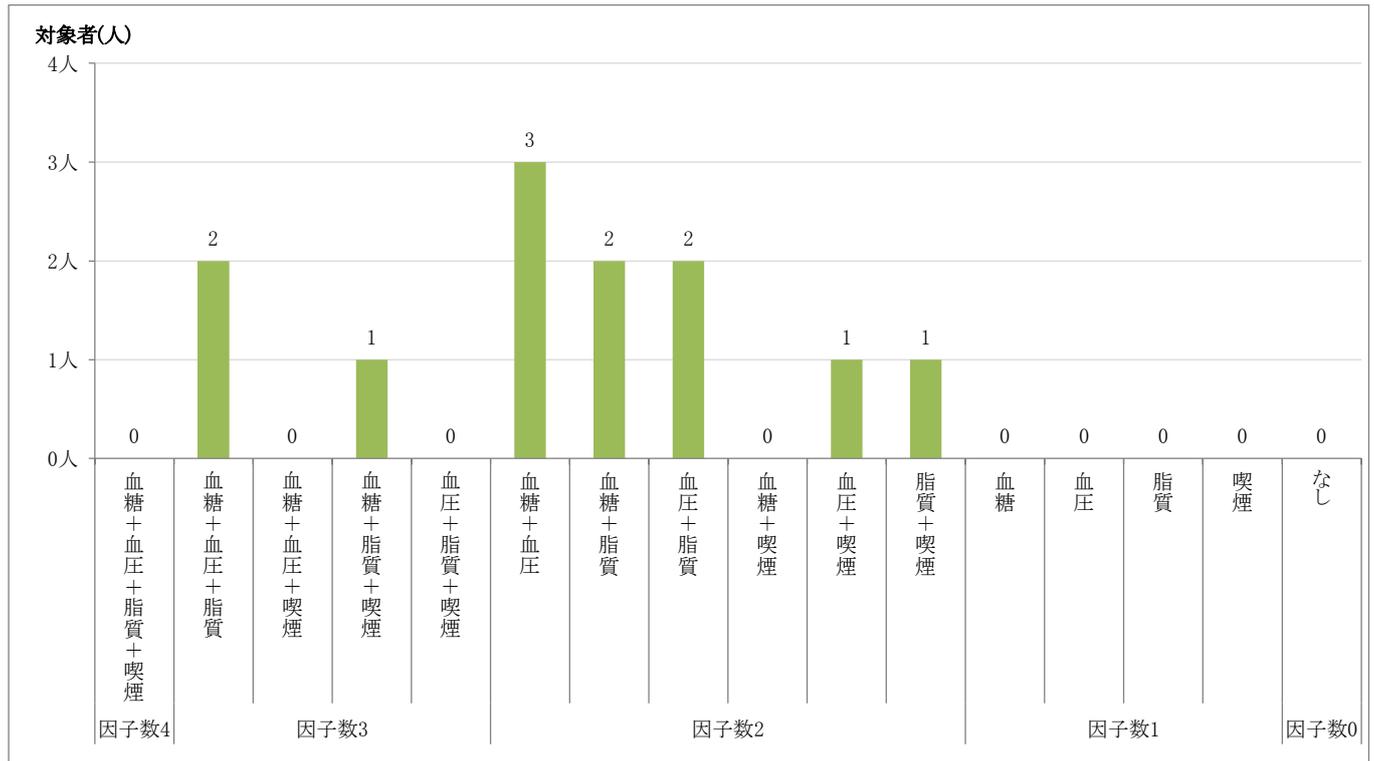
資格確認日…令和5年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。また、医師の判断等により、リスク因子数が0であっても特定保健指導対象者に分類される場合がある。

リスク判定の詳細は以下のとおりとする。

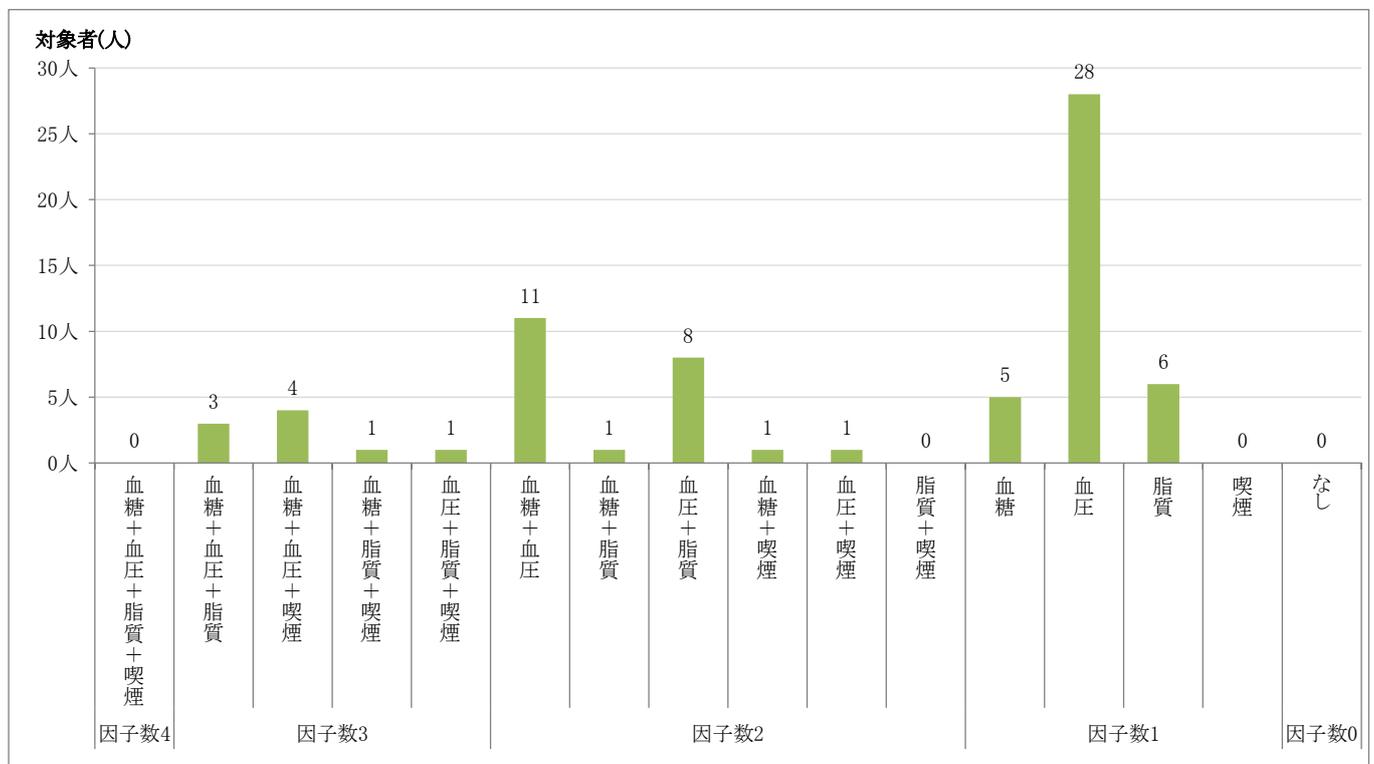
- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上 または HbA1c5.6%以上(NGSP)
(空腹時血糖とHbA1cの両方を測定している場合は、空腹時血糖を優先し判定に用いる)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上 または HDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…令和5年3月31日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…令和5年3月31日時点。

(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較

令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)の積極的支援及び動機付け支援の該当者を「対象者」、情報提供の該当者を「非対象者」とし、更に「非対象者」について、質問票における回答内容から「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分類した。以下は各分類の生活習慣病医療費について比較した結果を示したものである。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	82	0	447,362	447,362	0	15	15
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	406	9,036	850,817	859,853	2	46	46
	情報提供 (服薬有(質問))	622	819,052	45,252,481	46,071,533	20	617	617

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	82	0	29,824	29,824
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	406	4,518	18,496	18,692
	情報提供 (服薬有(質問))	622	40,953	73,343	74,670

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

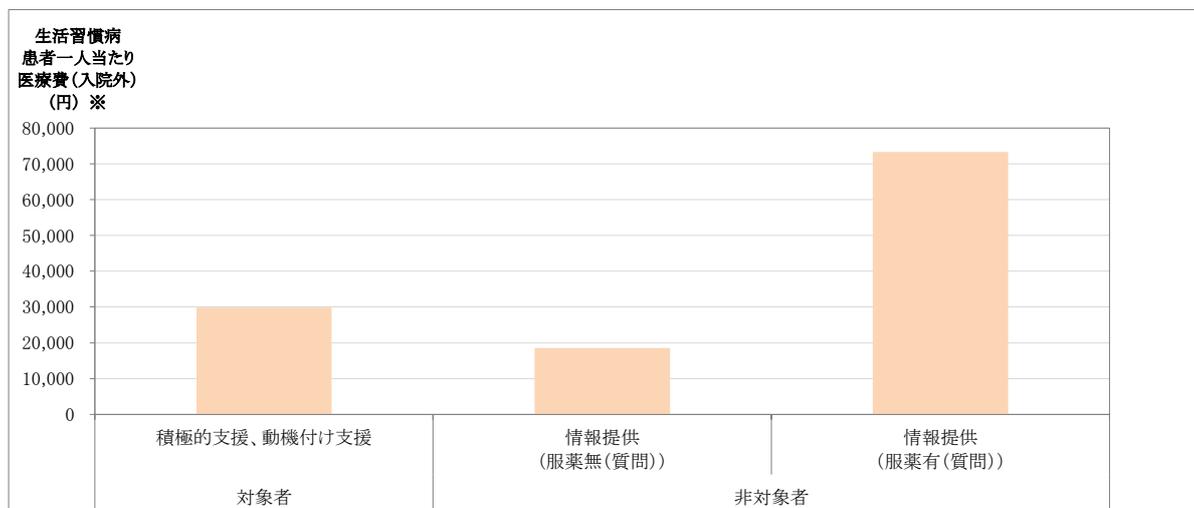
非対象者…健康診査受診における質問表の服薬の項目にて一項目でも「はい」と回答した健康診査受診者は「服薬有」、服薬の全項目「なし」と回答した健康診査受診者は「服薬無」で表記。

※生活習慣病医療費…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者の生活習慣病医療費。

※生活習慣病患者数…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者数。合計人数は、入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

※生活習慣病患者一人当たり医療費…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者一人当たりの生活習慣病医療費。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは令和4年4月～令和5年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…令和5年3月31日時点。

※生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で投薬のあった患者一人当たりの入院外生活習慣病医療費。

IV 特定健康診査等実施計画

1. 目標

国では、市町村国保において、計画期間の最終年度である令和11年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上(平成20年度比)を達成することとしている。本町においては各年度の目標値を以下のとおり設定する。

目標値

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査受診率	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
特定保健指導実施率	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%

2. 対象者数推計

(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

以下は、令和6年度から令和11年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示したものである。

特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査対象者数(人)	2,969	2,821	2,681	2,548	2,421	2,301
健康診査受診率(%)(目標値)	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
特定健康診査受診者数(人)	1,039	1,128	1,206	1,274	1,332	1,380

年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査対象者数(人)	40歳～64歳	1,016	968	922	879	837	797
	65歳～74歳	1,952	1,853	1,758	1,669	1,584	1,503
特定健康診査受診者数(人)	40歳～64歳	356	387	415	439	460	478
	65歳～74歳	683	741	791	834	871	902

(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

以下は、令和6年度から令和11年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示したものである。

特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定保健指導対象者数(人)	77	84	90	95	99	103
特定保健指導実施率(% (目標値))	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
特定保健指導実施者数(人)	27	34	41	48	54	62

支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
積極的支援	40～64歳	対象者数(人)	17	19	20	21	22	23
		実施者数(人)	4	5	7	8	9	10
動機付け支援	40～64歳	対象者数(人)	25	27	29	31	33	34
		実施者数(人)	7	8	10	11	13	15
	65～74歳	対象者数(人)	42	45	48	51	53	55
		実施者数(人)	19	23	28	32	37	42

3. 実施方法

(1) 特定健康診査

①対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)で、かつ、年度途中での加入・脱退等異動のない者を対象とする。ただし、妊産婦、刑務所入所中、海外在住、長期入院等、厚生労働省告示で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとする。

②実施方法

ア. 実施場所

委託契約を結んだ医療機関、町内施設で実施する。

イ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」、町が独自に実施する「追加健診項目」に基づき実施する。

■基本的な健診項目(全員に実施)

質問項目	標準的な質問票
身体計測	身長、体重、BMI、腹囲(内臓脂肪面積)
理学的所見	身体診察
血圧測定	収縮期血圧、拡張期血圧
脂質検査	中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロールまたはNon-HDLコレステロール
肝機能検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP)
血糖検査	空腹時血糖(または随時血糖)、HbA1c
尿検査	尿糖、尿蛋白

■詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)

心電図検査	
貧血検査	赤血球数、ヘモグロビン値、ヘマトクリット値
血清クレアチニン検査	eGFRによる腎機能の評価を含む
眼底検査	

■追加健診項目(全員に実施)

心電図検査	
貧血検査	赤血球数、ヘモグロビン値、ヘマトクリット値
血清クレアチニン検査	eGFRによる腎機能の評価を含む
血清アルブミン	
尿酸	
推定一日食塩摂取量	ナトリウム、クレアチニン

ウ. 実施時期

毎年6月から翌3月にかけて実施する。

エ. 案内方法

4月に対象者に意向調査を送付する。また、広報やホームページ等で周知を図る。
未受診者には適宜、未受診者勧奨通知を送付する。

オ. 結果通知

集団健診受診者には、町より郵送または手渡しにて結果を渡す。
個別健診受診者には、健診実施医療機関から対象者に郵送または手渡しする。

(2) 特定保健指導

① 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出する。ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととする。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施する。

特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	/	積極的 支援	動機付け 支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	/	積極的 支援	動機付け 支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当	/		

(注) 喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖：空腹時血糖が100mg/dl以上 または HbA1c(NGSP値)5.6%以上

(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質：空腹時中性脂肪150mg/dl以上(やむをえない場合は随時中性脂肪175mg/dl以上) または HDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧：収縮期血圧130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

② 実施方法

ア. 実施場所

町内施設で実施する。

イ. 実施内容

保有するリスクの数に応じて階層化された保健指導対象者に対し、個々の生活習慣の改善に主眼を置いた保健指導を実施する。第4期計画期間においては、特定保健指導の質の向上、対象者の利便性の向上及び負担軽減を目的として、「評価体系の見直し(アウトカム評価の導入)」、「ICTを活用した特定保健指導の推進」、「特定健診実施後の特定保健指導の早期初回面接実施の促進」等が国の指針として示されている。これらを踏まえ、保健指導の効果的・効率的な実施に努めるものとする。

動機付け支援

支援内容	対象者本人が、自分の生活習慣の改善点・延ばすべき行動等に気付き、自ら目標を設定し行動に移すことができるように、対象者の個別性に応じた指導や情報提供等を行う。
支援形態	初回面接による支援のみの原則1回とする。 ○初回面接 一人当たり20分以上の個別支援(ICT含む)、 または1グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援(ICT含む)。
実績評価	○3カ月以上経過後の評価 設定した行動目標が達成されているか並びに身体状況及び生活習慣に変化が見られたかどうかを評価する。面接または通信手段を利用して行う。

積極的支援

支援内容	<p>特定健康診査の結果から、対象者本人が身体状況を理解し、生活習慣改善の必要性を認識し、具体的に実践可能な行動目標を自らが設定できるように行動変容を促す。支援者は、対象者の過去の生活習慣及び行動計画の実施状況を踏まえて目標達成のために必要な支援計画を立て、行動が継続できるように定期的・継続的に支援する。</p>					
支援形態	<p>初回面接による支援を行い、その後、3カ月以上の継続的な支援を行う。</p> <p>○初回面接 一人当たり20分以上の個別支援 (ICT含む)、または1グループ当たりおおむね80分以上のグループ支援 (ICT含む)。</p> <p>○3カ月以上の継続的な支援 個別支援 (ICT含む)、グループ支援 (ICT含む)のほか、電話、電子メール等のいずれか、もしくはいくつかを組み合わせる。</p>					
実績評価	<p>○3カ月以上経過後の評価 アウトカム評価 (成果が出たことへの評価) を原則とし、プロセス評価 (保健指導実施の介入量の評価) も併用して評価する。</p> <p>アウトカム評価</p> <table border="1" data-bbox="328 846 1441 1146"> <tr> <td data-bbox="328 846 639 976">主要達成目標</td> <td data-bbox="639 846 1441 976"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腹囲2cm・体重2kg減 または、当該年の健診時の体重の値に、0.024を乗じた体重 (kg) 以上かつ同体重と同じ値の腹囲 (cm) 以上の減少 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 976 639 1146">目標未達成の場合の行動変容評価指標</td> <td data-bbox="639 976 1441 1146"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腹囲1cm・体重1kg減 ・ 生活習慣病予防につながる行動変容 (食習慣の改善、運動習慣の改善、喫煙習慣の改善、休養習慣の改善、その他の生活習慣の改善) </td> </tr> </table> <p>プロセス評価</p> <table border="1" data-bbox="328 1205 1441 1357"> <tr> <td data-bbox="328 1205 1441 1357"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的支援の介入方法による評価 (個別支援 (ICT含む)、グループ支援 (ICT含む)、電話、電子メール・チャット等) ・ 健診後早期の保健指導実施を評価 </td> </tr> </table>	主要達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腹囲2cm・体重2kg減 または、当該年の健診時の体重の値に、0.024を乗じた体重 (kg) 以上かつ同体重と同じ値の腹囲 (cm) 以上の減少 	目標未達成の場合の行動変容評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腹囲1cm・体重1kg減 ・ 生活習慣病予防につながる行動変容 (食習慣の改善、運動習慣の改善、喫煙習慣の改善、休養習慣の改善、その他の生活習慣の改善) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的支援の介入方法による評価 (個別支援 (ICT含む)、グループ支援 (ICT含む)、電話、電子メール・チャット等) ・ 健診後早期の保健指導実施を評価
主要達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腹囲2cm・体重2kg減 または、当該年の健診時の体重の値に、0.024を乗じた体重 (kg) 以上かつ同体重と同じ値の腹囲 (cm) 以上の減少 					
目標未達成の場合の行動変容評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腹囲1cm・体重1kg減 ・ 生活習慣病予防につながる行動変容 (食習慣の改善、運動習慣の改善、喫煙習慣の改善、休養習慣の改善、その他の生活習慣の改善) 					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的支援の介入方法による評価 (個別支援 (ICT含む)、グループ支援 (ICT含む)、電話、電子メール・チャット等) ・ 健診後早期の保健指導実施を評価 						

ウ. 実施時期

通年実施する。

エ. 案内方法

対象者に対して、特定保健指導利用勧奨通知を発送する。

4. 目標達成に向けての取り組み

以下は、第4期計画期間における目標達成に向けての取り組みを示したものである。

【特定健康診査】

事業分類	取り組み
特定健康診査未受診者勧奨	特定健診の未受診者をセグメント別に分類し、それぞれの特性に応じた内容の勧奨通知を送付する。 さらに、電話による勧奨等、対象者に多様な方法で接触し、受診者数の増加を図る。
30歳代健康診査	特定健診の対象となる前の30歳代の被保険者を対象に、特定健診と同等の内容の健診を実施する。 早い段階から特定健診に触れてもらうことで、特定健診の対象者となった後も、受診することに対して障壁を感じないようにすることを目的とする。
事業所健診のデータ収集	事業所にて健診を受けている被保険者について、事業所を経由して健診結果を提供してもらうことで受診率の向上を図る。
医療機関との連携	通院中の未受診者に対し、町やかかりつけ医から特定健診の受診の呼びかけを行う。

【特定保健指導】

事業分類	取り組み
特定保健指導利用勧奨	特定保健指導の対象となった被保険者に文書や電話等による利用勧奨を行う。対象者となってから勧奨を行うまでにできる限りタイムラグが生じないように、迅速な勧奨を心掛ける。
実施体制の拡充	初回面接日をこれまでよりも多く設け、できる限り多くの対象者に特定保健指導を実施できるよう実施体制を拡充する。

V その他

1. 個人情報の保護

(1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行う。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先の契約遵守状況を管理する。

2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とある。主に加入者(特に特定健診・特定保健指導の対象者)に対し、計画期間中の取り組み方針を示し、事業の趣旨への理解を促し積極的な協力を得るため、ホームページで公表し、広く周知を図る。

3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとする。